

目次

創立 20 周年によせて スリーエムジャパン株式会社 代表取締役社長 宮崎 裕子	3
2023 年度に向けて 3M 悠々クラブ会長 古藤 健二郎	4
20 周年を迎えて 歴代会長、代表幹事、創立時運営委員からのメッセージ	5
初代会長 一柳 肇	5
第二代会長 金子 剛一	6
第三代会長 杉井 新治	7
第二代代表幹事 20 周年にあたり思うこと 有友 嘉紀	7
3M 悠々クラブ思い出の記 創立時運営委員 篠崎 敏泰	8
20 周年記念クオカード作成について	9
過去の 10 大ニュース(2002 年、2018～2022 年)	10
定例会及び懇親会報告	12
3M 悠々クラブ事業報告(2022 年度)	12
3M 悠々クラブ活動予定(2023 年度)	12
3M 悠々クラブ会計報告(2022 年度～2023 年度)	13
2023 年度 3M 悠々クラブ役員	13
2022 年度運営協力金結果報告	14
各地区からの便り	17
札幌地区 佐々木 誠	17
仙台地区 石川 智一	17
相模原地区 成田 隆人	17
富士小山地区 佐藤 友和	17
名古屋地区 山下 司	18
大阪地区 前川 次郎	19
福岡地区 大黒 隆	19
会員の皆さんからの“一言近況便り”	20
エッセー	41
那美(草枕より) 名誉会長 田村 亮司	41
退職してから 20 年が経ちました 藤野 正弘	42
幼・少年の頃の思い出 白石 恭三	43
同好会便り	44
相模 OB ゴルフ同好会	44
Club シャングリラ	45

ウォーキングの会	45
江戸文化を訪ねる会	48
G・Gフィッシング・クラブ	49
ボウリング同好会	50
鎌倉探索の会	50
テニス同好会	53
絵画同好会	54
写真同好会	55
京都を愛でる会	56
富士小山ハイキング同好会	56
フォトクラブ”悠々”	57
3M そばクラブ	58
詩吟同好会	59
ゴルフクラブ <なごやか会>	61
3M 悠々クラブ女子会	61
囲碁同好会	61
東京散策の会	62
3M 悠々クラブ 同好会リスト	64
本部主催イベント「3M 悠々クラブ美術展 2022」	65
本部主催イベント「3M 悠々クラブゴルフコンペ 2022」	65
2023 年の本部主催イベント	66
3M 悠々クラブ 第 15 回美術展	66
3M 悠々クラブ ゴルフコンペ	66
新会員・ご長寿会員の紹介	67
新入会員の自己紹介(順不同)	68
3M 悠々クラブの歩み	72
幹事の自己紹介	74
会員の皆さまへのお願いとお知らせ	76
編集後記	77

創立20周年によせて スリーエムジャパン株式会社 代表取締役社長 宮崎 裕子

3M悠々クラブの皆様、創立20周年、おめでとうございます。20周年という喜ばしい節目を迎えられたことを心よりお祝いを申し上げます。個人的な話しになりますが、私の息子が21歳です。3M悠々クラブと大体同じ年です。息子が生まれてから今日に至るまで「20年」と一口に言っても、様々なことがありました。3M悠々クラブも、20年の間、様々な喜び、ご苦労がありました。20年間の、会の存続に尽力された方々に敬意を表します。



さて、存続期間ということで考えますと、スリーエムは、創立から120年、スリーエムジャパンは、創立から63年続いてきました。長い歴史の中で、創業期、形成期、確立期から成熟期を経て、ここへ来て自らの組織を再構築しようとしています。具体的には、報道でお聞き及びのとおりに、2024年1月1日にヘルスケア事業をスピンオフします。また、組織だけではなく、外部環境の変化に対応し、多くの変化に対応しています。社員にとってはまさに激動の毎日です。このような激動期の中での私の役割は、駅伝競走のように、次の社長にたすきを渡すまで、63年続いてきた中で培った「3Mらしさ」を維持し、受け継いでいくことにあります。

では、「3Mらしさ」とは何か？社員一人一人が考える「らしさ」があり、3M悠々クラブの皆さんにとっても、それぞれの「3Mらしさ」があると思います。多様性と自主性を重視するカルチャー、部署を超えての協働、粘り強さ、それぞれあってもよいと思っています。ただ、共通する「らしさ」は、「3Merとして自分達を誇りに思い、また、顧客や仲間のためになっているという喜びに満ちた組織であること」と思います。この3Mらしさを存続させていくために、激動期の中でも将来に向かって種をまき、時には水をやり、日々環境づくりをする日々です。

環境づくりといえば、品川本社を改装し、2022年12月にオープンしました。創造性と効率性を両立させる3Mらしさに沿ったデザインにしました。会社へ来てちょっと雑談したい人、集中して仕事をしたい人、仲間とプロジェクトを進めたい人、それぞれの意向にあったゾーンを設けてあります。まず、会社に来て、真ん中のコーヒーカーンターでコーヒーを受け取り、自分の好みのエリアに移動できるようになっています。これからの10年、20年存続し、社員それぞれが振り返ったときに、「2022年に改装したオフィスで、3Merとして自分らしく、顧客や仲間のために仕事をしたな」という思い出が増えていってもらえれば良いなと考えています。

3M悠々クラブの皆様にも、今後の3Mらしさを失わずに存続していく我々を温かく見守っていただけたなら幸いです。またお会いできることを楽しみにしています。



2023 年度に向けて 3M 悠々クラブ会長 古藤 健二郎

3M悠々クラブ会員各位、

会員の皆様には、いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。
この会報21号が皆様のお手元に届くころは、各地で早咲きの桜情報が聞こえてくるかと思います。

昨年度は、クラブ創立20周年を迎えましたので、今号は創立20周年記念特集号となります。

歴代会長、前代表幹事、創立時運営委員からの特別寄稿もお願いしましたので、3M悠々クラブの創立20年の歩みを振り返っていただければと思います。

新型コロナの影響により、多人数での飲食を伴う集いは、かなわず大変残念ですが、定例会や懇親会のほとんどが中止せざるを得ない状況が現在も続いています。20周年記念行事検討会を発足し、各地区代表者の意見を集め、定例会や懇親会を含む記念行事を検討してまいりましたが、上記の理由で中止を決定させていただきました。記念行事検討会の総意として、創立20周年記念品として、懐かしい写真を印刷したQUOカードを配布することが決定され、今回、会報に同梱いたしました。

また昨年度は、3M悠々クラブが、会社からの援助金なしに「自主運営」することとなりました。会員の皆様から運営協力金としてご協力を頂くことになり、多くの方々の賛同を賜り、お陰様で3M悠々クラブの運営の目途がつかしましたこと、改めて紙面を借りて会員の皆様に感謝申し上げます。運営協力金につきましては毎年お願いするのか、また金額は適正であるか等のご意見を頂いております。幹事会、運営委員会で話し合い、3年間はそのままの形とさせていただき、2025年度に見直しをいたしたいと思っております。

会員の皆様方にはご負担をおかけしますが、今後とも運営にご協力のほどをお願いいたします。

昨年度は、本部主催行事である、美術展とゴルフ大会を実施することができました。また同好会活動においても、屋外型活動のゴルフ、テニス、ウォーキングなどが活動を再開し、屋内型でも、感染管理を徹底することにより、詩吟、写真などの同好会活動が行われ始めました。

本部主催行事の美術展を相模原市民センターにて開催し、絵画部門、写真部門、書道部門などの作品が、多く展示され、お客様をお迎えできたことはよかったと思います。またゴルフ大会では、感染対策としてパーティーを取りやめ、プレー終了後解散の方法で実施を行いました。成績結果や表彰は、メールにて参加者に通知する方法で行いました。大会には、60名近くの方が参加され、参加者の皆さんが再会を楽しんでおられました。

会報の中でも美術展、ゴルフ大会や各同好会活動報告がされておりますので、是非お楽しみください。

3M悠々クラブの会員数も、大体1100名前後となってまいりました。下記のグラフを参照いただければ、お分かりのように、会員の平均年齢も74.5歳となり後期高齢者の割合が54.5%となってまいりました。



また、新規の入会会員の数も増加しております。グラフにありますように、過去10年間で平均30名弱の方が、毎年入会され、女性会員も増えてきており、頼もしい限りです。

健康のために重要といわれているものが、“食事”、“運動”と“人とのつながり”の3つが大切であるといわれています。美術展、ゴルフ大会、定例会や同好会の活動が、まさしくこの3つの要素を含んでいると思います。

会員の方々がますます健康を増進するためにも、悠々クラブの存在意義がここにあるかと感じています。会員の皆様の、益々のご健勝を祈念し、ご挨拶に代えさせていただきます。

20 周年を迎えて 歴代会長、代表幹事、創立時運営委員からのメッセージ

初代会長 一柳 肇

創立 20 周年おめでとうございます。

管理職退職者のOB会である壮友会が、一般社員の退職者を含めたOB会へと構成を変え、自主的な組織運営を基本的な考え方とした、3M悠々クラブが創立され、20周年を迎えました事ご同慶の至りです。

会社創立42年の足跡に大きく貢献されたOB諸先輩の知恵を結集し、他社の事例も参考にしながら、OB中心の設立準備委員会や人事本部の現役部隊が中心となって検討が進められ、会社役員会に諮られて、設立されました。

命名にあたっては「新生OB会にふさわしい名前を付ける必要がある」「社長であり、初代会長である一柳の意見を聞きたい」との問いかけがありました。

住友電工時代の上司であった亀井正夫元社長から常日頃ご指導頂いていた、「孔子の論語」や「安岡正篤(まさひろ)氏の書物」などから、ヒントが得られないかと、一週間ほど思いに耽っておりました。「悠々自適」という言葉がひらめきました。

この言葉について、しばし担当関係者と歓談した後に「新OB会発足時に壮友会メンバーと一般退職者の加入有資格者宛に名称募集を行ったが、応募が複数あり、決まらず、会長である一柳社長からの「悠々」の提言を参考にした「3M悠々クラブ」を第一候補とし、OB会創立準備委員会と人事本部で検討した結果、正式に決定しました」と報告を受けました(当時b-プラザセンター長)。

3M悠々クラブ創立後に発行された社内報“飛脚”に以下のように紹介させていただきました。



悠々と過ごす人生を応援します！

3M 悠々クラブ会長 一柳 肇

3M 悠々クラブはいくつかの名称候補の中から OB の方々の投票により選ばれました。この名称の元となった「悠々自適」という言葉は、古代中国においてたびたびの大洪水を起こした黄河が、苦難の末の治水によりゆったりと多くの支流をあわせつつ海に向かって流れていくありさまから生まれ、転じて大河がゆったりと流れるように人生を悠々とおくることを指すようになりました。今後、この名前のように永い人生をゆとりと生きがいを持って充実して過ごすため、メンバーの自主的な活動を援助し、お互いの交流を深めていくことを進めていきたいと思っています。

仁科康彦初代代表幹事からは、「素晴らしい名前を冠することが出来て非常に良かった」「会の理念を表す名前となっている」と喜んでいただけたことが記憶に残っております。日本人社員の持つ感受性、3Merの絆、クラブ(カタカナ語)のひびきも包含され、高評価につながっていると感じています。

この20年間、3Merとして共に働き、会社を支えてきた同志の絆が豊かなシニアライフの支えになっていることが、自身、活動に参加しながら実感出来ていることを喜ばしく思っています。

今日までお世話いただいた歴代役員、幹事、運営委員の、そして会社の関係者には 敬意と感謝の気持ちを、新ためてお伝えさせていただきたいと思います。

現古藤会長より創立秘話や、苦労話を会員の皆さんと共有させてほしいと発刊予定の会報 20周年記念特集号への寄稿の依頼を受け、まとめてみました。事実認識に誤解がないか、山本信一当時 b-プラザセンター長にも確認してもらいました。小生も80歳を過ぎ、シルバー川柳にある「忘れえぬ 人はいるけど 名を忘れ」「大事なら しまふ二度と 出てこない」に共感を覚え、歯がゆい思いをすることが多くなりましたので、最期に 皆様とご家族のご健勝、ご活躍そして、スリーエムジャパンのご繁栄を祈念します。

第二代会長 金子 剛一

3M悠々クラブのはじまり

3M悠々クラブ創立20周年おめでとうございます。

1960年に創立された日本ミネソタスリーエム(後に住友スリーエムに社名変更)は以後約30年間順調に業績を伸ばしてきました。しかし90年代に入るとそれまでのバブル景気が崩壊し日本の景気は一気にマイナス成長となりました。そして1997年にはタイで発生した通貨危機が日本を含むアジア全体へと広がり景気は再び大きく下降線をたどりしました。

90年代の日本の成長は0で住友スリーエムも3%となり過去20年に比較して大きな後退を余儀なくされました。ちょうどこの時期に私は米国3Mの本社で仕事をしていました。日本から離れていたため米国3M社と住友スリーエムの比較が容易にできました。90年代に起きた成長の減速は日本やアジアの景気が極端に落ち込んだことが第一の要因ですが、さてそれだけかなと他にまだ成長を阻害している要因はないかなと探してみました。たまたま日本から出張してきた若手社員と話すともう元気がない。何か閉塞感に囚われているような感じがしました。私たちが入社したころはもっと明るくがむしゃらに仕事をしていたような感じがする。今、目の前で米国3Mの社員が伸び伸びと仕事をしているように。一方、これから21世紀のビジネスはますますグローバル化が進んでいくだろう。そして急速な技術進歩も起こるだろう。果たしてこのままの住友スリーエムで生き延びることができるのだろうか。新技術、新製品が生まれるような風土が準備されているのだろうか。こんな思いを持って多くの人たちと討議をしました。その結果出された答えは古い人事制度やビジネス習慣から新しい自由と責任の下に生き生きと働ける企業文化に作り変えようということでした。そして社員の誰もが自主性を持ち、年齢や性差に関係なく、世界のどこでも生き生きと働くことができる人材を作ろうということでした。

この方向が決まると私は日本へ戻り新たな企業文化を作る作業を多くの社員とともにスタートしました。このプロジェクトは“HR プラン21”と命名されました。“人を管理する”から“人を勇気づける”へ、社員の“同一性”から“多様性”へ、“指示命令”から“権限移譲”へなどのパラダイムシフトの下に多くの人事制度を改革しました。賃金、人事評価制度の改革、年功序列の廃止、女性社員登用の推進、年金制度の改革 また身近な変化は社内におけるビジネスカジュアルの導入などです。

そしてこの新しい大きな波は定年で会社を退社される方たちにも広がっていきました。OB会のあり方です。それまでのOB会は一部の人だけの会であり退社される方全員に門戸は開かれていませんでした。住友スリーエムを退職されるほとんどの方たちの希望は退職後も同じ仲間であり続けたい、そして共に悠々自適の生活



をエンジョイしたいということでした。こうして2002年、多くの現役社員とOBの方々の賛同を得て新しいOB／OG会が3M悠々クラブという名の下に創立されました。

現在では会員数も1100名を超えたとのこと。これからも会社の発展とともに3M悠々クラブが末永く継続されることをお祈りいたします。

第三代会長 杉井 新治

3M悠々クラブ創立20周年お祝い申し上げます。

私は職責により金子さんの後任として2009年1月から2013年9月まで第3代会長を務めさせていただきました。年度総会では先輩の皆様へ会社のトピックスや経営状況などを報告させていただきました。同時に退職された皆様方とお会いでき楽しい時間を過ごしました。私も定年を迎え3M悠々クラブに入会させて頂いています。会員の皆様方と交流を続けさせていただいていますが、と言ってもゴルフコンペに参加するぐらいですが、皆様は同好会活動、絵画、写真、ウォーキング、そば打ち、等いろいろな趣味の方々が集い、第2の人生の楽しみの一つとされ良い交流の場になっていると思います。

私自身は定年後、旧友とゴルフや旅行などで楽しんでいます。家では犬を飼い始め日々の散歩や、市から借り受けている菜園で野菜の栽培に精を出しています。健康に留意して毎日動くようにしています。

近年、新型コロナウイルス感染症の流行で社会活動が一変してしまい、人から人への感染防止のもと、集会、会食、等は社会的悪のように見なされ、残念ながら3M悠々クラブの総会も中止せざる得ない状況でした。先輩、元同僚、後輩との会える機会もなくなっています。早期にコロナ感染症が終息することを願うばかりです。

3M Japan にても研究業務の縮小、社員の減員、3M悠々クラブへの援助金の中止など、また3M社においても耳栓の訴訟、フッ素ケミカル製造所での環境問題、株価の低迷、等残念なニュースばかりを耳にします。早く我々の誇れる3M社として、未来に向かって進んでほしいと願っています。

コロナ感染症は先行き不明ですが、総会の再開、皆様方の交流が以前より活発になって行くことを願っています。



第二代代表幹事 20周年にあたり思うこと 有友 嘉紀

3M悠々クラブ創立20周年おめでとうございます。

この20年間に3M悠々クラブのボランティアとして幹事役を務めていただいた方々及び現在ご尽力いただいている方々に心から御礼と感謝を申し上げたいと思います。

初代代表幹事の仁科康彦先輩から、私が2011年2月に代表幹事を引き継いでから7年間、楽しく務めさせていただきました。その間は会員も増加し、会の運営は幹事と会員の皆様の協力もあって同好会数は15から20への増加、ホームページの充実など順調に拡充した時期であったと思っています。

ところがその後、ビジネス環境が世界的に厳しさを増すにつれ、3M社の経営方針も大きく舵取りを変えたように思います。その結果、経営効率を上げるためのコスト削減の一環として、会社は私たちの悠々クラブの存立基盤を脅かすようなショッキングな転換を迫ってきました。



すなわち、2020年(3M悠々クラブ創設後18年目)から補助金支払いの打ち切りと、無償貸与されていた相模原事業所内の3M悠々クラブ事務所の返還です。約20年間面倒をみた、あとはそちらの裁量でやれと言わんばかりの一方的通知であったと聞いています。

2006年に、奥田英博元名誉会長の特段のお取り計らいと会社の理解もあって、3M悠々クラブへの補助金が従来の倍額2000円/人/年に増額され、会員一同大喜びしましたが、あの“社員並びに退職した社員をも大切にする”という当時の3Mの良きカルチャーは何処に行ってしまったのでしょうか。誠に残念です。

最近日本も18歳で選挙権が与えられ、一人前の大人として認めましたが、丁度これに符合するかのように、会社は3M悠々クラブも成人期に達したので独り立ちし、仕送りは“なし”ということなののでしょうか。

私が住友スリーエムに入社した当時(1963年)は、旧財閥系の会社や日本的経営の会社が幅を効かせていた時代で外資系企業は“働く人よりも”経営効率優先だから安心して働けないぞ”といわれ就職をためらう傾向がありました。しかし住友3Mは外資系企業の範疇ではありましたが、日米折半出資の合併企業であり、住友も3Mも仕事には厳しくとも“人”を育て大切に作る気風(カルチャー)があり、製品のユニークさと日米の経営のよさを生かし、数次の労働紛争をも乗り越え、業績をのばし外資系企業の雄として認知されるまでになったのではないのでしょうか。

最近は現役の後輩から“先輩たちはよい時に勤務されて幸せでしたね”との皮肉まじりの声を聴くのは寂しい限りです。しかし、私たちリタイアリーの多くは今でも“3Mに勤務できたことを誇りに思っている”ことを3M JAPANの経営者は忘れないでいただきたいものです。

とはいえ、3M悠々クラブが会社からは独立した団体となった現在、会の運営原資は、補助金の蓄積分と会員有志から募った寄附金により運営されるのですが、幹事の方々には大変ご苦勞をおかけしますが、当会の創立趣旨に基づき引き続き円滑な運営を促進していただきますようお願いいたします。

正月を前にまたコロナの第八波やっていますが、これからはコロナ感染を過度に恐れるのではなく、感染防止策を講じながら、知恵と工夫でコロナと共生し、対人対面折衝を避けずに伸びのびと行動していくことが必要と思います。3M悠々クラブの活動も今後そのような路線で活動しようではありませんか。

3M悠々クラブ思い出の記 創立時運営委員 篠崎 敏泰

3M悠々クラブは、管理職を対象にした壮友会を発展的に解消し、2001年、2002年の早期退職優遇制度の適応を受けた大量退職者を含め、過去円満退職した全社員を対象に2002年4月に創立しました。

年1回定例会の開催のみだった壮友会とは異なり、3Mの企業文化を大切に、より充実した活動と親睦を図ることになりました。

会社から下九沢レクセンターの使用、事務所の無償貸与、活動費として会員1人につき年1000円の補助金(2006年から2000円)を受け、創立時の会員数は約600人にも達しました。

米国3M訪問時、タータンパークでゴルフ、バーベキューを楽しみ、ボランティア活動にも積極的に参する3Merを觀て、退職後はこんな環境で活動したいと思っていたので、運営委員の要請があった時は喜んで引き受けました。

私が参加した時、広報・管理・福利厚生・会計を統括する4名の幹事と10数人の運営委員で構成され、下九沢レクセンターを拠点に活動していました。写真・書に造詣が深く上品にお酒を嗜む紳士、活動を牽引する万能元ウーガマン、白熱した会議をまとめる愛妻家、PC教室を無償で主催する理論家、相模を代表する兄貴のような熱血漢、少年野球に情熱を注ぐ監督、お遍路さんを夢見る川柳歌人、道路拡張問題を抱える自治会長、美術展に奔走した阪神ファン、芋煮会を奥さまと準備してくれた篤志家等3M大好き人間の集まりでした。

黎明期は検討事案も多く、幹事会・運営委員会が頻繁に開催され、定例会、地区懇親会、本部主催行事、同好会促進援助、会報発行等より充実した活動を展開するため活発な話し合いが行われました。



何時からか委員会後の楽しみは橋本駅周辺の大衆酒場で一杯やることとなり親睦を深めました。会議でも飲み会でもチームワークの良いメンバーでした。

事務所当番も運営委員交代で勤めました。会員からの問い合わせ、名簿の更新、イベント参加はがきの整理等に時間を割きました。大勢の方が陣中見舞に訪れ応援してくれました。私の当番日には、ゴルフのお師匠さんが必ず来てアプローチの特訓を暗くなるまでしてくれました。レッスンのメモは、今でも大切にしています。

新年会は、毎年会報の出来上りを待って2月28日に開かれました。

運営委員全員でインクの匂いが残る会報の発送作業を終え、箱根湯本温泉に集合し盛大に行いました。代表幹事の仁科康彦さんも参加され夜遅くまで愉快的な時間を過ごしました。

リーダーの板橋靖幸さんと兄貴のような小野沢知一さんとの悲しい別れもありました。小野沢さんの最期に間に合うようホームページのリニューアルをチームで急いだこともありました。

運営委員は10年担当させてもらいました。

3M悠々クラブの活動内容は、大企業に勤めていた友人たちも羨む程で、退職後の生活を豊かで充実したものにしてくれました。黎明期をともに過ごした運営委員の皆さんとは現在でも定期的にお会いし親睦を図っています。

下九沢レクセンターの売却、事務所の無償貸与・補助金の支給が打ち切りとなってしまいましたが、会員からの寄付金を募らず、3M悠々クラブが存続していける程度の補助金の復活を願って思い出話を締めたいと思います。

20周年記念クオカード作成について

3M悠々クラブ創立20周年を祝うにあたりどのような企画を練れば良いかを考えるために幹事5名、運営委員5名、地区運営委員全員(6名)からなるプロジェクトチームを結成し2022年1月28日のキックオフから約1年をかけて検討を重ねました。

過去周年行事は懇親会・定例会を開催した際に参加者で祝い、会員の方には記念品を送付していましたが、コロナ禍の中で懇親会・定例会を開催する見通しがつかない為、会員の皆様方全員に記念品を贈ることで、20年という歴史を振り返って祝って頂くことの方が良いのではないかと結論に至りました。

予算は過去5年間で周年行事の為に積み立てていた金額とPC等備品購入の為に積み立てていた金額合わせて130万円ほど(1人当たり1,000円)を充てる事としました。

記念品はクオカードとし、さらに会報の中に20周年記念特集記事を掲載する事を月1回開催されている幹事会に提案し了承を得ました。

クオカードを作成するにあたり既存の図柄でなくオリジナルデザインで進めていこうというチームメンバーの意向もあり以前富士小山事業所でデザインの仕事をされていた2021年の新会員である水元擁一郎さんに依頼し快諾を得ることが出来ました。デザインするに当たりテーマは新旧の本社ビルとしました。写真の著作権の心配もありましたが、たまたま幹事の中で新旧の本社の写真を撮っていたメンバーがいたので、それを活用することで克服することが出来ました。

この様な過程を踏んで作成されたクオカードですが、この会報送付時に同梱しましたので、是非会員の皆様にはオリジナルデザインを楽しんでいただき利用して頂ければと思います。



過去の10大ニュース(2002年、2018～2022年)

3M悠々クラブの創立20周年にあたり、創立年である2002年と創立15周年以降(2018年～2022年)の国内の10大ニュースを下記に記します。時代の移り変わりを感じていただければ幸いです。(読売新聞オンライン読者が選ぶ10大ニュースより引用)

2002年の10大ニュース(国内) 3M悠々クラブ創立年

- 1位:初めての日朝首脳会談(小泉首相と金総書記)開催。10月に5人の拉致被害者帰国
- 2位:デフレ浮上、東京株式がバブル後最安値。日経平均が9,000円を割り込む
- 3位:ノーベル物理学賞に小柴昌俊氏、化学賞に田中耕一氏が受賞
- 4位:日韓共催にサッカーW杯で日本、初のベスト16進出
- 5位:雪印食品、日本ハムが輸入牛肉を国産と偽装
- 6位:秘書給与疑惑などで加藤紘一、田中真紀子氏ら議員辞職(その他辻元清美氏、井上裕氏も時期は別ですが辞職)
- 7位:あっせん収賄容疑で鈴木宗男衆院議員逮捕
- 8位:東シナ海に沈没した北朝鮮工作船を引き揚げ
- 9位:道路4公団民営化、最終報告で紛糾
- 10位:鳩山民主党代表が辞任、新代表に菅氏就任

2018年の10大ニュース(国内)

- 1位:平昌五輪で日本は冬季最多13メダルを獲得し、フィギュア・羽生結弦は連覇
- 2位:西日本豪雨、死者220人超
- 3位:日大アメフト部選手が危険タックル、スポーツ界で不祥事相次ぐ
- 4位:テニス・大阪なおみが全米オープン優勝、四大大会で日本人初
- 5位:日産・ゴーン会長を逮捕
- 6位:北海道で震度7の地震、道内全域で停電
- 7位:ノーベル生理学賞・医学賞に本庶佑氏受賞
- 8位:オウム松本死刑囚らの元幹部の死刑執行
- 9位:大谷翔平、メジャー新人王に選出
- 10位:大型台風襲来、関空が冠水し孤立

2019年の10大ニュース(国内)

- 1位:天皇陛下が即位。「令和」に改元
- 2位:アジア発開催となるラグビーW杯日本大会開幕、日本8強
- 3位:京都アニメーション放火、36人死亡
- 4位:消費税率10%スタート
- 5位:東日本で台風大雨被害、死者相次ぐ
- 6位:ノーベル化学賞に吉野彰氏受賞
- 7位:沖縄・首里城が焼失
- 8位:ゴルフ・渋野日向子が全英女子優勝
- 9位:マリナーズ・イチローが引退表明
- 10位:徴用工問題で日韓関係悪化

2020年の10大ニュース(国内)

- 1位:新型コロナウイルスの感染拡大 緊急事態宣言 (新しい生活様式)
- 2位:東京五輪・パラリンピック 1年延期
- 3位:菅首相誕生 新内閣発足
- 4位:安倍首相 辞任表明
- 5位:新型コロナウイルスで志村けんさんら死去(他岡江久美子さん、岡本行夫さん、高田賢三さん)
- 6位:「鬼滅」の累計興行収入 最速(10日)で100億円突破
- 7位:全小中高 休校要請 (新型コロナウイルス感染拡大防止)
- 8位:甲子園 春夏中止
- 9位:藤井聡太七段 最年少タイトル
- 10位:九州豪雨 死者77人

2021年の10大ニュース(国内)

- 1位:大谷翔平、メジャーMVPに
- 2位:東京五輪、日本は史上最多58メダル
- 3位:新型コロナワクチン接種開始
- 4位:眞子さま、小室圭さん結婚
- 5位:静岡・熱海で土石流、死者・行方不明者27人
- 6位:新型コロナ、変異株が猛威
- 7位:自民党総裁に岸田氏、首相に就任
- 8位:将棋・藤井聡太さんが新竜王、最年少四冠に
- 9位:ゴルフの松山英樹がマスターズ優勝
- 10位:東京五輪「原則無観客」決定。直前まで混乱続く

2022年の10大ニュース(国内)

- 1位:安倍元首相が撃たれ死亡、9月に国葬
- 2位:サッカーW杯で日本代表熱戦
- 3位:知床観光船 沈没事故
- 4位:大谷翔平、ルース以来の2桁勝利2桁本塁打
- 5位:ヤクルト村上が56号本塁打、三冠王
- 6位:32年ぶり円安、1ドル=150円突破
- 7位:北京五輪、日本勢のメダル冬季最多
- 8位:旧統一教会が政治問題化、文科相が質問権行使
- 9位:藤井聡太竜王が最年少五冠
- 10位:新型コロナ感染者、1日あたり10万人超え

定例会及び懇親会報告

新型コロナ感染拡大の為定例会及び名古屋地区以外の地区懇親会は中止となりました。

3M 悠々クラブ事業報告(2022 年度)

- 会員数 1,121名(2022年12月末日現在)
- 2022年度新規加入者 49名
- 2022年度物故者 21名
- ホームページコンテンツの改善・更新、一言近況、あげます・ください、スマホ対応、セキュリティ対策
- 懇親会日程
- 名古屋地区は開催、その他の地区は新型コロナ感染拡大により**中止**
- 3M悠々クラブ会報の発行 2月28日(月)
- 運営協力金の実施
- 同好会支援
- 本部イベントの開催
 - 長寿のお祝いカードの送付(数え歳 誕生日前月発送)
 - 美術展開催 5月19日(木)～ 23日(月)於:相模原市民ギャラリー
 - 本部主催ゴルフ大会 9月2日(金) 於:本厚木CC
 - 会員名簿発行(2022年12月末日時点) 会報と同時に発送予定
 - 定例会の開催 **中止**
- 幹事会、運営委員会・プロジェクト会議はリモート形式で開催

3M 悠々クラブ活動予定(2023 年度)

- 3M悠々クラブ会報(第21号)の発行 2023年2月
- 運営協力金の実施
- 3M悠々クラブ創立20周年記念クオカード発行
- 定例会及び地区懇親会の開催
- ホームページコンテンツの改善・更新、セキュリティ対策 随時
- 本部イベントの開催
 - 美術展 5月18日(木)～ 22日(月) 於:相模原市民ギャラリー
 - 本部主催ゴルフ大会 9月8日(金) 於:本厚木CC
 - 長寿のお祝いカードの送付(満年齢 誕生日月初発送)
- 会員名簿発行 未定
- 幹事会、運営委員会・プロジェクト会議はリモート形式で開催

3M 悠々クラブ会計報告(2022 年度～2023 年度)

3 M 悠々クラブ会計報告 (2022年度～2023年度)

	2022年ACT	2023年PLAN
【 1. 収入の部 】		
前年度繰越金	8,779,984	10,553,171
運営協力金	2,187,000	1,500,000
入会金	1,040,000	400,000
雑収入	1,092	0
特別会計から繰戻	0	1,340,000
単年度収入合計	12,008,076	13,793,171
【 2. 支出の部 】		
活動補助金	427,798	500,000
本部運営費	252,615	1,600,000
出張旅費	22,920	100,000
文書作成費	540,527	600,000
通信費	206,590	250,000
備品・消耗品費	0	0
雑費・予備費	4,455	10,000
特別積立金（繰入）	0	200,000
単年度支出合計	1,454,905	3,260,000
残高（次年度繰越金）	10,553,171	10,533,171
特別積立金残高	1,340,000	200,000
次年度繰越金 総計	11,893,171	10,733,171

3 M 悠々クラブ 収支決算 (2022 年度)

(単位:円)

【 単年度収支 】		
収入の合計		3,228,092
支出の合計		1,454,905
差額（収入－支出）		1,773,187
【 1. 収入の部 】		
前年度繰越金		8,779,984
運営協力金		2,187,000
入会金		1,040,000
雑収入		1,092
収入合計		12,008,076
【 2. 支出の部 】		
活動補助費	同好会	167,500
	本部主催行事	234,298
	地区懇談会	26,000
	定例会	0
	小計	427,798
本部運営費		252,615
出張旅費		22,920
文書作成費		540,527
通信費		206,590
備品費		0
消耗品費		0
保険料		0
雑費		4,455
予備費		0
特別積立	周年行事特別積立金	0
	機器購入特別積立金	0
	小計	0
支出合計		1,454,905
残高（次年度繰越金）		10,553,171
特別積立金（次年度繰越金）		1,340,000
次年度繰越金 総計		11,893,171

監査日： 2023年1月6日

監査人： 岸秀俊 

2023年度3M悠々クラブ役員

<任期：2023年1月1日～12月31日>

会長	古藤 健二郎			
名誉会長	田村 亮司			
幹事兼運営委員	内田 英世	木田 朗	合田 昌弘	小酒井 雅人
	成田 隆人	福原 トキ子	万膳 義太郎	安田 宣広
運営委員	安部 悦子	安西 信行	佐治 俊	鈴木 敏郎
	原田 孝	松本 昭三	水元 擁一郎	
地区運営委員				
	札幌地区	佐々木 誠		
	仙台地区	石川 智一		
	富士小山地区	佐藤 友和		
	名古屋地区	山下 司		
	大阪地区	前川 次郎		
	福岡地区	大黒 隆		
会計監査	岸 秀俊	矢崎 繁		
会社側コンタクト	仁科 裕弘 (b-プラザ理事)			

2022 年度運営協力金結果報告

今年から導入しました運営協力金については多くの方々からご協力を頂き有難うございました。予想以上の729名の方々から合計2,187,000円もの金額になり、お陰様で年間運営を円滑に進めることが出来ました。ご協力を頂いた方々にはこの誌面を借りてお礼と感謝を申し上げます。なお今年も運営協力金については3,000円募らせて頂きますので、よろしくお願いします。

下記に協力を頂いた方々のお名前を記載させていただきます。

青井 一樹	青井 武	青木 尚三	赤松 可計	秋葉 哲雄	秋元 正樹
秋山 原宏	秋吉 孝則	浅井 一蓮	浅野 徹	浅見 孝男	浅見 光夫
芦原 修	安部 悦子	阿部 真一郎	阿部 美佐男	阿部 憲康	阿部 浩一郎
雨宮 和人	荒井 達爾	荒井 剛	荒井 敬彦	新井 幸雄	荒川 傳三
有坂 健	有坂 敬忠	有友 嘉紀	有山 進	有吉 広之	有賀 詔
安西 信行	安藤 源治郎	安藤 俊二	安藤 敏男	安藤 文康	安東 久夫
冢近 明	井口 清	井口 修一	池 隆夫	池上 俊之	池田 修二郎
井沢 文夫	石井 信義	石井 真	石井 善夫	石川 健治	石川 智一
石川 安夫	石郷岡 勲	石崎 康文	石田 明愛	石戸 俊一	石戸 照子
石堂 清三	石野 英雄	石村 友正	磯秋 政美	板垣 寛二	市側 祐司
市村 操	井出 隆	井手 征男	井手口 利広	伊藤 和彦	伊藤 伸次
伊東 利朗	伊藤 裕幸	伊藤 光敏	伊藤 嘉信	糸雅 成和	糸園 哲二
稲村 一馬	犬養 裕	井上 卓也	井上 順之	井上 正治	井上 光治
井上 良久	井ノ上 早苗	井上 誠	井口 研治	井口 英昭	猪俣 賢司
指宿 良三	今井 敏雄	今井 正昭	今野 眞生	今村 宏治	岩井 恵美子
岩尾 信治	岩金 靖夫	岩城 徹	岩崎 栄雄	岩崎 行雄	岩月 英仁
上田 廣實	上西 善幸	上野 正道	上平 隆治	植松 康久	上村 尚史
宇佐美 憲幸	薄井 一雄	碓井 幸男	内野 真	内田 晃	内田 英世
宇治田 光代	内田 宗和	内橋 滋	浦上 昭一	浦田 昌伸	浦野 義之
江口 智	江田 一行	榎波 武志	江成 明夫	絵鳩 文行	海老名 敬一
江森 憲央	遠藤 恵美子	遠藤 武志	遠藤 文枝	圓 裕親	大石 道広
大泉 雄司	大柿 裕一	大川 寛司	大神田 正己	大久保 光三	大久保 弘史
大熊 潔	大塩 武俊	大島 和男	大島 哲夫	大島 秀一	太田 英二
太田 誠一	太田 則雄	太田 人土	大武 篤	大塚 康夫	大塚 好夫
大槻 一弘	大坪 悟	大庭 松男	大橋 学	大畑 健治	大森 隆志
大屋 晴夫	大屋 守正	岡 正己	岡 勝	岡崎 洋一	小笠原 肇
岡野 悦男	岡野 義昭	岡本 英男	奥泉 信吾	奥添 泰樹	奥田 耕源
奥野 恭正	小倉 勝彦	長田 良一	落合 徳三	小野 博彦	小野 吉彦
小野寺 弘隆	帯金 幹夫	香川 恵	垣花 泉吉	角山 喜和子	影山 格
笠作 募	笠原 清	笠原 康宏	柏木 朦	片山 木念	加藤 喜代治
加藤 三省	加藤 達也	加藤 昌	門重 政司	金子 信一	金子 剛一
金子 千賀子	金箱 裕司	金平 貴二	金丸 敏行	紙谷 義和	亀井 務
亀山 健夫	唐澤 尚子	刈敷 廣功	川上 秀幸	川上 禧和	川北 肇
川崎 喜敬	川崎 嘉昭	川島 邦彦	川島 部	川名 喜久雄	川端 和己
川端 武雄	河原 弘幸	川部 勝弘	川俣 裕章	川俣 誠	閑歳 幸治
神作 敏男	神田 友直	菊池 晋	菊池 高彦	菊地 規芳	菊池 寛
岸 秀俊	岸和田 博義	北 強	木田 紀行	喜田 稔	北川 達夫

北村 隆章	吉川 重克	木野 伸吾	木下 勲	木下 芳雄	岐部 熹弘
木村 欽弥	木村 暎	木村 裕治	清原 克郎	清原 康男	國岡 克匡
久保 一如	久保木 世紀	久保田 敦	熊田 邦弘	栗原 康通	黒川 圭二
黒田 和義	黒田 紘一	黒田 宗隆	桑子 進	古池 逸郎	小池 岑昭
合田 昌弘	幸道 敏寛	神山 繁人	古閑 彬士	越田 寛	古性 清
古藤 健二郎	古藤 雅俊	後藤 信二	小林 健司	小林 善憲	小林 吉宗
高麗 正義	小森 茂	小森 康廣	小山 敏男	小山 登	小山 幸彦
金 慶次	近藤 義男	小酒井 雅人	古賀 康平	齋木 義明	齊藤 功
齋藤 勝廣	齊藤 一太	齋藤 成敏	齋藤 滋	齊藤 静夫	齊藤 淳一
齊藤 勉	齊藤 守弘	齋藤 雄二郎	酒井 俊朗	坂口 正之	坂本 嘉三郎
佐々木 淳博	佐々木 茂	佐々木 誠	佐々木 信	佐々木 義明	佐々木 良一
笹田 稔夫	佐治 俊	佐瀬 誠一郎	笹生 稔	佐藤 雄章	佐藤 樹一
佐藤 清	佐藤 四郎	佐藤 新一	佐藤 友和	佐野 進一郎	座間 光
澤田 光紀	澤田 良一	澤野 哲紘	澤登 正生	椎名 敏雄	塩川 康雄
志賀 忠次郎	四方 邦晴	鹿野 昌尚	篠崎 敏泰	篠崎 盛昌	篠田 英春
篠宮 悦典	渋谷 弥一	島崎 茂	嶋田 哲夫	島田 正憲	清水 駒雄
清水 隆	清水 歳夫	清水 規章	清水 正之	志水 美子	下橋 誠
荘司 忠男	上坊 武夫	白井 貞夫	白石 恭三	白木 辰夫	白崎 隆
城下 武之	新開 六郎	新保 靖志	島田 正志	嶋田 弘志	清水 伸
末沢 正則	末次 亨	杉井 新治	杉崎 六朗	杉村 直樹	杉山 信孝
鈴木 一男	鈴木 彰一	鈴木 信也	鈴木 孝	鈴木 武司	鈴木 敏郎
鈴木 則男	鈴木 紀行	鈴木 寛	鈴木 宏則	鈴木 紀紘	鈴木 平輔
須田 寛美	須藤 房子	清田 謙	関岡 寿夫	関口 和夫	瀬崎 正彦
千賀 信可	仙石 幸一	宗野 明利	曾根 秀治	園田 康一	曾根原 規
大黒 隆	大東 慶幸	大保 公比己	大門 誠	高貴 俊輔	高須 信一
高杉 久	高瀬 一郎	高田 豊三	高野 慎一	高野橋 タイ	高橋 薫
高橋 勝行	高橋 潔	高橋 敬一	高橋 利夫	高橋 秀毅	高橋 靖昌
高橋 彦雄	高橋 嘉子	高橋 良彦	高畠 志郎	高良 富夫	高安 宏也
瀧本 英利	田口 保雄	田熊 進	武井 哲夫	竹内 敏文	竹下 保章
武田 逸郎	竹田 幸三	武田 直士	武田 秀子	竹中 清史	武安 義紀
田崎 睿一	田島 康文	田代 耕造	橘 昭廣	田所 文男	田中 清隆
田中 晃次	田中 三郎	田中 淳一	田中 健彦	田中 次郎	田中 慎
田中 真夫	田中 康弘	田中 良三	谷岡 哲	種村 敏明	田野倉 武
田淵 幹雄	玉置 喜一	玉木 徹	玉崎 健次	玉村 浩通	田村 年夫
田村 恒	田村 亮司	近田 昭泰	千葉 和扶	千葉 俊一郎	千葉 弘幸
一寸木 正	津軽 承芳	辻 正明	辻村 勝利	綱島 駿	角田 要
鶴崎 俊雄	塚田 隆	寺井 善也	寺田 克夫	寺田 嘉之	富樫 洋子
徳永 賢次	富岡 萬守	富森 秀直	友田 留義	外山 静生	鳥養 崇
内藤 隆司	長尾 英夫	長嶋 五郎	長島 貞郎	中島 俊夫	中嶋 信義
中島 正晴	中島 実之	永瀬 精	仲田 博昭	永原 耕史	中原 陽
中村 孝一	中村 隆夫	中村 富忠	中村 正明	中山 裕	中山 洋一
中山 良夫	名倉 寛充	梨羽 浩一	鍋田 敏一	浪川 研吉	成田 浩一郎
成田 隆人	成瀬 茂	成瀬 隆文	成瀬 季則	難波 登美子	南里 征人
長崎 一郎	新野 恵司	西川 勝美	西田 嘉郎	西谷 憲一	西辻 豊
西出 訓史	西戸 彰	西村 晃一	西村 宣昭	二ノ宮 昭夫	二宮 精治

二宮 敏行	沼田 明幸	沼田 彰	根津 康宏	野上 哲郎	野口 浩一
野口 二郎	野口 隆二	野澤 聰	野津 英夫	野村 順子	野呂 周史
羽賀 正治	芳賀 宗夫	萩原 潔	萩原 孝茂	橋田 篤廣	橋本 浩二
橋本 行雄	長谷川 和夫	長谷川 貞男	長谷川み恵子	長谷部 宏	秦 俊朗
波多野 幸雄	浜出 恵子	羽鳥 隆弘	浜之上 久成	林 誠一	原 和雄
原 和平	原 生司	原 昇	原 徳太郎	原口 功	橋本 邦明
半谷 克博	樋口 啓	日高 三洋	一柳 肇	日隈 信一郎	平井 薫
平井 清	平野 敏彦	平松 宏之	平本 忠一	比留間 信雄	深沢 信吾
福井 明	福井 守正	福田 純子	福田 積子	福田 義昭	福原 トキ子
福室 紘二	藤井 伸明	藤崎 剛	藤島 保	藤嶋 博幸	藤代 千秋
藤末 創	鮎子田 成一	藤田 誠三	藤田 千尋	藤田 哲夫	藤野 雅也
藤村 昌之	藤原 義和	二見 道雄	船曳 俊宏	降幡 実	古川 幸彦
古澤 靖弘	古瀬 浩史	古屋 利徳	宝喜 敢秀	星野 泰	堀井 澄子
本間 博	前川 周三	前川 次郎	前野 傑	前原 清	巻苑 潔
眞島 晃一	舛崎 久夫	町谷 米司	松尾 虔一	松尾 孝一	松尾 秀三
松岡 捷也	松崎 泰二	松下 均	松田 淳一	松田 光紀	松宮 啓一
松村 啓之亮	松村 章之介	松本 明	松元 健	松本 茂	松本 昭三
松本 忠雄	松本 信明	松本 三津夫	的野 義明	真鍋 峻	丸岡 国昭
丸子 勝基	丸山 順子	丸山 亨	丸山 春望	万膳 義太郎	三浦 康憲
三角 俊夫	三木 茂	水川 益一	水野 暢	水野 豊	水船 幹也
水元 擁一郎	溝口 勝美	溝口 鑄夫	溝口 正裕	満岡 巖	光永 修司
三縄 英世	宮浦 和江	宮浦 幹博	宮川 英昭	三宅 敏弘	宮崎 静夫
棕梨 隆	村川 賢	村瀬 純一	村瀬 康彦	室井 大平	室崎 靖
望月 一弘	物江 継一	百瀬 道夫	森 隆治	森 のり子	森合 昭男
森岡 暁彦	森川 勝彦	森川 陸伸	森口 博仁	森久保 認	守田 昭
森田 準	森村 安博	守谷 康男	守山 隆敏	矢我崎 正章	八木 忠男
八木 宣勝	屋後 章	安井 興充	安井 裕	安岡 義信	安田 清忠
安田 宣広	柳川 英一	柳 晴彦	柳澤 憲一	柳田 陽子	矢野 美久
矢吹 敏生	山内 善郎	山門 健三	山口 茂雄	山口 隆夫	山口 武
山口 庸寿	山口 博明	山口 弘隆	山口 房勇	山口 好孝	山崎 惇
山崎 健一	山崎 進吾	山崎 建夫	山下 旭	山下 高貴	山下 司
山下 俊輔	山田 三郎	山田 志津夫	山田 十三男	山田 信彦	山田 泰章
山名 貞夫	山根 千秋	山之井 悟	山内 眞木	山本 明	山本 邦夫
山本 圭吾	山本 健一	山本 茂樹	山本 諄二	山本 信一	山本 勝昭
山本 雅之	山本 芳子	山森 慶昭	結城 庸三	横 成之	横尾 敏昭
横田 正義	横田 三男	横溝 逸男	横山 博昭	横山 嘉子	吉岡 誠敬
吉崎 貞夫	吉田 和夫	吉田 茂	吉田 辰之	吉田 弘一	吉田 昌之
吉田 善明	吉野 数人	吉原 裕幸	吉村 正剛	余田 一男	龍 秀毅
和歌 康寛	若林 利則	若松 裕成	和気 一久	和田 久世	渡辺 章夫
渡辺 和彦	渡部 幸太郎	渡辺 徹			

各地区からの便り

♡札幌地区 佐々木 誠♡

長引くコロナ禍 懇親会での再会を果たせないまま、みんな3才年を取ってしまいました。新型株とワクチンのいちごっこの感がありますが、ワクチン接種が推進され規制もかなり緩和されてきました。来年は開催可能となる環境が整うのではと大いに期待しています。

12月1日に積雪らしい積雪があり、それ以降雪の降る日が続く、なお続くようです。

太陽に輝く白銀の世界、薄暮には水墨画の趣。寒くはありますが、なかなか魅力的な季節の到来です。この風情を理解しているとは思えませんが、我が家の犬は雪の季節が大好きで元気に駆けずり回っています。

♡仙台地区 石川 智一♡

今年度は懇親会もありませんでしたので仙台地区としてのニュースを報告致します。

仙台ではなんといつても高校野球夏の甲子園大会で仙台育英高校が優勝し初めて白河の関を超える偉業を成し遂げた事です。監督がいった「青春は密」は全国に知れ渡りました。科学技術分野では世界最先端の技術が仙台の青葉地区に設置、様々な分野の研究開発に用いられます。

医療分野では放射線治療に全国二番目となる医療機器の導入と先端治療が地方でも可能。

文化の分野では碁界では一力棋聖誕生と若い世代を中心に活躍が目立ちます。

2023年度は仙台地区でも懇親会が開催できるものと思います。

♡相模原地区 成田 隆人♡

コロナの為、相模原地区懇親会が実現できなくなって、はや、何年かが過ぎてしまいました。更に、追い打ちを掛けるがごとく、相模原事業所の第3工場食堂が、間仕切りを入れ小さくなってしまい、開催できる会場を失いました。

一方、ニュースでは、2類から5類相当へ変更してはどうかと、開催に希望を持たせる兆候も見受けられます。こうした変化を考えると、どうした物かと迷う事ばかりです。従来の考え方を踏襲すれば、橋本駅周辺で会場を見つけ、会費は高く成ろうが、秋の開催を目指し、親睦会を計画すべきとも言えるし、さりとて、感染者が未だにかなりの数居る事は事実だし、換気の限られた場所で、多くの人が飲食と歓談をするには、憂慮すべきだし、正直、困っています。

そこで、従来からの考え方を変えて、屋外で出来ないかとか、飲食と歓談を無くしての開催は出来ないかとか、試行錯誤を覚悟で、やって見てはどうかと言うのが、今の考えです。例えば、屋外となれば、何も秋にこだわる必要もなく、桜の前に春のうら暖かい日に花見を兼ねて開催するもよし、しかし、待てよ、雨だったらどうするのだとか、ならば、大きなショッピングモールの一角で、集まってはどうかとか、大いに迷いに迷っています。

今は、出来るだけ、いろいろな人の意見を聞き、始めは小さくても、一步を踏み出して見ようかと考えている次第です。どうか、朗報を楽しみにして、お待ちください。

♡富士小山地区 佐藤 友和♡

2022年も地区全体での活動はありませんでした。

3M悠々クラブ20周年という事で、開所からの歴史と思い出を整理して、書いてみました。現時点での勤務経験がある退職者は90名ほどです。事業内容を中心にしたタイムラインは次のようになります。

皆が集まり思い出を肴に、一杯を楽しめる日が来るといいね。

1973年 A T C開所(静岡県富士市)

自動車機装製品研究所、U Sの施設:Automotive Technical Centerに倣ってスタート。湿地帯の建屋だったため台風等による雨で数回浸水した。

1983年(39年前) F O S・富士小山事業所開所

順調に事業が拡大し、自動車・オートバイグラフィックス、エネオス等コマーシャルグラフィックス、自動車ブラックアウト、自動車機能部品を対象に総合的に事業所全体と協力会社が協力して取り組んだ。体制は技術全般、製造企画～受注～計画～製造～納品まで自動車に特化して事業展開をした。国内の2輪4輪全メーカーに加えて、拡大するC I活動の時流に乗ったコマーシャルグラフィックにも展開した。事業活動に必須のY2K(2000年コンピュータ誤作動対応)、ISO14001(環境マネジメント)取得も事業所全体で取り組み、完遂した。



【2015.11 足柄峠から見たF O S、右上はF S W】

2016年(6年前) F O S閉所

F O Sの33年の活動は全社員と関連協力会社がまさしく一丸となった活動でした。事業活動以外では、①協力会社も含む400人規模のスポーツフェスタ開催②夏休みウィザードプログラム実施③数百人参加のホテルでの忘年会等があります。

日々の事業活動は厳しく忙しい日々でしたが、自然環境に恵まれ、毎朝全員でラジオ体操をして、広い就業スペースで、皆で協力した日々でした。

♡名古屋地区 山下 司♡

令和4年度はコロナ禍ではありましたが、3年ぶりに名古屋支店OB会を11月19日に開催することができました。今年は新しく会員になった岡田さん、中道さんと、30年ぶりに名古屋に見えられた東京から参加の松井さん、本部から参加の合田さん、最長老の平野さんはじめ15名の会となりました。



合田さんより3M悠々クラブ20周年記念事業に関し話していただいた後皆さんに近況を話していただきました。久しぶりの会食で、昔ばなしやコロナ禍での過ごし方など話が弾みました。

令和5年度は、全国にいるOBに連絡を取り、より大勢での楽しい歓談会を開きたいと思っています。

♡大阪地区 前川 次郎♡

大阪地区でも多分に漏れず、コロナの影響で活動ができず、OB会懇親会もこの3年連続で開催していません。残念と思っているのは私だけではないと思います。只唯一、フォトクラブだけが2021年、2022年と京都で写真展を実施されました。来場者は少なく寂しい会だった様ですが、会員の皆様の心意気を感じずにはおれません。

まだ、コロナは収束しませんが、これも現状と受け止めて、普通の顔で朝を迎え、ときどきみんなの笑顔を思い出し、ささやかな楽しみを見つけ、ほっと眠りにつく—そんな穏やかな日々を有り難いと思い、手洗い、うがいをする—良い習慣が身に付いた2022年でした。2023年はぜひとも懇親会を開き、皆様方の元気な顔を見たいものです。

穏やかな、幸せを運ぶ2023年であります様に！

♡福岡地区 大黒 隆♡

2011年5月清原さんが発起人となり九州OB会が創立され、3M悠々クラブ会員(14名→18名) OB会員 (7名→9名)にて運営しています。

2011年11月に九州OB会と第1回3M悠々クラブ福岡支部の懇親会を共催し(13名参加)懐かしい顔ぶれとの交流を楽しみました。

その後2019年まで夏はビアガーデンにて現役との交流を深め、懇親会(6月→11月)は宮崎、熊本からの参加者もあり退職後の元気な様子がよくわかりました。(参加者が10名前後から増やすには・・・)

しかし、コロナの蔓延にて2020年からの3年間の中止で会員の方々(平均年齢が高い)の様子がわかりづらい事と新入会員が少ない事が気がりです。

福岡市は今、天神ビッグバンで大きく変わりつつあります。

来年以降 9月ビアガーデン、11月懇親会開催を開催しようと思っておりますので、支店経験者、知人のおられる方は是非ご参加ください。

「お・も・て・な・し」します。

会員の皆さんからの“一言近況便り”

会員の皆さんから多数の便りをお寄せいただきました。2022年9月～11月に到着したものを掲載しています。

あ行	
浅井 一蓮	私は上皇様と同年、急速に老化が進み、ゴルフもハーフでギブアップすることもしばしばです。Ameba でブログ「詩歌日記・浅井一蓮」を掲載しておりますので、どうぞお立寄り下さい。 いつもご苦労様です。感謝しております。
浅野 直康	コロナ禍の為、外出も減り家庭内で充実した生活が出来、読書(統一教会)、料理等にはげんでおります。「禍い転じて福となす」です。
芦原 修	元気で何とかやっています。役員の方、ご苦労様です。
阿部 浩一郎	元気にやっています。
阿部 美佐男	腰痛のリハビリ通いをしていますが元気に過しています。
天野 治	元気で過しています。
荒井 剛	喜寿になりエージシュートをいつの日か
荒井 敬彦	満85歳を超えました。4回のコロナワクチン接種の副反応もなく元気です。多忙が元気の源です。年末までの予定はギッシリと埋まっています。毎週金曜日の「かわさき市民第九」、「麻生男声合唱」練習、月例の句会、3M悠々クラブ「蕎麦教室」、たまのゴルフ等々、ですが一番忙しいのは45年間居住するマンション(220戸)の元理事長、現顧問としてのボランティア活動です。大規模改修や日々の諸問題で管理組合の会議等に出て相談に乗りアドバイスなどを行っています。エイジングによる身体の不具合はありますが膀胱がんの3回の手術を乗り越え安堵しています。今月の句会で詠んだ拙句献呈：吾なりの哲学の道野菊かな わが余生かくもありたや照紅葉 さよならも言えぬ友あり散る紅葉行雲(俳号)
荒川 傳三	元気で過しております。今年一杯でお世話になりました特約店様を退職する予定です。この年まで、働かせて頂いた事に感謝の気持ちでいっぱいです。退職後は、家内とバウンドテニス(テニスの1/6のコートスペース・打ち方は硬式テニスとほぼ同じ)を週1・2回程度楽しみ、後は料理に挑戦、又学生時代にカントリー音楽のバンドを組んでいたのでもちろん挑戦したいと思っています。いずれにしても、健康に気をつけてこれからの人生を楽しんでいきたいと思ひます。

有賀 詔	傘寿を迎え気分一新転居しました。小松川千本桜で知られる大型公園に隣接・借景し季節を感じられる閑かなところ。退職後が第二の人生ならこれからは第三の人生、何年もつかは神のみぞ知るところですが、後悔無きようやりたい放題します。但し他人に迷惑をかけない、警察のお世話にならない範囲で。
家近 明	まだまだ気の抜けない感染状況が続いているコロナ禍の自粛生活の毎日ですが、夫婦揃って何とか感染免れて元気に過ごしております。魚釣り・山歩き・車ドライブ等のアウトドア趣味も少しづつ増やして楽しんでおります。ただ、コロナ禍のこの3年でメンバーの減少・高齢化?が急速に進んだ「GG フィッシング・クラブ」の存続を含めて、どうやっていくかが唯一気がかりな今日この頃です。
生島 尚	この一年、入退院をくり返しています。最近の医療のお陰で元氣になっています。
井口 修一	今年は頑張って以下のように歩いています。5月:3年ぶりに歩き遍路の続き(府中駅～牟岐駅約100km)7月:鳥海山、月山、熊野岳、9月:岩木山、八甲田山、10月:歩き遍路の続き(牟岐駅～後免駅約162km)etc。●びっくり仰天話 9月9日5時22分に岩木山神社から登山開始し、1時間ほど歩いて休憩していると、高齢の男性が追い付いてきて「(朝)早いですね～！」とにこやかに声をかけてくれた。おやどこかで見かけたお顔だなと思いつつもすぐに確信に変わった。3M大阪支店時代の先輩社員のOさんだった！なんと16年ぶりの再会だった(16年前に雲取山の山道でバツリ、これも奇遇)。歩きながらお聞きするとなんと大阪から車で来られて東北の百名山を踏破しているとのこと。健脚のOさんには先に行ってもらい、こちらが岩木山山頂に着いた時には、すでにお湯が沸いていてコーヒーをご馳走になりました。Oさん、2度あることは3度ある。またいつか山でお会いしそうですね！それまでお達者で！
池 隆夫	元気で暮らしています。最近朝の散歩を始めました。健康で生活を送れる様、心掛けています。
井桁 弘之	定年退職してから9年が経ち、人並みに診察券のコレクションが増えましたが、大病もせず元気にしています。なかなか収まらないコロナ禍ですが、それでも最近海外からの入国者に対する空港検疫や隔離制限が緩やかになり、3M韓国・香港・台湾の旧友から「いま都内にいるので会いたい」と言う連絡が何件か入り、楽しいひとときを過ごしました。”

石川 智一 コロナ対策をしながら自分の住んでいる地域を歩きながら見てあるこうと考えてます。まあまあ元気です。

石川 安夫 例年と相変わらずに過ごしています。週1日の超小型コンピューター勉強会(NPO)参加、サイクリングでは、自宅(国立市)を中心に東は井の頭公園、西は高尾山口か横田基地一周、北は所沢航空公園または多摩湖、南は鶴川にある武相荘(旧白洲次郎邸)とそれぞれ往復で30Kmから40Kmを時速10kmで街並み・景色を見ながら走行しています。それと月10日程度の相模原事業所でのプロジェクトの応援をしています。ミニSLもぼちぼちと復活しつつありますが、これからの出番を楽しみにしています。

石崎 康文 コロナ禍の合い間をぬって、旅行に行きました。仁淀ブルー探訪と糸魚川のヒスイ拾いです。やはり、旅は良いですね。“非日常”が堪能できました。

石戸 照子 元気に暮しております。来年 1 月でいよいよ大台に乗ります。いつまでお便り出来ますことやら・・・。

石野 英雄 3 年前よりボッチャ競技を行っています。ボッチャはパラリンピックの種目で TV 等で度々紹介されているので障害者のスポーツと誤解されがちですがイタリア発の健常者のスポーツです。投球のみによるゲームのため私の様にヴァイオリンやチェロを弾く者にも突指の心配なく楽しむことができます。

石村 友正 11 月 18 日に、ゴルフ命の私にとりまして念願だったエイジシュートを達成することができました。兵庫県赤穂郡にあるストークヒル GC で兄や従弟達とラウンドして 37、37 の 74 で回り、現在の年齢の 75 歳より 1 打少ないスコアで達成することができました。日本エイジシューター協会では、「エイジシュートとは 18 ホールの総距離が、男子の場合は 6,000 ヤード、女子の場合は 5,000 ヤード以上で達成したもの」と定められています。当日はラウンドした 4 名が全員 75 歳以上と言うことで、6,060 ヤードのフロントティからラウンドしましたので、同協会の規定を満たしており正真正銘のエイジシュートを達成することができたのです。「本当に嬉しい！」です。

磯秋 政美 元気に暮らしております。

市側 祐司 コロナ禍で行動範囲が狭くなったここ 3 年ですが、昔の写真の整理や断捨離で不要なものを整理している日々です。コーラスは何とか続けています。

市原 欣一 元気でやっています。

井出 隆 この歳になると格好いい元気なフリをしたくても先ずムリで、例えば駅の下り階段も脇の手すりに助けられ乍ら慎重に降りる羽目に。ほぼ 1 年前に左腕・肩を骨折、リハビリに約 3 か月費やした結果 脚力も衰えました。先日何年ぶりに 京都・大原三千院や高山寺を訪れましたが、かなり歩かされて昔はこんな筈では無かったと愚痴っていたらツアーガイドさんにそれはタクシーで来たでしようと言われ納得。今回はツアーで、お寺さんは山の上、バスは麓の駐車場ですから当たり前。ポケも進みますねえ。 お邪魔しました。

井手口 利広 寒さが身にしみる季節となりました。皆様お元気ですか。私は、体力、足腰の衰えが感じられ出来るだけ、ゴルフ、ウォーキングをする事に努めています。とくにゴルフは、いくつかの OB 会に参加し、プライベートでも月 2 回は、夫婦で楽しんでいます。

伊藤 和彦 私は、静かに毎日を過ごしております。近々に自動車の免許の更新を行う予定です。

伊藤 邦光 妻と二人の生活しています。彼女は仕事をしているので平日の昼間は殆ど家にいません。少し寂しい思いはありますが感謝しています。先日、会社が赤坂にあった頃の夢をみました。

伊藤 裕幸 昨年、長期入院をしておりましたので只今、リハビリ中です。

伊藤 嘉信 3M を離れて 50 年、3M は遠きにありて近く思うものをつくづく感じております。3M で教えられた CMQ SINGERS, FAB sheet は当社の根幹をなしております。更なる発展を！

糸雅 成和 退職して 5 年経ち、70 歳を越えました。畑の草取りで 1 日が暮れる日々です。70 を越えて、また一段とやりたい事をやっていこうと思います。

井上 卓也 コロナ禍が続きますが、オーケストラ活動を再開し仲間と共にリハーサルや演奏会の開催に取り組んでいます。読書、料理に精を出し、新たな世界も楽しみ穏やかな毎日です。

井上 誠 先日、国立競技場でオリ・パラ 1 周年記念イベントが有り、ボランティア仲間と懐かしい再会。担当したパキスタンでは、この夏、国の三分の一が洪水災害。チャリティーイベントを仲間の方々が企画し、参加しました。家では家庭菜園主体。麻雀、ゴルフ、ぼちぼち再開します。元気です。

井口 研治 ・コロナ禍ではありますが、お互いの健康を確認しあう「お散歩ゴルフ」続けています。回数は増えてますが、結果がついてきません・・・いまさら無理かな
・住んでいる浦安の「景観まちづくり」のグループのお手伝いを続けています。
今年、お隣の「行徳・てらまち会」、来年は栃木市「巴波川・蔵の街」の見学を予定しています。お近くで興味のある方はご連絡ください。

猪俣 賢司 88 才の時、左目・白内障手術失敗。が 89 才になった今、縁あって日本一の腕の眼科医のもと両目手術成功。現在 1.0 と 1.5 です。新聞の一面も株式欄も見えます。5 年前に読みかけていた百田尚樹の「日本国紀」を今読んでおります。一番大きく変化したのは家族、知人との会話等。以前は話についていけず話が見えない状態、疎外感がありましたが今は正に話が見える。話についていける状態になり満足しております。又 3M 在職中より社内ですら始めた養生気功を約 28 年、今もつづけております。12 月 16 日には藤沢市民会館小ホール 13 時開演の発表会に座勢ではありますが参加予定です。健康面は内科医からの薬は朝夕沢山飲んでおりますが元気に過しております。

今井 敏雄 今年の夏も猛暑とコロナの影響で、自宅で過ごす事が多かったように思います。ただ唯一、趣味のバイクで GW に、4 泊 5 日の中四国ツーリングに仲間と出かけた思い出が、心に残っております。今年 75 歳、これからも人生楽しみ探して生きて参ります。

今村 宏治 犬の繁殖業を始めて早や 35 年になりました。まだ元気でやって行きます！！

岩城 徹 自分が罹っても嫌だし、相手に迷惑をかけても嫌だし。そんな為、孫にも会えず、もっぱら TV 電話。好きな写真撮影もこの 1 年行けず。我慢の今日この頃、「普通」のありがたさが身に沁みます。出歩くことが少なくなったので、足腰の衰えに気を使っています。

岩崎 栄雄 コロナ禍でマスクを付けての会話対策として、口の体操を加えて柔軟体操をしています。

岩月 英仁 幹事団の皆様、大変ご苦労様です。3 年も続くコロナ禍で少々体力が落ちてきていますが、何とか 2 か所での畑仕事と孫に遊んでもらう事で無事過ごして居ります。砂場でのトンネル作りとドロダンゴが大分うまくなりました！

上村 尚史 コロナ禍も少し落ち着き、痛めていた左手親指付け根でクラブ握れず悶々としていましたが 2 年半ぶりにゴルフプレイを解禁しました。その他は問題なく、元気に過ごしています。

内田 晃 庭に咲く四季折々の花の写真をとったり、パソコンでゲームをしたりして元気に過ごしています。足は狭窄症で不自由です。幹事の皆様、いつもありがとうございます。

内田 英世 退職して 13 年あつという間でした。特に大病はせず過ごしております。今年は町内会の役員が順番となり、やっています。コロナ感染禍で活動が数年間ほぼ行われず、自治会員の結束も薄れていると感じております。他は 3M 悠々クラブ幹事業務。今まで週一回やっていたテニスも体のあちこちが傷みだし、ゴルフへの影響が大きいので回数が減少しております。ゴルフは体力が落ちてパットとアプローチの改善でスコアアップが期待できるので頑張っています。家の樹木・草花の剪定、消毒など YouTube を中心に調べながら楽しんでいます。なんとなく忙しい気持ちで日々過ごしています。

内野 真 退職後丸 3 年が過ぎました。その間ほとんどコロナに翻弄されましたが元気に過ごしています。感染対策をしつつ旧友との会食、家族での小旅行、孫の相手等楽しんでいます。中でも 3M 悠々クラブのウォーキングの会、鎌倉探索の会、東京散策の会に参加し多くの先輩たちと知り合いになりました。今後はさらに活動の幅を広げ楽しみたいと思っています。

浦上 昭一 本年、卒寿を越えましたが、何とか立ち居可能で、週 3 回の囲碁会にも参加しています。毎日の夫婦共生に感謝！

江口 智 拝啓:今年は小生にとり七度目の寅年でしたが、残すところ後一月となりました。長い永い年月でありました。幸いにも多くのチャンスにめぐまれ永生をさせて頂いております。今後何度干支に会える事でしょう！最近では三本足の散歩に夢中になっています。敬老の日に贈られた「杖」が一ヶ所です。大変重宝しています。感謝。

蝦名 正人 クラブ創立 20 周年ご苦労様でした。「人生の独旅」(ひとりたび)詠むこと書くこと歩くこと 俳句三句・秋の風 金木犀の 甘きかほり・松茸や 焼きて 頼り 土瓶蒸し・立ち呑みて 錦市場に 新走り(あらばしり) 長月の頃 青山

江森 憲央 コロナ禍で運動不足！血糖値や中性脂肪が上昇。ハイキングやウォーキング、ゴルフ、ボランティア活動、アルバイト等々再開し“健康年齢”向上を目指して頑張ります。

遠藤 恵美子 人間ドックでの再診が増えてきましたが、メンテナンスしながら、お稽古、ボランティア、友達とランチ～ 楽しんでいます。悠々クラブの懇親会は、延長、延長ですが、今年は懐かしい人達と会う事が出来ました！何十年ぶり？近況報告と思い出話で盛り上がりました。今後、お互いに元気で会いたいと思います。

遠藤 武志 一筆啓上「世を捨てた格好をしても 腹は減るなり」の心情です。

大石 陸平 9月に最愛の愛犬が18歳の天寿を全うし、ぽっかりと胸に穴が開いてしまいました。3週間ほど製作活動がとどろきましたが、また再開しています。スポーツ吹き矢も活動再開され、月4回練習しています。現在三段ですが、五段を目指します。

大泉 雄司 昨年7月に大腸ガンの手術を行い、体力も衰え、無理の出来ない身となりました。自治会や管理組合のお手伝いをしながら、余生を楽しんでいます。

大柿 裕一 コロナ騒動も終る見込みない故、今年から自由行動へ、まず、夏、北海道へ、つづいて三陸地方へ旅行に行ってきた。冬場、温泉へ予定。元気に過しています。

大神田 正己 5月末に腱板断裂の縫合手術を受けて、現在リハビリ中です。力仕事は無理でも、野菜作り等はほぼ問題なくやっています。週2で卓球(ピンポン)をやっています。元気です。

大久保 光三 来年傘寿(80歳)を迎えます。住んでいるマンション管理組合の理事になり理事会議事録の作成に奮闘しています。現役世代の理事とも顔見知りになるので頑張っています。

大久保 孝俊 早稲田大学ビジネススクールにて Business Systems Design for Innovation の講義を担当しています。春学期は日本人、秋学期は外国人と楽しい時間をすごしています。

大島 哲夫 2022年で喜寿を迎えました。喜ばしいところですが、あちこちガタがきております。ゴルフ、ウォーキング等で何とか体力を維持しております。家族共々これからも元気で過ごして行きたいと思ひます。

太田 英二 20年来の野菜作りを仲間(現在4人)と続けています。畑は30坪程の借用です。場所:川崎市片平。川崎フロンターレホームグラウンドすぐ近く。(ここが出来る前からです)

太田 勝朗 現在87才、後3年は現在のペースです。90才になれば、又、劣るペースで過ごすことになりませんが、第3コーナーにかかっていますので、のんびりしたいと思ひます。皆様もお元気で過せる様、祈念申し上げます。

太田 人士 先日、孫のスポーツフェスタ(運動会)に参加しました。家族に促され、大玉コロガシ、玉入れに参加、久しぶりに孫と楽しい時間を過ごしました。

大武 篤 庭の雑草と格闘する日々が続いています。そろそろこの対戦も敗者になりそうです。今まで家庭菜園は家内の仕事でしたが今年は少々横取りしてナス、キュウリ、ミニトマトを担当して沢山収穫する事が出来ました。勿論収穫は嬉しいですがこれらの成長を見るのが楽しい事を知りました。下降線一方で成長の無いゴルフより楽しいかも。9月には大根、日野菜、サラダ水菜の種をまき、11月にはエンドウの種をまく予定です。これからはこれらの成長を見るのが楽しめそうです。季節も良くなって来たので成長の無いゴルフも並行して楽しみたいと思ひます。

大槻 一弘 退職して24年、78才です。信州(蓼科)好きから、白樺湖畔の車山(1930m)に33年かけて120回登頂して、体力のパロメーターとして楽しんでいます。徒歩で諏訪湖一周(16Km)も5回挑戦して、4時間を切るスピードを保っています。健康に感謝の毎日です。

大坪 悟 なんとと言ってもコロナコロナ。いつになったら前の生活に戻れるのでしょうか。散歩ぐらいならマスクは不要と言われていますが、やはり人とすれ違うときにはマスクをきちんとしています。同窓会もここ3年間は中止、飲み会しかり。リモートでの会合もありますが、やはり対面の方が望ましいです。唯一、テニスだけは屋外ということもあって、無事続けられています。夏でも毎週汗をかきながら球を追いかけて、ストレスが溜まらないようにしています。外食がほとんどなくなっていますので、料理の腕は充分上がったかな。海外旅行にも行きたいです。早く元の生活に戻れることを期待しています。

大西 進 今年の4月末にて定年退職後、それまでできなかった諸々を行いながら、思っていたよりも忙しく過ごしています。朝は飼っている猫たちが5時には起こしてくれるため、規則正しい生活スタイルとなっています。8月よりは月10回程度のバイト(隅田川にて屋形船の棧橋運航サポート)を始めました。なかなか雰囲気もよく、川の流れを見ながら気分もよく楽しんでいます。ゴルフは月2回ほどラウンドしていますが、相変わらずの状況です。ゴルフが長くできるように最近ですが、ネットでのヨガ/筋トレを空いている時間に週2回始めました。体が硬く、結構きついですが、健康対策として継続するつもりです。

大橋 学 週三日勤務の外、週一日ですが近くの里山で里山保全活動をして、自然とのふれ合いや活動団体との交流を楽しんでいます。

大畑 里佳 1988年3M入社で、2022年4月末に早期退職しました、大畑里佳(旧姓田中)です。東京支店接着剤・研磨剤アシスタント、ホームケアマーケティングサポート、そして最後は歯科用製品事業部の東日本販売マネジャーとして、セールスを大いに楽しみ、4月末に早期退職制度に応募して退職いたしました。9月からrecuere(www.recuere.com)という屋号で個人事業主になり、ビジネスネームはたなか里乃として、個人向けカウンセリング、企業向けコンサルティング、企業・業務受け等、少しずつ活動を開始しました。潜在意識カードリーディング(タロットカード)なんでもやっているので、現3Merの皆さんから占い師になったの! ?なんて言われていますが、「良く当たる」、ではなく、「良くわかるね」と言われて喜んでいます。まさか自分が諸先輩方のいらっしゃる悠々クラブに! という感じで恥ずかしいですが、どうかこれからも宜しくお願い申し上げます。

大村 元子 返信がおそくなり申しわけありません。4回目のコロナワクチン接種がすみました。毎日愛犬との散歩をしています。体力は仕事と散歩でなんとか保っている感じです。三崎は観光客が増えてにぎやかになりました。

大屋 守正 趣味の渓流釣、社交ダンス、バンド演奏、将棋を続けており、月に一度大学時代の友人と会食とのみ会を楽しんでいます。元気な老人です。

岡 勝 悠々クラブ事務局の皆様いつもご連絡ありがとうございます。新型コロナ禍の4回目の接種して頑張っています。体調維持の為近場の公園で散歩して体力つけています。早く各悠々クラブの再開を望んでいます。

岡田 直人 2019年11月に勤続35周年の旅行券と休暇をいただきました。2020年の4月頃に海外旅行でもと思ってましたがコロナ禍で定年退職を迎えた2021年12月を過ぎても旅行できずにいました。退職後の使用もOKとの事で、ようやくこの11月に海外ではないですが石垣島に勤続35周年のご褒美旅行に行けそうです。2021年の12月末に退職し2022年の1月末から月に15日間くらい名古屋近郊のゴルフ場でカートにバッグを積んだりするポーターのアルバイトをしています。結構大きなゴルフ場でポーターが25人位いますがみんなリタイアしたゴルフ好きの集まりで同好会のような感覚で仕事をしています。もちろんゴルフも盛んです。

岡野 義昭 定年後に我家にきた愛犬(アメリカンコッカ12才)も8月に亡くなり、彼との朝夕の散歩は、なくなりましたが、適度な運動にて、健康維持に努めています。

岡部 勇治 週3回(月・水・金)透析の為通院。空いた時間は家庭菜園を楽しんでいます。

岡部 和香 9月 岩木山、八甲田山、八幡平、岩手山、早池峰山、蔵王山、吾妻山、安達大良山、(東北百名山は終了)伊吹山 10月 九重山、阿蘇山、祖母山、開聞岳、岩本山では元デコラの井口修一夫妻にお会いしました。今年は13座で終わりそうです。メールアドレスを変更 wakohokabe@hera.eonet.ne.jp

岡本 英男 事務局の方々のご苦労感謝いたします。退職しても会社のこと、会員の活動のことを知る機会を与えられていることは、貴重のことと感じています。有難うございます。

岡本 陽一 元気でやっています。

小倉 勝彦 このところ、断捨離に力を入れています。以前から趣味で集めていたブランド品などを整理して、メルカリに出品しました。十四代柿右衛門、バカラの食器類や花瓶、アレシーの雑貨、等等を出来るだけ安く売りに出しています。結構お小遣いになります。メルカリに関してはセミプロに成りました。不明な点があれば、お問合せください。

長田 良一 皆さんと同様コロナ禍には大いに影響を受け、かなり行動範囲を制限されていますが、悠々クラブ所属の蕎麦打ち教室は欠かさず開催されていて皆さん楽しく蕎麦打ちしています。さて1年間に女性が4人加わり、先輩たちは「ビギナーに寄ってたかって教えかかり」状態で、さらに楽しい会になってきてます。!蕎麦好きの方、年に3回程「蕎麦名店巡り」が催されていますので、参加されてみてはいかがでしょう――今の頼みは「おいコロナ そろそろ遠慮したろう」

落合 徳三 本年 88 回目の誕生日を迎えました。元気で毎日過ごしています。

小野 賢吾 地域貢献活動を通じて社会参加をしています。高齢者支援ボランティア、民生委員、統計調査員活動などをさせて頂いております。

小野寺 弘隆 最近、ヒヤリハットを身が覚えたり、またシマツタと思うことが多くなっただけでなく実際に失敗を繰り返している。以前はこんなふうではなかったにと思うと、一年先の我が身を現在の延長線上に見据えることに不安を感じ、今年に入って長年勤めたNPO法人の役職を辞し高校のクラス会の幹事も外して貰った。これからは、あまり遠くを見ずに一年一年と区切ってそこまで行くことを目標にするしかないと感じています。

か行

景山 淑子 そばクラブに参加し、マンツーマンで指導頂いております。粉と水を混ぜる、練る、丸く延す、薄く延す、切るというのが流れですが、1年で少しずつ理解してきました。打ちたて、茹でたてのお蕎麦はとても美味しく家族にも喜ばれています。

笠作 募 前略 スタッフの皆様常々お世話に成り有難うございます。私も 90 才を目前にして毎日楽しく過ごして居ります。世の為人のために毎日努力をして居ります。健康第一に 400 坪の大地で百姓一生懸命です。今年は「ハヤトウリ」たくさん実を付けましたので近所の皆様に分けています。健康第一にガンバロー [死ぬまで元気です]

笠原 清 先日、女房が「お父さん中国から小包が届いていますよ」と ノートパソコンほどの大きさの包みをもってきました。中国から小包？ 依頼主の欄には、見知らぬ会社名と中国の電話番号。全く心当たりがありません。梱包を開けるかどうか迷っていましたが、連絡先として、東京 03 で始まる電話番号が小さな文字で記載されていました。早速、問い合わせをしてみようと電話をかけたところ、この電話は現在使用されていませんとのこと。やむなく佐川急便に電話をして、相談したところ、受取り拒否扱いにするとので、2 時間ほどで回収をしに来てくれました。それにしても、私の名前、住所、電話番号は合っています。どこからその情報を得たのか、そこがなんとなく気味が悪いです。私はあまり通販を頻繁に利用するほうではないですが、皆さまも心当たりのない小包には、ご用心を！

片桐 正博 近くの無料学習塾で数学や理科などを小中学生にボランティアで教えてます。社会貢献という名目ですが、すっかり忘れた中学教科を自ら学んだり、子ども達から今の流行りを学ぶ事を楽しんでいます。

加藤 喜代治 代替医療研究所での仕事を続けています。ブルーベリー畑での仕事を少し減らしてやっと落ち着きました。地域では、小学校運営協議会の委員を行っています。(コミュニティスクール)昨年妻をなくし家事の一部を毎日行っています。早くコロナ問題が終って、再び定例会がおこなわれ、みな様にお会いしたいと思います。

加藤 三省 田舎生活を始めて 4 年が過ぎました。70 才も超えました。畑作業中心の毎日です。今年から自宅で食べきれない分を非常に僅かですが JA の産直売場に出しています。農業の儲からないことが実感として理解しました。また、地域の自治連合会役員になったり、諸々のボランティア活動に参画したりしているので、結構予定が詰まっている毎日です。と言うことで、心身に問題ありません。

加藤 達也 特には健康に問題はありますが、老齢による体力の減退は否めません。ごく普通に生活しております。

加藤 昌 元気と言えば元気なのですが、日頃は運動ゼロです。

金子 剛一 今年もコロナ禍の影響で悠々クラブ総会が中止とのメールが届きました。今年こそは OB、OG の皆さんとお会い出来ていたのですが残念です。コロナも第 7 波のピークが過ぎたとはいえ 3 密はまだまだ高齢者にはリスクが高いとの判断だと思えます。確かに私の周りでも家族や友人など多くの人たちがコロナにかかりました。又この間多くの制約があり仲間との楽しい時間が大幅に減少しました。そんな中ゴルフは安全なスポーツと勝手に解釈し続けています。飛距離はだいぶ落ちましたが何とか細かいプレーでスコアを維持しているのが現状です。理想は 85 歳までプレー出来ればと励んでいます。最近はゴルフに加えて時々蕎麦打ちをしています。月に一度 3MOB、OG の方達との練習会は楽しいひと時です。自分で打って食べる蕎麦の味は格別です。一緒にやってみようと思ひの方は 3M 蕎麦クラブまで連絡をください。

金平 幸子 今年の 5 月末に無事定年退職。先輩に紹介され 6 月のウォーキング会に参加。オリンピックを行った新国立競技場や旧住友スリーエム本社を散策。皆私より少しお年を召された方とは思えない位、元気はつらつな歩行について行くのがやっと。トホホ・・・9 月小江戸巡りの川越にも参加。歩きながら、そして終了後のお茶飲み会にも参加し、初めてお逢いした方や、在籍中に大変お世話になった方々と懐かしいスリーエムのあるある話に花が咲き、時間を忘れる程、楽しい時間をくださり感謝!!! 癖になりそう～次回のイベントまで、少しでもストレッチを行い、みんなと一緒に歩ける様に頑張るぞ～これからも都合が合えば、ドンドン参加いたしますので、よろしくお願いします。

唐澤 文男 コロナで行動が制限されていますが、元気です。

刈敷 廣功 皆様、ご無沙汰致しております。お元気でお過ごしですか。小生は、今年七回目の干支を迎えました。身体の衰えを維持すべく、バウンドテニスや卓球、グランドゴルフ、スポーツクラブでの筋トレ等、仲間と楽しく体を動かしています。又、家庭菜園で無農薬新鮮野菜を収穫し、食卓に備え健康維持に努めています。

川合 紀子 2022 年はコロナの入出国規制の厳しい中娘家族のもとへ息子も集まり楽しいスタートとなりました。花粉症以外には持病もなく元気に仕事と余暇を楽しんでいます。

川上 禧和 コロナで田舎に帰れずその間、小、中学校の友達が一人減り、二人減り。私はボケないように、京都芸大で「日本芸能史」を毎週月曜日受講して居ます。でも仲間から、ボケ過ぎと言われます。私は笑いを取ろうと、ボケているだけなのです。

川北 肇 悠々クラブの幹事の皆様大変ご苦勞様です。ありがとうございます。病院通いは欠かせませんが、普通に生活を営んでいます。

川崎 嘉昭 お陰様で変わりなく過ごしておりますが、今年、60 年間保持した運転免許証を家族の強い意向もあって遂に返納しました。旅好きが手段の一つを失いましたが、旅心は押さえ難く、コロナ禍の制限緩和にもつられて、今年はパックツアーや公共交通機関を使って、東北の温泉、北九州の世界遺産探訪、北海道ツアー(道東と道南の 2 回)等々折々に初訪・再訪の旅を楽しみました。私にとっては幸せのバロメーターの一つでもある旅がこれから先も続けられるよう体調に留意して毎日過ごしております。

川島 邦彦 2022 年 3 月右足の人口股関節置換術を行いました。歩行が健常時に回復。健康のありがたさをあらためて、しみじみ感じております。

河原畑 濃 いつもお世話になっています。ここのところの新型コロナの感染対策のため、当方も、3 密を避けていたので、ここ 2、3 年は仲間内や知り合いといっしょに会うことも、ほとんどなくなっていました。そのかわり、近くの山や公園などの自然の中を一人で歩き回るとい習慣が出来てしまい、一応、なんとか健康に暮らしています。みなさんもお元気で・・

閑歳 幸治 人生いろいろ。今回で引越は 13 回目となりました。大阪“船場”の中心地、メトロ御堂筋本町駅より東に 4 分の立地のタワーマンション。北・南地区へもすぐです。又、2025 年大阪万博開催地へも便利。お近くにお越しの際には是非お立ち寄りください。

神作 敏男 平凡な日常を過ごしている間に卒寿を越えて更に一年経ちます。スリーエムジャパン株式会社を退社した際の年齢の丁度 2 倍の年齢になって終いました。日常は、ネットのブラウジングと医者通い更に洗濯と簡易料理の独身生活です。

菊池 晋 元気にやっております。

岸 秀俊 長引くコロナ禍、プーチンの戦争に加え 3M 社の株価の低迷と心の晴れることが少なくなった日々が続きますが、毎日人とすれ違うことの少ない幾つかの 5km 前後の道を“徘徊”する事で気分転換して、元気に過ごしています。

木田 朗 これは、学生時代から始めたことですが、アマチュアオーケストラ等の楽団の裏方を行っていました。今でも、仲間と年に数回アマチュアオーケストラの演奏会の録音を行っています。また、今年フルサイズの一眼カメラを購入しましたので、旅行に行つて写真を撮ろうと思いましたが、このコロナ禍で思うようにはいきませんね。最近、日々料理など主夫をやっています。

北 強 2014 年に退職して 8 年、72 歳になりました。5 年前に頭の手術を受けましたが何とか生き延びることが出来ました。ただ、年寄りに多い健忘症という症状になっています。3M の OB も顔は良く覚えてますが名前が出てこない人がほとんどになっています。ウォーキングの会、東京散策の会に 8 回／年ぐらい参加させていただき、皆さんの顔を見たり、お話しする事を楽しんでいます。月間 20 万歩前後は歩いてますが運動能力は落ちる一方です。3M の OB 達で続けているゴルフコンペにも毎月 1 回は参加していますが 6 年前には 1 ラウンドで 100 点前後だったのが今は 120 点近くです。

吉川 重克 元気です。散歩と昼寝と晩酌の毎日です。中村天風の統一道に励んでいます。

岐部 薫弘 いろいろ体調不良がありますが、とりえず元気にしています。過去 3 年ぐらい、町田市の重度心身障害者施設(福祉園)で入所者の人達の軽作業のお手伝いをボランティアとして毎週金曜日にしています。実を言うと、お手伝いと言うよりも、私の方が入所者の方から、お世話を受けている気持ちがあります。毎回、いろいろ小さなアクシデントがあり、勉強になります。

木村 裕治 86 才を過ぎましたが相変わらず医者いらずで楽しく過ごしています。コロナの事もあって外出は少なくなっていますが、スポーツクラブで体を動かしています。

木村 吉隆 85 才 7 か月！一日おきにプールで遊んでいます。午前中は店番してます。

久保 一如 日本の魂(こころ)を求めて、さまざまな貌(かお)を想像しながら 古代の面影を色濃く漂わせる四季折々の大和路をそぞろ歩くのは愉しい・・・気付けば在住 28 年を経過しており近頃の足腰の衰えを春日山の残照が大和路散策の締めくりにふさわしい光景だと告げているかのように思えてくる。

久保木 世紀 コロナ下での日常、感染を気にしながらも外出が増えてはいるが、日頃から感染対策に気をつけ頑張っています。いつになったら感染が収束するのか憂鬱にはなりますが、これから冬場に向かって再び拡がらない事を願ってます。

久保田 敦 5 kg の減量、リバウンド対処中です。

久保田 雅己 諸先輩方、お疲れ様です。お陰様で何とか定年退職となりました。単身赴任先で定年のため、やれ帰省引越だ！家に帰ると単身赴任時の荷物も含む整理整頓・・・各種事務手続き・・・最近やっと周りが観えてきました。まずはこれから 5 年間を楽しむぞという計画を立案しながらまずは体力確保のため 1 万歩/日为目标(まだ未達・・・)として日々過ごしている今日この頃です。

熊谷 連多朗 条件が良く、4 月末で早期退職をしました。6 月から株のデイトレードをやっています。とてもストレスフルな毎日です。最初の頃は 1 日中ロシアルーレットをやっている感覚でした。しかも、私の様な一般大衆は 1 年以内に 95%が、もう駄目だと退場して行くそうです。僕をよく知る知り合いの女性に夢夫と言われてます。

熊倉 信隆 日々元気に過しています。

栗原 康通 皆様ご無沙汰しております。2021 年 7 月に大病を患い、現在自宅を中心にリハビリ中です。もうすこしで元気をとりもどしますので、皆様ともお会いできると思います。

桑子 進 関西旅行と銘打って有馬温泉・六甲山・宝塚・姫路城・大阪造幣局・大阪城と巡ってまいりました。2 泊 3 日の飛行機、鉄道。バスを駆使して焦らず急がずの行程でしたが結果的に毎日 15,000 歩以上の強行軍。エキシブのホテルは何処も豪華な付まいで、この有馬離宮も立派な造りで堪能しました。腰痛を抱える身のため最近ではスポーツジムでもヨガ・ストレッチ専門になりましたが、適度のゴルフは相変わらず続けております。又、海外旅行が気兼ねなく出来る日を待ち侘びる今日この頃です。

小池 岑昭 10 月 10 日に男声合唱のコンサートに出る。演目 1. 山の歌、2. 世界歌めぐり、4. 北原白秋で女声合唱が 3 番目にゲスト出演し全 4 部構成。学生時代に合唱を齎り、その魅力に退職後、目を覚ましたから参加した。歌っている時はその美的世界に浸れるが、組織、人間がこちらの理想通りには行かずストレスを覚ゆ。ここの調整が人生そのものとも言えるが、芸術には俗を脱した発見が有ると思う。あらゆる美を含んでいる。

合田 昌弘 9 月初め海外旅行に行ってきました。多少の覚悟を持って、しかし対策は考えました。宿泊はコンドミニアム、食事はすべて自炊、遊ぶのはすべて屋外。彼の地では空港以外はすべてマスクをしていない人ばかり。しかしマスクをしている日本では今年の夏は世界で一番新規感染者が多かった。何か釈然としない状況でした。マスクをしないで歩ける快適さを味わって来て今思うのは、1 日でも早くマスクから解放される日が来ることです。ちなみに帰国してから体調は良いです。

幸道 敏寛 コロナのお陰で、こし方に思いをめぐらし、統一問題で行く末を案ずる。

神山 繁人 昨年から始めた趣味の油絵も 6 作品目の制作になりました。まだ写真のコピーですが翌々はオリジナルの作品を目指したく、また抽象画への領域を広げたいと考えてます。株の取引と油絵制作に没頭する毎日です。インスタグラムは qpbky576 で作品を掲載してますのでご高覧いただければ幸いです。

小酒井 雅人 6 月に孫が誕生しました。娘の体調がいまいちなのと上の子がまだ 2 歳にも満たないので 3 人で我が家に来ています。これまでは、月一ぐらいで会いに行っていたのですが、我が家に常駐となるいろいろな物が凶器になることを改めて感じています。まだ言葉を自由に話せないのに大人の言う事をかなり理解していることも驚きです。

後藤 昌弘 元気です。現役中の「積読」本を 10 日に一冊の想定も、ついテレビ、新聞、スマホに侵蝕される毎日です。

小林 富子 間もなく古稀を迎えますが、変わらず元気に過ごしております。

小林 弘幸 R4 年 1 月に山梨県へ移住しました。10 月からリニア新幹線建設予定地で遺跡発掘の手伝いを週 2～3 日やっています。

小森 茂 残り時間を楽しみ、精一杯過ごします。

小山 幸彦 悠々クラブの役員の皆様、ご苦労様です。感謝いたします。年と共に身体に色々不調をきたし、毎週の予定に必ず医院の予定が入ります。入院も 3 回繰返しましたが、今の所無事に過ごしております。余命を楽しく送りたいと思ってます。

さ行

齊藤 功 朝夕のストレッチで身体をケアし、それなりに元気に過ごしています。そろそろ鉄道の旅を再開する予定です。

齋藤 滋 現役の時には未経験の手術入院を、この 6 年間に 3 回経験しました。健康の有り難さを実感しています。

齊藤 静夫 76 才になりましたので体力のおとろえを感じながらも野菜作りを行っております。主にトウモロコシ、落花生を多く生産して販売もしております。又、週に 1 度は居酒屋さんでお酒を飲みながらカラオケを行っております。

齊藤 淳一 元気にすごしており、最近庭仕事にはまっております。先日 日除け用のキーウイ棚から 100 個ほどの実を収穫しました。

齊藤 武二 83 才になりましたが元気に過しております。今年ウォーキングで 100 万歩達成出来そうです。絵の方もあい変わらず続けております。

齋藤 雄二郎 お世話になります。愛犬の散歩と美術館巡りで、元気にしています。

坂口 正之 腰痛が悪化して手術することになりました。

坂下 由紀子 今年の 4 月末に退職をしてから、早いもので 6 カ月が経ちました。毎日楽しくアクティブに過ごしています。

佐々木 淳博 今年で平均寿命(男)になりました。残り少ない人生、日々楽しく、前向きに暮そうと思います。幸いな事に、河北新報元専務(健康管理担当)元副知事囲碁担当、ゴルフ県アマ No.1 ゴルフ担当とおつきあいさせて頂きました。御陰様にて、体重 74 キロが 62 キロ、囲碁、平成 27 年 3 段、令和 2 年 4 段、ゴルフ、エージシュート 14 回達成。来年は、偉大な後輩、星野監督の優勝以来の 2 回目の優勝をめざし応援に、家族全員で頑張ります。宜しく願います！

佐々木 誠 えさ台にピーナッツとひまわりの種を用意して半月。10 月に入ったのに、野鳥は未だ顔を見せません。今年の札幌は気温が高めに推移しており、里に下りるにはまだ早いと言う事なのでしょうか。いつの間にやら勝手気ままに伸びた庭木の枝切りでもして、少しはすっきりとさせて到来を待つことにします。高枝ばさみを少し長い時間使っていると首や肩が痛むようになりましたが、頑張ります。

佐々木 義明 あちらこちらにガタはありますが、元気に暮らしています。痛めたひざの回復のため、毎日 30 分以上歩くようにしており、だいぶ回復してゴルフなども楽しんでます。

佐治 俊 私の参加している沢ありの生徒への学習支援活動は会場費にも事欠く状況ですので 7 月に思い切って某損保財団の Found に申し込みました。約 3000 字を入力する大変な申請でしたが、運よく 9 月に封書でさりげなく採用との手紙が送られてきました。これで 2 年は財政が賄えるので大変喜んでます。暗い昨今ですが明るい灯を見た思いです。

佐藤 新一 先ずは、登録内容訂正のお願いです。郵便番号(誤)115-9952 (正)115-0052。コロナ禍、行動が何かと制限(自己?)、旅行も海外は勿論国内も思う様にならず。もっぱらマイクロツーリズムで余暇を過ごしている昨今です。

佐藤 友和 いつも写真をアップロードしてます。他の方も、どうぞ載せて下さい。ここ 1 年の数字記録は、「徒歩 6.6Km/日(365 日単純平均)、自転車走行 1350Km/年(2 年連続 1000km 超え)、3 年ぶりの入院・手術、3 年続けて 2 県(神奈川、静岡)のみに籠り」でした。来年こそ規制のない自由な生活ができます様に！

佐藤 忍 4 月末日に早期退職して 5 か月が経ちますが再就職はせずに悠久の毎日です。今月は宮崎、熊本を 3M 社員と旅する予定です。飛行機は格安 LCC 利用のため成田発、成田着。預け入れ荷物は有料なのでリュック一つの旅。金は無くて時間はある。楽しい毎日を過ごしています。

佐野 寿昭 企業の専属運転士になりました。盆、正月が 12 年ぶりに休めるようになりました。

澤田 友宏 元気に過ごしています。

澤田 良一 今月で 81 才になります。元気で 3M の仕事をパートタイムで続けております。又庭先でブルーベリー、キウイ、柿、ユズ及び野菜作りも楽しんでおります。

澤野 哲紘 今のところ可もなく不可もなしで過ごしています。只、ゴルフは飛ばない、寄らないでイライラしています(笑)

塩川 康雄 クラブの皆様、ご苦労様です。小生も 80 才となり、流石に体力の衰えは感じておりますが、気力だけはまだまだ(?)あると思っています。コロナ禍での自粛生活と行動制限は、未だありますが、季節毎に娘が企画した家族旅行を楽しんでおります。

四方 邦晴 最近思うこと日常生活の中で、変化を考えた行動を心がけていますが、年を重ねていくと、段々友人の輪が小さくなっていきます。ゴルフ友達、テニス友達、音楽仲間等の輪です。そのような環境の中で如何にして楽しむかが、最近の課題です。来年も今年のような活動が出来たら最高だと思っています。

篠崎 敏泰 悠々クラブ契約保養所のエクシブ箱根離宮に宿泊し、夫婦 2 人で喜寿を祝いました。仙石原のすすきが原、風で大揺れのロープウェイで大涌谷を訪れ、箱根の秋を満喫しました。

篠崎 盛昌 いろいろ集いに参加して、楽しく生活しています。

柴田 啓次 古い趣味の道具を整理しようと手元に持ち出すと楽しかった日々が思い出されてなかなか作業が進まない今日この頃です。

嶋崎 宗彦 皆さん、今日は。以前とくらべて、体力が落ちて来ました。でも、がんばっています。

清水 隆 元気に老後を過しております。今年は尺鮎を釣りあげ人生目標の一つを達成しました。

志水 美子 元気に「毎日が日曜日」を満喫しております。親しい友人が亡くなったり、外出が出来なくなった知人等、何かと淋しい話題が多くなりました。「若さは宝物」と 20 代の頃言われた言葉が実感できます

下橋 誠 新型コロナ感染も減少傾向になっていますが、普段体には気を付けて元気にしております。

庄司 徹 大変御無沙汰しております。昨年、6 月末で仕事を辞めました。53 年間と云う長きに亘って仕事を出来た事、良かったと感じておりますが、これからはゆっくり、のんびり、そして楽しく、余生を送っていきたいと思います。

白井 貞夫 体調をくずし療養中です。好きなゴルフも出来ず寂しいです。会員の皆さん健康には気を付けて下さい。

白石 恭三 元気にしています。私の家の近くに皮膚科医があります。昨年の初夏に入る頃、両脚のふくらはぎに赤紫の横筋と斑点のようなものが出て、初めてその皮膚科に行きました。医師によると高齢者によく出る静脈関連の症状で、進むと静脈瘤になるとのこと。塗り薬と、洗える包帯と、包帯留めに白いテープを処方してくれました。テープをよく見ると芯の内側に 3M の文字が！やや小さくマイクロボアとも！思いもよらず 3M 製品に出合い嬉しくなるとともに、我が家の近くでも 3M の営業マンが頑張っていることを知り、心の中で大きなエールを送った次第です。しかし今年も同じ時季、同じ症状が出てその皮膚科に行ったのですが医師が代わり、残念ながら違う処方でした。

白木 辰夫 元気で、病院通いもしながらプールで水泳も楽しんでいます。

城下 武之 毎日元気に働いています。OB の方々とのゴルフを楽しんでいます。明るく楽しい会話のラウンドが一番です。

新保 靖志 いつまでも健康でありたいと思っておりましたが、「寄る年波には勝てない」を実感している今日この頃です。

末沢 正則 この一年元気で過ごすことができました。時折、スポーツセダンで高速道を走り、ゴルフ場に行くこともあります。一方で、電車に乗った際、自然と優先席に座っている自分に気が付いてはっと驚く最近です。

杉井 新治 今年もコロナ禍で旅行などは控えています。近くにある市民農園で野菜作りなどで体を動かし元気にしています。ワクチンも 5 回接種済で来年は訪問したいところに行く予定です。早期のコロナ終息を願っています。

杉崎 六朗 年相応か所々痛かったりするところもありますが、おおむね元気に過ごしています。コロナ渦なかなか出張するのも気が引けてといったところですが、少しずつ活動の幅も元に戻りつつあるかなと思っているところです。

鈴木 彰一 元気にしております。ウォーキングの会もコロナ禍で 2 月、3 月と中止しましたが、4 月以降は毎月実施しております。

鈴木 孝 年なりに弱っていますが、自活しています。皆様にもお目に掛りたいものです。お元気で長寿を楽しみましょう。

鈴木 健弘 元気でやっています。

鈴木 紀行 コロナの新規感染者数もなんとか収まりそうで、再拡大しなければそれはおおいにけっこう。一方プーチン・ジャイアン・ウクライナ・のび太へのいじめに端を発した大喧嘩の騒々しさと全世界全資源での価格高騰。かてて加えて花見酒経済から脱却できない中央銀行の施策での円安。今は安らかな気分ではありませんが、明日は明日の風が吹いてくだろうと虚勢をはって日々過ごしています。

鈴木 宏則 歳相応に元気です。でも、文久三年が刻まれてる先祖代々の墓をやむを得ず「墓じまい」の手続き中です。墓守りの後継者が居ないからです。もうすぐ田舎の海の沖合へご先祖様を「海洋散骨」します。“このバチアタリメが…”の、父母の声なき声に苛まれています。

鈴木 平輔 今年の 9 月で 80 歳になりました。退職以来 15 年になります。定年退職は仙台支店で迎えました。退職後は東北大学大学院博士課程に学ぶ留学生のために日本語のレッスンを始めました。以来 15 年、月曜日～金曜日は仙台、週末は東京の 2 重生活を過ごしました。80 歳になるのを機に日本語ボランティア活動もやめて夏休み前の 6 月末に東京に戻りました。東京に戻ったのはいいのですが、これといった趣味もない私にとって午後は毎日とても退屈です。もう少し仙台に居れば良かったと思う今日この頃です。

須田 寛美 今年より地域の老人会に入会し、(160 名余います)会のクラブ活動、旅行などを楽しんでいます。

関 栄司 コロナ感染・ウクライナ侵略・旧統一教会の強要献金問題など胃袋に良くない話題ばかりが世の中に蔓延っています。日本の防衛・円弱状態改善などもっと本気で議論すべき事案が後回しになっています。身体の具合はホボ良好ですが、精神的にはイライラ・カリカリの毎日です。

瀬崎 正彦 右顔面が腫れあがり病院に行かされると上顎洞炎の疑いで耳鼻咽喉科にコロナ下でも緊急入院。各種検査の結果、歯根化膿との診断で口腔外科に送られ手術の告知、麻酔が殆ど効かずの恐怖経験。半日遅れたら顔面からの切開手術になっていたから運が良かったと慰められる。この 2 月にとんでも経験をしました。医者連中に「大動脈瘤の早期発見、生検による肝硬変の疑い回避、投薬による前立腺の縮小、今回の緊急手術等々と貴方は運の良い人」と言われながら、早期発見早期治療の自慢話を黙って聞いている自分がいます。

た行

大東 慶幸 定年退職後早や 20 年が経過しました。この間社会奉仕には参加したことがなく私的な事柄にのみ時間を使ってきたように思っています。三度も入院を経験しましたが、今は全く元気で趣味にも時間を割き健康に生活を送っています。今後も、このままの生活を続けていこうと思っています。

高木 茂 今年4月の早期退職に応募(数年前に続いて2回目)しましたが、再度適用を受けられず6月に自己都合退職しました。2ヶ月ほど休養した後、現在は技術時代に仕事でやっていた鉄道協会の講師のお仕事を手伝いはじめました。隔週で仕事があり合間に趣味のスポーツ観戦や映画鑑賞他ですごして、意外と充実した日々を送っています。

高貴 俊輔 足腰が悪くなり、行動制限が必要になりました。また、活動系趣味をあきらめました。残るは、家庭菜園、写真、温泉、DIY などです。衰えを実感する歳となりました。

高橋 利夫 現在サービス付高齢者住宅に家内と二人で入居中。何とかやっています。昭和のカレスキというところでしょうか！！

高橋 彦雄 博物館及び文化財調査・普及のボランティアを続けています。最近では縄文遺跡の見学会や講演会に参加し、知識を吸収していますが、市内には数多くの古代遺跡がある事にびっくりです。博物館では昔の遊びや、ガリ版印刷体験の手伝い等、昭和世代ならではの活動もしています。

高橋 良彦 テニス、ドライビング、ペット(アメリカンコッカスパニエル、シュナウザー、ベンガルミックス他)+チョットお仕事ああいそがしい。(@_@)!!? 本社にての集まりがありましたら是非参加したいと思っております。

高橋 里奈 転職して早半年たちましたが元気にやっております。

高畠 志郎 元気に過ごしております。低山登山と城巡りを楽しんでおります。

高山 良明 退職後のフリータイムで、ワクワク生活しています。

瀧 浩三 毎朝気功体操に参加して元気にして居ます。

田熊 進 幹事のみなさまご苦労さまです。さすがのコロナ禍もようやく収束の気配が見え始めたようです。景気浮揚を狙ったキャンペーンなどを活用して、カメラを携えての散策やドライブに精を出そうと目論んでおります。

竹田 幸三 元気です。

武安 義紀 元気で毎日を送っています。週2~3回テニスをして汗をだしております。

田崎 睿一 家の植木の手入れ(伐採のみ)幾つかの、趣味活動と、忙しい日程を楽しんでいます。

橘 昭廣 いつもお世話になります。2021年5月に緊急オペで10日間入院。原因は、3月に不注意で頭部を机にぶつけており、大事に至らなかったため、そのまゝにしていた所、階段昇降にも手スリが必要、車の運転にも支障を来していた。係わりの脳外科での診断は“硬膜下血腫”。徐々に滞っていた血腫を取り除く手術で一步遅れていたら、良くて半身マヒとの事でした。お陰様で今は後遺症も無く、元気で日々を送っています。年令とうまく付き合っています。

田中 三郎 コロナワクチン4回目の接種も終わり ウイズコロナの生活をしています。旅割・地域クーポンの振興策を利用して少し地元で楽しんでいます。平日は仕事に勤しんでいます。

田中建彦 五年前の秋に昭和大学付属横浜北部病院の呼吸器科を訪ね、四ミリ強の中期の腺がん発見、三泊四日の入院で右肺の1/3を切除し終了、翌年前立腺がん併発、七十九才の為、手術不可。放射線照射でがん細胞を叩くという北里大学の放射線科を受診。四日間通いで二回の照射は十五分位、三日間照射を受け終了、一息ついた次第。四週間後の検査でガンマ値が極端に下がり、完治したという事ではない、安心は出来ないといわれ納得。その後十か月に亘って放射線の影響か、下痢が続き、十日位血便、血尿迄出る事態。尿パッド始め介護用パンツの世話に迄なる始末。八ヶ月経過した所で小康状態。その間、胃は健全の為、食欲不振にならず、何でもおいしく食べる事が出来たのは幸せでした。コロナ大流行の中、外出が出来なかったのは、良かったのかも……。少し落ち着いたので体重計に乗った所、7~8Kg減量となって喜んだ次第。3Mテープ会、中高大の世話役をやっている為、気分が重くなり、皆に迷惑をかけると思っていた所、中高大に関しては、名乗って呉れた仲間が居り、田園都市線3M H/Cの会の高橋さんに断って気分が楽になりました。九月末の検診で六月に受けた放射線照射の効果が大きく、北里大学の前立腺がんのガンマ値がゼロに限りなく近くなり(脳に関しては視野狭窄が激痛を伴う痛みの起き易い場所との事)令和五年二月の検診迄、様子を見ましよう、という事でほっとしている所です。好きな釣りや、今月中旬に予定している三十数年振りの元3Mの友人との旅行や、家内との小旅行を楽しみに、絆を大事に、ガンを克服(?)した運の良さと、生きている実感を満喫しつつ、残された人生を家族や親しい友人に支えられて、脳梗塞で病の床にある親しい後輩の早い回復を祈りつつ、改めて皆様のご厚情を文面を借りて感謝申し上げます。

田中 次郎 6年前より家事代行サービスの事業を行っていましたが、コロナ禍で需要が減少。現在は個人マンションやお庭のお掃除などの仕事が増えて、自分自身で楽しく働いています。お客様が困っている事を援助することにより、喜ばれ、感謝される仕事はやりがいがあり、より良い人生につながるのではないかなと思っております。

田中 慎 昨年末の退職後、生活パターンが変わり体重が右肩上がりの一途でしたが、だんだんと趣味の時間や運動のためのウォーキングなどのリズムもつかめ、在職中の体重まで戻ってきました。元気でやっております。

田中 真夫 市民活動、シルバー人材センター、ボランティア活動、神学科学学生など忙しく過ごしています。息子がスープが冷めない隣地に家を建てて引っ越してきます。1 月には二人目の孫も生まれる予定です。最近では野尻湖(長野県)と妙高高原周辺によく行っています。今年は車中泊キャンピング旅行は北海道帯広に行ってきました。

田中 康弘 はやいもので退職して 3 年経ちました。今年は毎月 1 回の登山の会を再開し、毎日平均 1 万歩のウォーキングを続けています。悠々クラブ東京散策の会の世話人をさせて頂くことになりました。

谷岡 哲 今年の 4 月から個人事業主として、アドバイザーという立場で企業の成長活動のお手伝いをスタートさせました。新たに気付かされることも多く結構充実しています。今日も全く新規の案件にて、初めてのメンバーと Zoom でやり取りをしました。つつがなく終了はしたのですが、『今度は会っていろいろ話しましょう』が締めフレーズでした。やっぱりみなでワイワイやるのが楽しいと改めて感じた次第です。

田野倉 武 80 才になりました。なおいっそう物忘れが進んで来ました。病院通いがふえました。血圧の薬、腰痛、泌尿科の薬を飲みながらの生活を送っています。

田淵 幹雄 お陰様で、毎朝 walking をして元気に過ごしています。

玉置 喜一 今年も旅行を楽しんでいます。特に印象に残った旅行は、10 月初めに道東に行き野付半島で国後島を近くに見ました。たった 16Km の先です。又オホーツク海と太平洋の境の場所の納沙布岬から歯舞群島を見ました。納沙布岬から歯舞群島までも本当に近い。両島ともこんなにも近いと再認識をしました。これからも元気で旅行を楽しみます。

玉木 徹 健康とは、いいがたい体ですが、楽しそうな事だけには、積極的に首をつこんでおります。最近、地元のつながりを作る活動に力を入れています。

玉村 浩通 100 歳以上の人が 9 万人を超えその 89%が女性とのこと超高齢社会を光輝(後期)高齢者として今を大事に生活していきたいと思っています

田村 恒 相変わらず太極拳(早朝)を楽しみ、時々音楽会、美術館に 14 才になる孫娘と行きます。ポチポチと楽しめる日々を“良し”として過ごしております。

辻 彰一 とりあえずなんとかくらししています。ゴルフと競馬と数字遊びやっています。

辻 正明 元気に過ごしています。

綱島 駿 毎年何回か帰省している田舎の岡山に先日帰省してきました。今回は柿の収穫で今は無人の実家ですが、甘柿渋柿十数本にたわわに実をつけており車のトランク一杯だけ収穫して帰ってきました。往復車で 1500km 近くですがまだ元気に運転しています。

角田 要 新型コロナ発生以来、ヒマラヤトレッキングも入国禁止のまま 2 年が過ぎ 2022 年後半から解禁になり来年は久しぶりにマナスルー一周のトレッキングができそうです。その間、高山植物や昆虫のスケッチや俳句、川柳等を自作で製本し発行しホームページにも掲載しています。自宅にいるときは毎日早朝から 10 km 速歩で 2 時間程ウォーキングしています。尚、富士山撮影も週 2、3 日位で出かけています。

坪内 範久 今年家内を病気(がん)で亡くしましたが、近隣に住んでいる家族(子供達、孫達)とワイワイしながら、過ごしています。加齢による体力の衰えは、免れませんが、一時止めていたテニスを昔の仲間に誘われて、再びやろうかなと計画しています。とりあえず、歳相応の普通の生活をしています。

寺井 善也 毎日元気に働いています！！

寺田 克夫 コロナ禍、物価高など、何かと心落ち着かない日々を過ごしていますが、初秋の晴れたある朝に、我が庭先でほっこりする出会いがありました。玄関を出て角を曲がったところに水をためた高さ 40cm 程のバケツに前足をかけて水を飲んでる狸がいました。2m 先にいる狸としばらく目を合わせたまま立ちつくしていました。やがてふと我に返り、写真を撮らなければとスマホを取って戻った時には姿はもうありませんでした。家族からは東京世田谷の住宅地に狸がいる訳がないと笑われましたが、考えて見れば近くに砧ファミリーパークがあるので、そこに住みついている狸かも知れません。狸に騙された出来事ではありませんので、、、

富岡 萬守 3 年前の大腿骨骨折での 2 ヶ月入院以降、白内障の手術、糖尿病の発覚とその治療の開始、大腿骨骨折の後遺症と思われる座骨神経痛の発症等、辛い日々が続いています。(コロナに罹患しなかったのは幸いです) 医者からは、これらは「老化」から来ているので、無理をしない生活をしなさい、と言われていました。先が見えてきたようなので、今回を契機にもっと終活に力を入れたいと思っています。

鳥居 喜幸 元気に生活致しております。

な行

内藤 隆司 コロナ禍になってから市民後見人の活動と愛犬とのセラピー活動は休止中で社会福祉協議会の生活支援員を細々と勤めております。時間に余裕があるので週 4~5 日のスイミングと朝夕の犬との散歩で何とか体調を維持しているところです。

中里 勝 今年で野菜作りを終わり、週に数回ボウリング、スポーツジムに通い体力維持に頑張っています。

長嶋 五郎 月に 3 回民謡を楽しみながら元気に過ごしております。

中島 俊夫 今年初めに自室で転倒し「右肩骨折」ということで、毎週リハビリに通う 1 年といってもよいでしょう。同時に世間ではウイルス感染予防で外出を控えていたもので幸いでした。歳はとってもまだまだ過信していたようです。『歳には勝てない』とはこのことでしょう。皆さんも我が身安全で気を付けてください。右腕に違和感が残っていますが今は元気です。次の災害が降りかからない様子を付けています。相模原の懇親会の再会を待っています。

仲田 博昭 10 月 17 日から 20 日まで 3 泊 4 日で義母の納骨の為、妻と二人で彼女の実家(山口県防府市)に 5 年ぶりに帰省しました。コロナ禍の為、ようやく納骨する事が出来、安堵しました。私達も高齢の為、これが最後の帰省かと思い念願の観光地を訪れる旅を計画。防府天満宮に旅の安全を祈願した後、レンタカーを借り、本州から四国、松山へ道後温泉、松山城(御城印を頂く以後、訪問するお城で同様に頂く)、初の「しまなみ海道」を走り尾道へ・鞆の浦、福山城、倉敷の美観地区、岡山城(新幹線で米原へ)、翌日、彦根城、佐和山城跡、安土城跡、近江八幡堀(時代劇のロケ場所)を散策、彦根城で心臓手術後の負荷テストの様な体験? 幸い異常はなく、無事に登城が出来ました。道中、ホテルのブッキングミスや行き当たりバッタリの新幹線切符購入(大人の休日倶楽部)トラブルありで思い違いとスマホへの入力ミスによる“脳”体力の限界を感じた旅でした。3M 時代の友人との再会、妻の親類への挨拶・・・おそらく最後の顔見世と山口・防府! 言葉にはせずお互いの健康をと願った旅でした。

中村 孝一 ゴルフ、車と小旅行を楽しんで元気に暮らしています。

中山 宗彦 この 4 月末に早期退職制度により 3M を離れました。在職中に取得した税理士資格で独立開業の予定でしたが、実務経験不足で立ち行かず、現在は川崎の会計事務所まで修行させていただいています。日々新しい学びがあり楽しく働いています。

中山 良夫 3M 悠々クラブ幹事の方々へ いつも適格に運営されている事 有難く感じています。私、持病をかかえながらも頑張っております。

鍋田 敏一 田舎に戻り 5 年が過ぎ、毎日がのんびりと過ぎていきます。古民家の会、屋敷林剪定のボランティア等で地元になんとか馴染んできました。

成田 隆人 「編集長のつぶやき」に投稿する事を目標に、毎日 1 冊以上の読書を自分に課してみた。200 冊を超えたが、伏兵は、まさかの BookOff の閉店だった。思えば、ボケたくはないと言う恐怖と、父の没年齢がそろそろ見え始める頃になって、読書家だった父を超えたいと言う思いだったかな。さあ、次は何をやるかと模索中です。

成瀬 季則 元気で日々を過ごしています。

南里 征人 体力には自信を持っていましたが人並みに 2, 3 の病を患いました。“内科・歯科・眼科を廻り 日が暮れる” 何かで見た川柳を思い出し、我が身に置き換えている昨今です。

新野 恵司 外出自粛により、ネットが友となりました。あらゆる情報、娯楽、勉強、買い物等大変便利に楽しく利用して日々を過ごしています。生活の規律を守り健康に生存しています。

西田 嘉郎 これまで無病だったのに、昨年夏思ってもいなかった脳梗塞に見まれ、半身が不自由になり、家族の助けが必要と成り、情けない状態になりました。当然、50 年来なれ親しんできた大好きだった、ドライブ、高い山々、ゴルフ、卓球...。無二の同輩とも相次いで永遠の別れとなりました。さて、これからは、毎日の新聞、テレビ、週一の美人リハビリ、杖を便りの 30 分のサンパが楽しみに。皆さんも、お大事に...

西辻 豊 昨年に続き、コロナ禍で外に出る勇気もなく、大人しく自粛生活を送っております。退職後始めた写真も 12 年となりました。写真クラブでは「一人撮影会」を主催し、今年は『モノクロが似合う街角』『何これ百景!』『映り込みを探せ!』をテーマに撮った写真の講習会・月 2 回の学習講座・親睦会もリモートで開催し、ボケ防止に努めております。一日も早く平和な世の中に戻れることを願って、来年も頑張る所存です。

西出 訓史 加齢には逆らえませんが体力が大部衰えてきて疲れることが多くなりました。

西戸 彰 運動のためほぼ毎日家内と近場を散歩しています。その場の話題は孫の話と健康と時事問題、毎日あきもせず同じ話をしています。価値観が似ているせいか言い争いはありません。孫がもうすぐ大学生で月日の速さに驚いています。毎月あれやこれやで 10 回ほどのオンラインで座る時間が長く腰が痛みます。そろそろ以前のライフスタイルに戻したいです。

西堀 宗雄 昨年の夏、家内が亡くなり独居生活。家にポツンとひとり、いつも寂しいので、コロナに気を付けながら毎日出歩いています。地元、京都府長岡京市でのガイド活動や府立植物園での植物観察活動、仏像巡り・美術館博物館・クラシックコンサート、友人知人との食事会飲み会等。スケジュール帳が毎回、前月には埋まっています。

西村 宣昭 お陰様で元気です。相変わらず半年間は自宅のある座間で、後半年は北軽井沢の山荘での二拠点生活を送っています。1週間のうち4日は1人で生活し、3日は息子と2人で生活していますがどこにいても生活のパターンは変わりません。健康維持のため毎日1時間は歩き、ともすれば不規則になりがちな食生活、コンビニ弁当や外食に頼りがちですが、栄養バランスや野菜不足を補うべく、息子が戻る日はボケ防止を兼ねて極力料理を作るようにしています。自分が食べる為に作るのには面倒で手抜きばかりですが、食べさせるためには張り切ってしまう「旨い！とかおいしいよ！」の一言が聞きたくて頑張っています。ただ、息子が戻って困るのは、私は医師から注意を受けているのにも拘わらず、二人で酒盛りを始めると、血糖値も中性脂肪の数値もどこかに置き忘れてしまい、翌朝数字を見て意気消沈するありさまでありますが、懲りずに止められずにいる次第。医師からは規則正しい生活をするよう指導されていますが、その時はなるほど尤もだと納得し実践するのですが、ズボラで三日坊主の私は続きませんが、今月末には座間に戻る予定なので、これを機に無理はせず心身ともに健やかに歳を重ねていきたいと思っています。

二ノ宮 昭夫 のんびりと家庭菜園をしたり、ゴルフをしたり、元気に過ごしています。コロナがなかなか収まらず旅行仲間との会合もままならず残念です。

沼口 敏一 73歳を過ぎて、50年続けてきたテニスをやめて、週二回の弓道を始めてみました。7月に初めて弓道講習を受けて、埼玉県、自宅のある弓道連盟に加入させていただき、的に向かい矢を放っていますが、中々的には連続しては……ですが最近5割近くにはなってきました。姿勢が悪いと先輩から指導を受けていますが、なかなか弓道は精神論的な禅の世界の考えで、自分で体得する様な事が多いと思います。いつまで、めげずに継続できるか？ だいた初期投資も有り継続したいとは貧乏性の性が出ています。12月1日からは市より児童・民生委員を委嘱される様で、1期3年の対応となります。高齢者の災害時の要配慮者や、高齢者の各種支援を含めての活動になりますが幸い、マンションの町会の中の民生委員で有り、過去から金銭的なことや生活支援などの対応事例がないこともあり引き受けたことでした。皆様も様々なご活躍をお聞きしたりして刺激されています。寒くなりますのでご自愛ください。では、

野口 二郎 昨年、銃所持許可と狩猟免許を取得。冬のシーズンに備えて銃の射撃練習と適当な狩猟場所の探索のための山歩きをしています。

野澤 聡 76 歳になり、片道 2 時間の通勤が少しくなりました。それでも週 4 日の若者向け相談業務が続けられるのは、自信を失った彼らが目を輝かせて行動し始める姿を見るのが楽しみだからです。大学での 8 講演とあわせ、認知症予防にも役立っているかも知れません。コロナ禍で大変なことも多いですが、オンラインで、どの勉強会にも参加できたり、相談や講演ができるようになり充実した毎日です。一方、中断している釣りや家族旅行はいつになったらできることや……でも楽しみが先にあるのはいいことですね。健康に気をつけてもう少しこのまま行きたいと思っています。

野津 英夫 気が付けば傘寿を迎えていました。多々問題はあるものの元気に過ごしているのが何よりと考える毎日です。徐々に衰える体力が問題で、五十年近く続けている家庭菜園をいつまで続けることができるかと考えるこの頃です。秋野菜が食べきれないほど採れ、楽しんでいますが、気候変動の影響は明らかで今後が心配です。記憶力減退は明らかで防止策をどうしたものかと。

野村 順子 毎日、脳の健康教室のサポーターを楽しんで行っておりましたが、今は少しお休みをしております。

は行

羽賀 正治 コロナの流行が始まってから 3 年なかなか治まりませんね。お陰様でコロナには感染しないで元気にして居ますが、外出をしなく成ったお蔭で脚力が弱く歩くのが大変に成りました。ですが健康面では問題なく元気にして居ります。今年の 2 月に車の運転を安全のために止めました。車がないというのは不便ですね。家庭内では、家内はアルツハイマー昨年の 11 月から老人ホーム入りました。一人寂しく家を守って居ります。家内の家の中での仕事が如何に大変だったのかよく分かりました。

芳賀 宗夫 定年退職してからほぼ 1 年経ちます。退職前は退職後日々時間を持て余すのではないかと危惧していましたが、現在月 2～3 回の悠々クラブウォーキング会と散策の会への参加、週 1 回のルリユール教室通いをメインに忙しい？ 日々を送っており、積読状態の読むべき本が全く減りません。(読むペースよりも購入する本の方が多いのも要因)最近趣味で古い万年筆に凝っています。1950 年代～1970 年代の国内外ものを骨董市やフリーマーケット、ネットオークションで安く購入して、自分でオーバホール、ペン先調整しては書き味に悦に入っています。既に 70 本以上 1 年間で購入しました。万年筆やインク、紙の沼にはまりそうです。(既にはまっている?)現在の悩みは、昼飲みの頻度が大幅アップしている事です。健康に留意して生活を楽しみたいと思います。

萩原 潔 夫婦とも元気にやっています。ようやくこの 8 月から旅行に行ったり自転車のライドイベント参加とコロナ禍以前の生活に戻りつつ有ります。

萩原 孝茂 ご無沙汰しております。元気に過しています。

橋田 篤廣 3M と 3Mer の持続的安定成長を願いつつ、自分の高齢化による体力の劣えは身近なボランティア作業を続けて補い、気力と知力の維持の為に身近な郷土(ヨコハマ)の歴史探求で、何とか 80 才を迎えようとしています。

橋田 陽太郎 ウォーキングをしています。体調すこぶるよくなりました。

橋本 邦明 3年余りに早期退職して、今年の12月末によろやく 65 歳を迎えるので、年金満額受給、貯金切り崩し生活からの脱却出来るか？期待しています。現在は、老犬(16 歳 9 ヶ月)の終末期介護で、点滴通院、流動食給餌、おむつ交換にてんやわんやですが、縁あって我が家に明るい日々をもたらしてくれた大事な相棒(娘)なので、安らかな最期を迎えられるよう、妻と奮闘しています。OBの方々に山登りの会に誘って頂き、月一の登山で素晴らしい景色と温泉を堪能しています。ソロ活動では、音楽ライブ参加に熱を入れています。チケット争奪戦は激しいですが、やはり会場で生の演奏に触れる喜びは格別です。今週は、待ちに待ったバイオリンの五嶋みどり、楽しみです。また皆様と再会出来る機会を楽しみにしております。

長谷部 宏 今回もコロナが治まらず、皆様にお会いできないのは非常に残念です。当方は一昨年、昨年とこの2年間はひどいものでした。数回の入院などで、この期間はひどいものでした。今年はおかげ様で体調も良く、徐々に外出できる様になりました。特に仲間の状況を知るのも会報のおかげで、楽しみにしております。

原 和平 コロナ禍のなかで自治会の行事もなく(ふれあいレクリエーション)人と会う事はありません。一人で野菜を作ってます。元気です。

原 生司 毎日の散歩・野菜栽培(トマト・ナス・ピーマン等)・花栽培(バラ・菊・胡蝶蘭・アマリリス等)・木版画を楽しんでいます。

半谷 克博 いつも大変お世話になっております。1968年入社の半谷克博です。今年 コロナ禍の中で喜寿を迎え積極的に友人たちとお会いできない状況下で週2回のテニスクラブ通いと平均月2回のゴルフをたのしんでいます。ひしひしと老い感ずる今日この頃 最近朝30分の家の周りをジョギングする事と近所にできたゴールドジムでの入浴を兼ねたトレーニングに励んでいます。

日江井 橋男 先月金婚記念で新婚旅行先だった北海道の旅に、車をこころがし3週間 3000 kmの旅をしました。夫婦二人で半世紀、諸々の山谷を超えたよい記念になりました。建築設計事務所は現役で法規の改定理解に四苦八苦、毎日の太極拳は秋の健康フェスティバルに参加、2グループに加入の絵画は展示会が数回、畑仕事の野菜は待ってくれないので待たないといった生活で元気で暮らしています。まもなく雪の便りが届くと恒例の蔵王山中籠り3か月、今年の海外スキーはコロナと円安でお預けかな。近況でした。

樋田 謙吾 コロナで3年間の自粛生活が続きましたが退屈すると思っていましたが、考えてみたら何時か完成させねばならない事が沢山あり、思わぬ終活に集中出来ました。これからは好きな旅行を楽しみたいと思っております。コロナには感染しないよう注意しましょう。

一柳 肇 ①「忘れえぬ人はいくらでも忘れ」大事ならしうな二度と出てこない」の日々。② 昨夏の胃がん手術に続き、今夏は大腸ポリープの切除 早期発見のおかげさま。③ 奈良・生駒から宝塚へ住民票を移して2年目。高齢者マンションでの生活に切り替え。車、ゴルフ会員権、テニス会員権を手放し、ご近所様とのスナッグゴルフとビリヤードを楽しむ。④ 安倍元首相の銃撃事件(奈良・7/8)と国葬(9/27)、新潟・東北地方記録的な大雨(8/初)に心からなる哀悼の意とお見舞いを申し上げます。銃撃事件は奈良自宅での生活圏内、新潟大雨では子供のころお世話になったお宅が被害に。⑤ 長いコロナ禍の中で、役員の皆さんの、悠々クラブ活動活性化のためのご尽力に感謝し、仲間の皆様のご健勝とご活躍を祈念しております。そして定例会や懇親会での早い再会を！！

比留間 由孝 元気に過ごしています。

深川 昭芳 元気です。毎日歩いています。半世紀以上お世話になった車を手放しました。

福井 明 健康に感謝しながら毎日を過ごしています。とうとうこの11月で後期高齢者の仲間入りとなります。7月末に車免許の「認知機能検査」を受検し合格(東京都は結果告知せずとの事、でも満点は取れたはず?)、11月初めに近隣自動車教習所での高齢者講習を受けます。母校学校法人自由学園での役目を任期満了で終えてこの一年半余り、健康維持(脳の活性を含め)の為に、週1~2回はテニス、月2~3回はゴルフをしています。しかし体力・筋力、そしてスコアを失念する等記憶力の衰えが確実に進んでいるのを痛感する場となっていますが…… 近い将来車を手放してもテニス・ゴルフ共に電車・歩きで1時間程の場所なので、今のゴールはこれから10年位は続けることです。

福井 守正 元気に過ごしております。京都に落ち着いて 5 年目になります。毎朝、家内との 4,000 歩の早足トレーニングは続いています。コロナ禍の早い収束と、旧友達との再会を心待ちにしております。

福室 紘二 元気に過しています。

藤崎 剛 人生今が最高！長寿のお祝いカードに登録しました。ただ先日喜寿を祝ったばかりで次回は傘寿、その次は米寿になります。米寿、ずうっと先？イヤイヤそんなに長くは生きたいとは思いません。イヤイヤ、結構長生きするかも？小生現在が人生最高！と思える毎日を過ごしております。毎日の昼食を作り週末は夜も自分で料理した食事を摂り、それに合わせた酒を飲む。月に何回かは気の合う仲間と飲みに出ます。そんな今より良くなるものは何もありません。健康は間違いなく悪くなります。近い将来地震が来るかも、いや必ず来ると言われています。また最近では戦争も起こる可能性が出てきました。そのような災害は無くともイナゴやコオロギを食べなければならぬ日が来るかも。またその先は何かの細胞を増殖させた培養肉なるものも食べなければならぬかもしれません。妻が先に逝き一人で培養肉を食べている様子を浮かべると先に希望なんか持てず今を思う存分楽しむ！そんな日々を過ごしております。

藤沢 了二 毎朝、健康維持のため、また体調を崩さないよう、現役時と同じ時間に起床し、1 日 7～8 千歩は必ず、はや足で歩くようにしています。退職して、早いもので約 7 か月が経過しますが、今は再就職に備え、資格の取れる学校へ通っております。休日は趣味のハイキングや語学教室へ通っており、充実した毎日を送っています。
* 幹事さん、本当にご苦労様です。

藤島 保 暗いニュースが多い世の中ですが我が家では明るいニュースがありました。建築家を目指している孫娘が東大に入学できました、優秀な建築家になれることを願っています、

藤嶋 博幸 寅年もさすがによれよれの虎になりました。人間ドックで担当医からラジオ体操を勧められ重い腰を上げました。来春のゴルフ再開を目指して

藤代 千秋 ウォーキング等で体調を維持していますが、コロナ以降は山小屋泊のアウトドア活動はゼロです。先週は紅葉を見ながら渓谷歩き。古本市等で買い込んだ古本が未読のまま、たまっているのに、山梨県のある町の郷土資料館に行ったら、教育委員会・学術調査会の大判研究資料本が「無料、お持ち帰り自由」だったので頂いてきたものの置き場所に困っています。

藤田 誠三 身体のあちこちにガタがあり、病院通いをしていますが、何とかボケずに頑張っています。

藤村 昌之 100%仕事から離れて約 1 年経ちましたが、あっという間の 1 年でした。近所に住む 1 年先輩に時々道で会っていたのですが、その方から「ウォーキングの会」のお誘いを受け 5 月から参加し始めました。この縁で「鎌倉探索の会」や「東京散策の会」にも顔を出すこととなり、50 才で早期退職してからほぼ 20 年が経過して久しぶりに諸先輩の皆さんに会うことが出来て懐かしさを感じています。またコロナ禍ではありますが、家に閉じ籠り続けても健康には必ずしもプラスとは思えませんし、極力人と交わらない様に万全の注意を払い乗り鉄旅や家内と温泉旅行にも出かけしています。今この時にしか出来ないこともあると勝手に決め込み、ストレスを貯めない日常生活を送っている今日この頃です。あと地域活動として昨年から町内会の会計を担っており、この年になって初めて近隣の方々と接点を持てる様になり、新鮮な気持ちで活動をしています。

二見 道雄 古希を過ぎて体のあちこちにガタがきてますが現状維持のため趣味の野菜作り、ジム(水泳)に励んでいます。最近長男/次男が結婚し 2 人の孫が誕生しました。育ジイの実践考えてます。

降幡 実 元気に過ごしております！！

古川 幸彦 退職後、妻と二人で 2008 年に始めた「音楽カフェブロッサム」は早いもので、開店 15 年めに入りました。コロナ感染拡大に伴い、業績は極めて低調ですが、歳相応(あと 2 年少々で 80 歳になります)にのんびりと店を続けています。ロシアがウクライナ侵攻を開始した時、何か少しでも支援出来るのではないかと考えていましたら「楽天カード」で買い物するとポイントをウクライナ支援として寄付する制度があると知り、店をやっていると、食材、お酒、消耗品、備品、修繕費などの支出が日々発生するので、これらを「楽天カード」で支払い、ポイントをウクライナに寄付する手続きをしました。歴史始まって以来、何時でも、何処でも、そして 21 世紀の今でも、ウクライナに限らず、中東、中央アジア、南米、アフリカ等で、紛争、弾圧が続いているようですが、人間もいつかは、少しは賢くなり、平和な日々が来ることを願っています。

古澤 靖弘 傘寿を目指して頑張っています。介護している側なのか、それとも介護されている方なのかかわからない年齢ながら、精神に障害を抱えた利用者さん達に寄り添って過ごしています。若いスタッフや利用者さん達に可愛がられ、なかなか足拔きが出来ません。この 4 月には、NPO 法人から社会福祉法人となる事が確定し、一段と忙しく感じるこの頃です。

宝喜 敢秀 何とか、今年も、北国の雪と共に、越えたいと願っています。

星野 麗奈 寒くなってきた今日この頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか。毎日忙しく過ぎていきますが、私は一日一日を大切に過ごすよう心掛けています。

星野 泰 近場の散策と、週2の体育館通いで、何とか健康を維持しています。

堀井 澄子 先月、愛犬(紀州犬)が無事16歳の誕生日を迎えました。トイレのお世話が大変になってしまいましたが、自分で歩いて、ご飯も食べているので、まだ元気でいてくれると思います。母と老犬の介助で忙しくしておりますが、今年はラウンドレッスンでゴルフを楽しむ機会が多くなり、リフレッシュしています。写真を撮りに行く機会は少なくなりましたが、まだ続けています。特別なこともなく、とりあえず平穏に暮らしていることに、日々感謝しています。

堀内 昭忠 コロナで生活環境大激変、行動範囲制限、息苦しいが少し希望の灯見えてきた。長楽無極 motto にしています。

本間 博 今年83才になりましたが 元気に暮しています。60代後半から始めた地域でのスケッチ活動やウォーキングの例会は体力と相談しながら楽しんでます。

ま行

前川 周三 種々楽しんで拝見しております。両親もいなくなり、少しさびしい今頃です。2023年4月で後期高齢者になります。自動車の免許書き換えは出来るのでしょうか？心配です。

前島 実 5月に早期退職しましたが、前島では分からない人が多いですね。

前野 傑 早いもので、退職から、11年もの歳月が過ぎました。ご多分にもれず、退職後旅行にいろいろ行きましたが、その後暇を持て余し、幾つかバイトを経験しました。在職の時と違う職種だったので楽しい経験をしました。銀行の金庫の中とか、普段入らない所で楽しみながら、仕事が出来ました。昨年退職し、今はのんびりしていますが、ボケそうで心配！

巻苑 潔 元気に植木屋をやっております。

正木 かほる スポーツクラブに通って、体力作りに励んでいます。

眞島 晃一 退社して早23年になります。皆様は如何お過ごしでしょうか？私は毎朝太陽が大島から昇る朝日を見ながら元気にして居ります。10数年前から週2回パークゴルフをグランパル公園で家内と一緒に楽しむ生活です。皆様にお会いしたいですネ！！

舩崎 久夫 毎日が単調な生活の中、先日中央線の電車内で立っていると若者に席を譲っていただきました。もうそんな風に見えるじいさんになったんだと少しがっかり。でも今の若い人たちは捨てたもんじゃない、日本の未来は明るいぞと、今は臆せず優先席に向かいます。

町田 武志 4月に早期退職して、しばらくのんびりしていましたが、10月から派遣の仕事を始めました。都心への通勤は慣れないところがありましたが、最近是在宅勤務もできるようになって本当に便利になりました。健康面でも問題なく、元気にしております。

町谷 米司 毎日の晩酌と年相応の生活を楽しんでいます。

松尾 虔一 リハビリにより行動範囲が多少広くなり良かったです。穏やかに前向きに過して居ります。

松尾 孝一 コロナ禍になり、以前より本を読むようになりました。最近では山崎豊子の「不毛地帯(全5巻)」が心に残りました。(極寒のシベリアと灼熱のイラン、二つの不毛地帯を舞台に時代に翻弄されながら戦後を駆け抜けた商社マンの物語です。)

松岡 宏行 退職して早くも1年経ちました。少し振り返ると前半は初めての転職に明け暮れ、後半は新しい仕事の習得や慣れない都心への車通勤等と相変わらず平穏から離れた日々となってしまうましたが、元気にしております。これからはコロナ過で進められなかった趣味の開拓やボランティア活動を再開してバランスのとれた日常にして行ければと思っております。

松宮 啓一 元気に過ごしております。年を取る度に体力の衰えを感じます。そのため、ウォーキングは毎日欠かさず行っています。コロナ禍で自由に歩くことが出来ず不便を感じます。皆様とお会いできる定例会や各地区の懇親会が早く開催できる日が来ることを願っております。

松村 啓之亮 コロナ禍の約3年は後期高齢者を絶滅危惧種にするには充分だったようで体力が著しく低下してしまいました。おまけにひとに会う機会も無く頭も使わず口数も減り、人類としての劣化は急激です。手遅れながら最近再開された3M関連のゴルフコンペに恐る恐る出場して最下位に名を連ね、市で催される何かのセミナーに出席してはだいぶ傷んだ聴力で知識を吸収しようとしています。

松本 明 今年度5月20日に、結婚50周年をお互い健康で迎える事が出来ました。妻に心から感謝です。これからはゆっくりと時間を楽しみたいと思います。ほぼ毎日、近くの山道を季節の移り変わりを楽しみながら約1時間歩いています。

松本 毅 80才になりました。健康第一の生活を心掛けています。毎日、TV体操と7,000歩のWalkingを実行しています。

松本 芳幸 2005年に脳卒中発症 2009年退職、定年迄つとめていれば来年定年でした。13年以上のリハビリ生活、病院、役所で昨日回復訓練の生活運動は歩くことと体操、公園、郷土館記念館、美術館周りから初め最近江戸時代の上水巡りに興味持ち科治いを歩き流域の状況を見て自己満足に浸ってます。1日7,000歩以上歩くことを目標にしています。世間の皆さんに親切にいただいています。ありがたく思ってます。

的野 義明 体力の回復に努めています。来春には通常に戻るよう散歩に努めています。

真鍋 峻 年令と共に体力、気力の衰えは隠せませんが、特別変わったこともなく平穩に毎日を過しています。

丸子 勝基 八王子市松が谷から多摩市桜ヶ丘に移転しすでに六年。最近、娘の家族も徒歩15分のマンションに。孫達との交流も多くなり、幸せを感じながら生活しております。また、若い友人達との交流を楽しんでいます。

丸山 亨 退職後早いもので20年も経ってしまいましたが、今年は断捨離とやらの第一弾としてクルマを処分したので、もっぱら近場の野山や海辺のウォーキングを楽しんでいます。時には昼間からチョイ飲みなどが出来ていいものです。来年も、このままを期待したいものです。

万膳 義太郎 詩吟同好会に所属しているのですが、先生である有友さんが会長をされている碩心会(せきしんかい)の創立85周年記念吟詠大会が9月24日に逗子であり、我が詩吟同好会が他の支部と合吟を披露しました。女性陣は上手く出来たのですが、男性陣の出来は最悪で、何の為に練習して来たのか、イヤになってしまいました。因みに、同好会メンバーは、吉田昌之さん、野津英夫さん、安西信行さん、鍋田敏一さん、福原トキ子さんです。

三浦 康憲 元気で過ごしています。

三木 茂 なんだかんだしている内に今秋に金婚式！！お陰様で元気に2人で生活しています。

水野 暢 毎日の散歩で健康維持に努めております。先日は奈良公園まで足をのばして、小鹿と共に古都の秋を楽しみました。

水野 豊 コロナで3Mのマスクが役に立っている事を大変うれしく思う

溝口 鑄夫 いつもお世話になっています。小生、年令は90才を越えましたが、お陰様で何とか健康で、住いの近郊を徘徊しています。やはり、市の郊外は空気が清浄で、気分も良い感じです。皆さんによろしく。

溝口 正裕 今のところ腰痛以外は大きな病気もせず元気にすごしております。しかし80歳すぎの高齢者にとってはコロナによる約3年間の行動制限は貴重な年月を失いほんとに残念です。まだ続くかもしれませんがとにかくコロナが憎い。たとえコロナが終息しても今までように体力的に旅行、各種の祭り見物、カラオケ飲み会、麻雀、等は出来ないと思います。あとは精いっぱい頑張っ余生を楽しみたいと思います。皆様も息災でありますよう祈念します。

満岡 巖 年相応に方々傷んでおりますが、一応元気に暮しております。

宮浦 和江 主人が亡くなって6年がたちました。1人で一軒家にいるのも危ないとの事で現在のマンションに引っ越しました。ここは自由なマンションですが、一応望めば食事もついていて24時間の看護師もいて、便利です。とても気に入っています。

宮川 英昭 健康に留意し、元気で過ごしています。

宮崎 静夫 慣れたとは言え油断ができないコロナに対して、家内とできる限り外に出て老化に負けないように日々過ごしています。健康のためにゴルフ、釣りは毎週マスクをして出かけ、さらに不足する分を狩野川の畔を散歩することで補っています。コロナ禍が早く収束して普通の自由な生活ができる事を祈っております。

棕梨 隆 ここ2年、2回／月の抗がん剤点滴の為の通院を軸とした生活が続いております。2021年11月に白内障の手術を受けました。それにより、携帯およびpcディスプレイが驚くほど鮮明に見えるようになり、それまで100m先のゴルフボールが見え無かったのが200m先まで見える様になり大満足です。ゴルフの回数は少なくなりましたがたまにやっております。また、家庭菜園も細々と継続しており、体力の衰えを痛感しつつ何とか生活しております。

村瀬 純一 殆んど寝たきりの毎日で、住居の玄関を出るときは4輪の車(キャスター)付きの杖を使い、建物の外へ出るときは、(選挙や毎月の医者通いなど)家内に車イスを押して貰っています。テレビ、文庫本の毎日ですが元気です。

室井 大平 毎日散歩と釣りに頑張っています。

室崎 靖 社長を息子に譲った後も会長としてフルタイム勤務を続けています。ゴルフ、麻雀、飲み会と元気にやっています。

望月 一弘 8月22日市の健康診断をかかりつけの医院で受けたところ、心電図に異常があるので紹介状を書くのですねに循環器病院へ行くように言われ、24日健康診断の結果を聞きに行き、紹介状を持って近くの循環器病院で受診。CT検査、エコー検査、心電図検査の結果、即入院を告げられました。自覚症状としては健康診断を受ける2週間位前から朝起きて10分位したところ、左脇下の横辺りの軽度の痛みと左手首辺りのしびれ感(数秒で収まる)が毎日ではなく、数日あったけど息苦しいもなかったので肩こりの影響がなくらいにしか思っていなかった。即入院を告げられびっくりでした。25日9時からカテーテルを入れてステント留置の手術をしていただきました。手術は50分ほどで終わり、翌日の9時には退院できました。術後1ヶ月になりますが、今まで同様の生活ができています。迅速な対応をしていただいたお陰で大事にならず感謝、感謝です。皆さんも少しでも体に異常を感じたら早めに診てもらってください。

百瀬 道夫 お陰様で、相変わらず週3日は環境抜群な宮ヶ瀬湖他でボートを漕ぎ体力維持に努め古希を迎えました。子供家族と制限無く会って、泊まれる日が待ち遠しいです。

森 隆治 現在、故郷の兵庫県伊丹市に住んで、六甲山を眺めながらの生活をしています。健康維持のため、ゴルフ・スポーツジム・ウォーキングなどにトライしていますがなかなか結果がでず、くじけそうになりますが、気長にやっています。コロナが収束して、安心して3MのOBの方々との再会を楽しみにしています。

森岡 暁彦 区の健診を毎年受けて居りますが、今年は約十年ぶりに胃カメラ、大腸ポリプ検査も行い、特に問題なし。あと十年位は無事の様です。

森川 勝彦 スタッフの皆様お疲れ様です。小生は可もなく不可もなく、のんびり過ごしております。スタッフを始め、会員全ての皆様もご健勝であられんことを。

森口 博仁 定年退職後10年を故郷の志摩で過ごしています。都会を離れ、自然とともに退屈とは無縁の生活です。軽トラ、耕うん機、草刈り機・・・が日々の友、腹式呼吸体操教室、混声合唱、自然環境を守るボランティア活動などで人の中に混じっています。

守田 昭 体力・気力共に衰え始め、1年後には運転免許証を返納しようと思っております。

守山 隆敏 3M Food Safety として長年にわたり活動してきましたが、M&AでNeogen社と統合され、新たにNeogen Japan 株式会社として引き続き食品衛生関連の活動が継続されることになりました。3M Food Safety として愛着もあり、残念な気持ちもありますが、そのまま引き続き継続されるということで安心しています。新たに製品群も加わってくる予定でもあり、新鮮な気持ちで少しわくわくしています。ちなみに定年後は食品衛生関連の顧問として活動してきていますが、引き続き顧問として活動させていただくことになりました。

や行

八木 忠男 元気です。植木の手入れをしています。

八木 信行 コロナ禍の中、出る事も少なくなりましたが毎日元気に過しています。

屋後 章 三年前に見つかった前立腺癌の数値も0.0以下で推移しており、元気に過ごしています。毎朝の散歩、ラジオ体操と月2〜3回のゴルフ楽しんでおります。

安岡 義信 2022年8月5日で満70歳になりました。健康状態や日常生活の変化はありません。久しぶりの会合など、少しずつ参加をしています。小学校のクラス会幹事をしていますが、連絡がつかなくなってしまった人、健康状態で不参加という人が増えてきました。自己管理をしつつ、自分らしく生活したいと考える今日このごろです。

安田 清忠 10月27日(木)に奈良のリガーレホテル春日野で住友スリーエム奈良会を開催しました。参加者は水野暢さん、幸道敏博さん、久保一如さん。安田清忠、一柳肇さん、石川健治さんの6名参加で開催しました。最初は友人達の近況報告をしてその後は会食しながら、一柳さんの持参された、藤原正彦先生講演のCDで「日本のこれから、日本人のこれから」を勉強しました。藤原先生は、数学者、エッセイストで、お茶の水女子大学名誉教授、『日本人の矜持』や『国家の品格』など、著書も多数出しておられ、「若き数学者のアメリカ」で日本エッセイスト・クラブ賞授賞等活躍されておられます。

安田 宣広 最近視力が落ちたように感じて、眼科で診察したところ後発性白内障と診断されました。手術を勧められ、早速手術を受け症状は無くなりました。手術は目の中の白い斑点をレーザーで散らす方法です。両眼とも数分で済みました。痛くもなくすぐに終わって安心しました。手術料も数千円で済みました。

柳田 陽子 今年の5月から「ウォーキングの会」に、7月からは「蕎麦教室」に参加をして、月に何回か元3Merとの交流を楽しんでおります。仕事の都合で、参加が出来ない日もありますが、出来るだけ参加をしたいと思っております。

山内 善郎 近況:毎日が病気もせず元気で感謝です。世の中、感染拡大防止のため、これまでと違う生活様式を求められ、早や 3 年たち、小生も 4 回目の注射しました。早く元の日常生活に戻り、残り少ない日々、友人と旅行がしたい。

山口 茂雄 相模原懇親会も現状では開催も対応も大変なのは理解致します。私も八十路に近く物忘れや直ぐに色々な事が思い出せず歳を感じます。その様な中畑で季節の野菜作りして子供達(孫)に送っています。今年はサツマ芋が豊作で近所にも差し上げたりして元気でやっています。

山口 眞司 スポーツジムやゴルフ、麻雀などで、元気に過しています。

山口 武 喜寿をむかえ体力の衰えを感じながら、時間を作って緑ボランティアセンターに登録し、子供食堂や、こまってる人の手伝いと、がんばっています。又、健康のため地域の仲間とたまにラウンドを楽しんでいます。役員の方御苦労様です。

山口 洋治 今年は紫外線アレルギーになって蕁麻疹が出たり、原因不明のアレルギー性皮膚炎になったりと辛い 1 年でした。そんな中でも OB の方々とのテニスや、現役メンバーも含めたバンド活動や飲み会を継続的に楽しんでいます。また幸いにも 4 人の孫持ちになりました。

山口 好孝 元気で過ごしています。

山崎 惇 「年老いては生活は簡素、規則的、素直、読書を欲す」とは先賢の言。夜気、清明の候にとて、中上健次の「路上のジャズ」に出会い、若き日のジャズ喫茶遍歴の思い出が甦りました。学資稼ぎのアルバイトが毎夜十時に終ると、その足で神保町、新宿など夜の巷を聴き歩きました。マイルス・デイビス、ジョン・コルトレーンの懐かしい音色、黒人兵の溜り場八重洲口の「ママ」、村上春樹のバイト先水道橋の「スイング」など店の数々。”ああ、消え果てし青春の愉楽の行方今いずこ...”とは、太宰治の愛した詩とか、老いの読書は回春の妙薬です。

山崎 健一 長い間やってきた和太鼓と合気道をやめて、現在はユーチューブその他をデスクトップパソコンで楽しんでいます。

山崎 進吾 世間はコロナ問題や、ウクライナ問題などで騒然としています。早く解決して欲しいです。私的には永住権を取得できたのにカナダにも行けず巣籠状態ですが何とか健康維持に努め散歩と読書で過ごして居ます。

山下 旭 元気にしております。健康維持のため、近所の多摩川あたりを散歩、ジョギングしてます。

山下 高貴 コロナにも負けず齢相応に元気です。

山下 司 3 年ぶりの名古屋支店 OB 会を 11 月 19 日に開催します。今準備をしています。皆さんに会うのが楽しみです。

山田 一博 本年 4 月末日で幸運にも早期退職が叶い、定年から 2 年 4 ヶ月早いハローワーク通いを行っています。下手の横好きで月 2 回のゴルフを楽しみ、その他暇を見つけて、諏訪大社・松本城・善光寺・松代城・戸隠神社・三峰神社・大山阿夫利神社・大雄山・喜多院・川越城等のパワースポットを 3M 時代の先輩と一緒に訪問致しました。最近では「鎌倉殿の 13 人」にすっかり感化され、秋の鎌倉の名所を妻と二人で散策しています。12 月中旬の最終回に向け、TV から目を離せないこの頃です。

山田 十三男 老人ホーム(サ高住)の皆様を支えられながら、愚妻共々何とか二人三脚で日日の暮らしを味わっています。

山田 信彦 会社を終えて 5 年と 9 ヶ月が過ぎました。何はなくとも、惚けぬようにと図書館通い。なめらかに動けるようにと散歩の日々を心がけて来ましたが、しかしながら、このお盆過ぎにギクグリ腰をやってしまい、改めて普通に動けることのありがたさを味わった次第です。健康に感謝。

山内 眞木 昨年末、脳梗塞で緊急入院、一命をとりとめた後、介護支援の認定を受けて、介護予防リハビリ施設に通い始め、気がつけば早や半年、その効果を実感しつつ感謝しながら過ごす毎日です。

山本 明 私のいる吉備高原都市は、ご存知かもしれませんが、国に選定され、デジタル田園健康特区に指定されました。しかし、大きなスーパーはありません。これから生きているうちに、老後も住み易い、安住の地に本当になっしてほしいと願う今日この頃です。まだ仕事は続けますが、来年で終わりにして、庭づくりをしたいと思っています。(正しくは、吉備中央町として選定されました。)

山本 一成 音楽三昧とボールウォーキングに励んでいます。

山本 邦夫 まだ元気にしています。

山本 圭吾 良い秋晴れが続く作今ですが、コロナ禍がやや高留まりで落ち着かず殆ど出掛けることなく、もっぱら近隣の公園を散策しています。家では漢字の練習と著名作家の代表作を読み直しています。悠々クラブのハイキングは大きな楽しみの一つです。今後共どうぞよろしくお願い致します。

山本 諄二 それなりに元気で、外出を控えて過ごしております。旧友との喉を潤し乍らの再会/会食を願っています。
山本 信一 コロナ禍の中、高齢の両親が健在なので、見守りながら一日一日をゆっくり歩んでいます。
山本 雅之 難病と斗っていますが 最近関節の不自由さが増し 階段の昇り降りや下着等の着替えに苦労していますが 元気にしています。
山本 芳子 コロナ禍3年目、今期は「久しぶりに文章・文書を書く時の虎の巻」(A4版8頁)を昨年11月(本年9月改訂版)に、「久しぶりに挨拶・スピーチを依頼された場合の虎の巻」(A4版2頁)を本年9月に取りまとめました。お陰様で、長い長いお家時間のひまつぶしと、認知症予防になったのではないかと思います。ご興味のある方、お送りしますのでご一報ください。山本のeメールアドレスは「yyamamoto5@bird.ocn.ne.jp.」です。
結城 庸三 良く食べ、良く動き、多くの人との交流を心掛けています。その一つは OB 会「そばクラブ」で、渡辺徹、金子剛一、両先生の丁寧な指導で、おいしい「そば」を打ち、持ち帰り、口を開けて待っている家族で味わっています。おいしいですよ!! また、娘、孫と近所の農園でいろいろ作物を育てるのも楽しみの一つです。
横 成之 元気にしております。日課は週 3~4 回スポーツジム通い。
横田 三男 趣味とボランティアをして楽しく毎日を過ごしています。
横山 惣一 日々、フィットネスで体調管理に努めています。
吉井 実雄 先日、紅葉見物に行ってきました。自然の美しさを、この年になって知った気がしました。ですが、町の夜のネオンの紅葉も好きですよ。
吉澤 久晴 週2日仕事してます。野菜作り、田んぼで米作りもしてます。毎朝ラジオ体操後散歩してます。元気です。
吉田 和夫 皆様、ご無沙汰しておりますがお元気で過ごしてでしょうか? 私は齢相応に身体の色々に不調が出ており相変わらずの病院通いが続いております。特に足の痺れがもう2年半以上も続いており旅行やゴルフ等も控えてやや不自由な生活をしております。それでも何か楽しみを見つけるためガーデニングで花を育てて愛でています。

吉田 昌之 コロナ禍前と変わらない生活を送っています。ただし、人混みでのマスクの着用と手洗いうがい励行し、大人数での食事は控えています。

吉原 裕幸 15 年前から始めた庭でのハーブ栽培とそれを使った料理、週に 1~2 回のスカッシュ等でのんびり過ごしています。悠々クラブ幹事の皆様のご尽力とお世話に感謝、会の継続を願っております。

ら行

龍 秀毅 近くを流れる川べり散策も、最近、頻度・距離とも少なくなってきました。

わ行

渡瀬 稔彦 悠々クラブの皆さん、はじめまして、8 月に定年退職した渡瀬です。磁気製品データカートリッジ技術部に中途採用されて 32 年間でした。奇遇というか、退職時期がヘルスケアの spin off 通達と重なりました。終身雇用が崩壊しつつある今、対象の方々はどうか、磁気製品分社時の経験を思い出しました。2019 年末から始まった組織の Global 化で会社が随分と変わり、このような雇用に関わる問題に社員がどのように対処できるのか、心配なことです。コロナ下での在宅勤務で殆ど出社してませんでしたが、定年後の生活ペースの良い準備になりました。

渡辺 晃 元気で野菜作りに励んでおります。

渡辺 徹 ボケ防止のために、①そば打ち②テニス③麻雀④カラオケを続けています。お陰で、病氣一つせず、元気で過ごしています。3M そばクラブでは、若手の女性会員が 3 名入会し、毎月そば教室で賑やかに蕎麦打ちをしています。そば打ちに興味のある方は、ご一報ください。

エッセー

✍️那美(草枕より) 名誉会長 田村 亮司

コロナ騒ぎで家に閉じ籠もりスキー仲間とメールのやり取りをしていたら、話題がたまたま「最近読んでいる本」になり、「主人公が若い画家だから興味があるでしょう」とこの本を薦められた。「草枕」である。

中学校時代に国語を習った先生が短歌では有名人で教科書はそっこのけで古今東西の文学書を面白おかしく読解してくれたので生徒には大変人気だった。お陰で当時知った色々な諺や短文を今でも覚えている。出だしの「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい」や「『おい』と声をかけたが返事がない」などいまでも記憶しているが、草枕には何十年もご縁が無く、まして画家の主人公が住みやすさを求め画材やイーゼルを担ぎ旅に出かけたスケッチ旅行記だとは全く知らなかった。

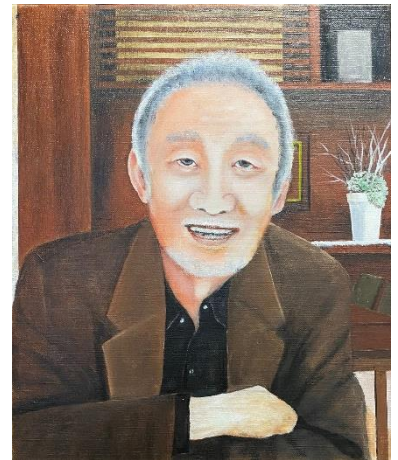
本棚を捜して改めて「草枕 夏目漱石」を読むと主人公の作画に関する見識が素晴らしく、プロの記した絵画読本に勝るとも劣らない。「やがて階段の上に何物かがあらわれた。——立ち上がる湯気の、こまやかなる雨に抑えられて、逃げ場を失いたる今宵の風呂に、立つを誰とは固より定めにくい。——何ともしれぬものの一段動いた時、余は女と二人、この風呂場の中に在る事を覚った。——漂わす黒髪を雲と流して、あらん限りの背丈を、すらりと伸した女の姿を見た時は、礼儀の、作法の、風紀のと云う感じは悉く、わが脳裏を去って、只ひたすらに、うつくしい画題を見出し得たとのみ思った。——首筋を軽く内輪に、双方から責めて、苦も無く肩の方へなだれ落ちた線が、豊かに、丸く折れて、流るる末は五本の指と分かれるのであろう。ふっくらと浮く二つ乳の下には、しばし引く波が、又滑らかに盛り返して下腹の張りを安らかに見せる。——」

“絵になる”と思った画題の印象をこれほど濃密に言葉にあらわして他人に伝えることができるのは流石作家である。これはという画題にでくわしたとき、その一瞬の感激を頭に叩き込み後は妄想で絵を仕上げるという主人公の行動に感激した。

現役の頃はカルチャーの夜間教室で静物、花、人物などのクロッキー、デッサン、水彩を描いていたがセカンド・ライフになってからはかねてより描きたいと思っていた風景スケッチに専念していてこのところ裸婦を真剣に描いてはいない。主人公がこれぞ探していた画題と決め、それを文章で見事に説明している「那美」を私も絵にしてみようと決心した。早速、M12号のキャンパスを買いデッサンをしたが想像力のなさ、モデルなしではロクなデッサンにもならない。「胸中の画面はこの咄嗟の際に成就」とはなかなかいかない。

諦めて別のキャンパスを買い先ず勉強のため習作を描くことにした。今年の3M悠々クラブ美術展出展作「習作 1」である。モデル代わりに1991年当時、評判で入手が難しかったヘアーヌード写真集 篠山紀信撮影、モデル樋口可南子の写真集 water fruitからこの絵を興した。

肝心の那美の絵はバックを変えたり那美のポーズや表情を色々試したりで、さっぱり絵がまとまらない。いまだに未完の「那美」がイーゼルに鎮座している。完成はコロナ騒ぎが終わってからになりそうだ。



自画像

✍️退職してから20年が経ちました 藤野 正弘

2002年に54歳で早期退職してから20年が経ちました。この機会に、皆さんより10年ほど早くスタートした第2の人生を振り返ってみます。

「今までは家族のため、会社のため、これからは自分のため、社会のための人生を」と格好つけて(苦笑)、難関の採用試験を突破して特定非営利活動法人きょうとNPOセンターに就職したのは翌年、55歳の時でした。様々な社会課題を解決するために活動する多くのNPOの相談に乗ったり、運営のサポートをする中間支援組織です。ここで定年1まで働いた10年間で多くの経験を積み、企業や行政を含む多様な人々と出会ったことが、後の人生に大きく影響しました。NPOのイロハも知らなかった私ですが、思いはあるがマネジメントスキルに乏しい多くのNPOの人たちと接し、3Mで培った普通の知識、考え方がとても役に立ちました。



この間、東日本大震災では、京都災害ボランティア支援センターセンター長を務め、主に気仙沼の大島で活動しました。さらには、ちょっとした団体の経営が出来るほど、会計や労務の知識も身に付きました。また、働きながら龍谷大学法学研究科で社会人院生として学び修士課程を修了しました。定年後もいくつかのNPOで働き、完全リタイアしたのは72歳の時ですが、今でもunpaid workで複数のNPO等に関わっています。主なものでは、京都市と奈良市で行政の委員を3つ、認定NPO法人きょうとグリーンファンド理事、認定NPO法人アクセス監事、一般社団法人そばくりラボ理事、ミナソラノシタアドバイザーや某企業のアワードの選考委員も務めています。

また超難関の京都検定1級を取得した縁で、京都産業大学日本文化研究所上席客員研究員として、鬼門除けの研究を行っています。誰も手掛けていないどうでもいい研究ですが、2018年にはNHK新日本風土記で解説も行いました。

趣味は山登りで、年に数回京都近郊の低山と1,2回北アルプス級の山に挑戦し下山後に温泉を満喫することを楽しみに、老体に鞭打って登っています。

一般財団法人藤野家住宅保存会理事長として、大正15年に作られた国登録有形文化財の藤野家住宅を維持・保存し、後世に残すための活動を行うことが、最後の務めだと思って日々励んでいます。運営には四苦八苦していますが、ご興味・関心のある方はwebsite (<https://fujinoke.kyoto/>) をご覧いただき、ご支援・ご協力いただければ幸いです。



幼・少年の頃の思い出 白石 恭三

子どもの頃住んだ大阪 阿倍野筋の家の近くに松虫幼稚園があった。数年前、大阪市バスに乗ったとき、今もあるのを見てとても懐かしかった。4歳の頃、食糧事情が悪くなったため、我が家は両親の郷里・熊本に引っ越す。住んだ父の実家は熊本城まで歩いて20分ほどで、お城にも親しみながら過ごした。1年生になった。

その後、我が家は水前寺方面の白山町に引越し、2年生の頃から急速に戦時色が濃くなった。毎日のように空襲警報が出て、授業は中断し、家に帰るなど、まともな授業ではなかった。

昭和20年7月1日夜中、熊本市内はB 29による焼夷弾爆撃の大空襲に見舞われる。我が家は 家族皆で郊外の広い所に逃げた。大豆畑だった。落ちてくる焼夷弾の火を避けながら逃げまわった。遠くの馬小屋ではB 29の音や焼夷弾の火に驚いた馬が飛び跳ねているのがサーチライトの光の中にくっきり見えていた。そんな中、妹をおんぶしていた母の衣類に火がつき、母は畑の上で身体を一回転させて火を消した。母のとっさの知恵だったと思う。やっとB 29が去っていき、無事に家族皆で家の方向に歩き始めたときは空が白み始めていた。同8月15日終戦。我が家は熊本市東部の健軍に引っ越し、私は健軍小学校に転入して3年生だった。

2年後、5年生になった5月の晴れた土曜日の午後、若い新しい担任の山田先生が自転車で家に来られ、母と少し話をして帰っていかれた。用件は私には分からなかったが、夏休みに入る少し前、山田先生から母への1枚の書類を預かった。帰るとすぐ母に渡したが、それには「日本赤十字社主催、ジャンボリー大会の案内」とあった。2泊3日である。その夜、両親から「会場の大慈善寺は非常に立派なお寺だ。参加するように。」と言われた。

当日は市電を乗り継いで1時間半ほどかかって終点「川尻」に着き、大慈善寺を訪ねた。

広い部屋での座学で講話を聞いた。講師は2、3人の年輩の男の人とお寺の僧侶、あと一人はアメリカ人の目のぱっちりした若い金髪のMiss Brown 先生。参加者は40～50人。僕にはとても新鮮な機会だった。特にブラウン先生の話は熱心に聞いた。「人の役に立つことをするように。それはいつでもできることです。帰ったらすぐにでもやってみてください」。ブラウン先生の話はその後、今日に至るまで私に影響を残したように思う。夜は初めて体験するキャンプファイヤーだった。

健軍の家のほど近くに江津湖があり、自然豊かな一帯である。江津湖に流れ込む小川は子どもの頃の絶好の遊び場だったが、その一つには沢山のホタルもいた。又、江津湖にはカイツブリがいて、6、7羽と一緒に泳いでいるかと思うとひょいと潜る。少し経つとやや離れた所で頭を出す。その様子がとても可愛く、暫し眺めたものである。住友スリーエムでお世話になった頃、三鷹に住んでいた私は休日に時々井之頭公園に遊びに行った。公園の池にもカイツブリがいて大抵2羽で遊んでいた。それを眺めながらよく江津湖を思い出していた。いつかまた江津湖を訪れたいと思っている。



同好会便り

相模OBゴルフ同好会

今年度もコロナ禍での活動を余儀なくされましたので、ゴルフコンペ終了後より一層の親睦を深める会食、表彰式等での歓談は残念ながら出来ませんでした。

2022ゴルフコンペは予定通り年3回、3月、7月、12月にコロナ感染防止に配慮して開催。

参加者の方々にも協力頂いて無事開催できた事幹事一同感謝しております。

相模ゴルフOB会活動は2003年3月(浅井一蓮会長)に第1回のゴルフコンペ(相武CC)での開催がスタートとなります。現在でも第1回参加者の方々に参加いただけている事、非常に喜ばしく思っております。

過去5年を振り返ってみますと、原則年3回開催を維持して来たイベントでしたが屋外活動を含むコロナ禍での感染防止の行動制限に伴い残念でしたが、2019年11月の第49回コンペ以降2021年12月まで2年



第51回相模OBゴルフ同好会コンペ
2022年3月11日 於:長竹カントリークラブ



第52回相模OBゴルフ同好会コンペ
2022年7月8日
於:長竹カントリークラブ

の間、第50回記念大会を開催する事が出来ませんでした。

2021年12月再開後は親睦の一つの柱である会食、表彰式を取りやめ開催を継続させて頂いております。毎回40名程の参加を得て会員の方々との親睦を深め、OB会のさらなる発展につとめて行きたいと世話人一同思っております、

今後もゴルフを楽しくプレーしていただける様、企画させて頂きます。

(柳川 英一 記)

Clubシャングリラ

Clubシャングリラは山田三郎氏が発起人となりゴルフをこよなく愛する人達を募った同窓会であります。「シャングリラ」の語源は「シャングリラ」に住む人々は普通の人より遥かに長生きし、老いる速度は非常に遅い東洋の桃源郷と並んで理想郷の代名詞であります(山本雅之氏:記)。この語源とは違い歳月の流れは思いのほか早く体力、気力、ゴルフの技量の衰えは否めません。時の流れにつれて同窓会「シャングリラ」の変容を掻い摘んでお話してみたいと思います。

発足当時はサラリーマン生活からの解放感から多くの会員は高揚した気分と活力に溢れてゴルフを楽しむ姿が多々見うけられました。皆さんの会話もゴルフの技量向上に関わる会話やこれからの新しい人生に関わる話題が多かった様に感じられました。ゴルフの技術も高くスコアも今と比べ10～20は良かったと思われる。

ところが、年が経過するにつれて会員の高齢化が進みそれに伴う体力、気力も次第に衰え話の主題はゴルフ談義から健康や病気、年金に関わるものへと変化して参りました。しかしゴルフに対する熱意は一向に衰える気配はなく楽しみながらゴルフをされていました。でもゴルフに対する情熱とその腕前にはどうしてもギャップが深まり思い悩まれる会員も少なくは有りません。性能の良い道具に頼る人、自分に合った打法を工夫される方も見受けられ試練の時期であった様です。しかし新しく同好会に入会してくる若手との実力の違いが鮮明となり粗削りの若手と熟練した高齢者と入り交えての調和のとれた同好会と進化して参りました。

ところが最近はとみに体のそこかしこに問題を抱え、腰痛、膝が痛い、肩が回らない、腕が痛い、手首が痛い、指が曲がらないなどの話がどこそことなく耳にする事が多くなりその点が少し気がかりであります。それでも多くの仲間はゴルフの魅力、楽しさには勝てず各自自分の体力、技量に合わせてゴルフを楽しむと共に健康維持に努めている様に思えます。

「Clubシャングリラ」の20年は時の流れに合わせてその姿も変わって来ましたがゴルフを愛しゴルフを楽しむそれ以上に旧交を温める同好会としての役割はいささかも変わらず今に至っています。これからも同窓会としての進化、発展を期待するところです。「Club シャングリラ」に栄光あれ！

(北市 淳 記)

ウォーキングの会

2022年活動報告と2023年活動計画

会長 鈴木彰一

MGR 清原克郎 中山裕

MGR兼会計 川俣裕章

参加された皆様のおかげで今年のウォーキングの会も残り1か月となりました。

ウォーキングの会は2003年3月活動開始以来今年12月で215回を数えます。

コロナ禍で2020年は4回、2021年は2回のみの開催、今年は2月、3月を除き毎月開催しております。

月平均20名以上の方々が参加され、ウォーキングを通じて自然や名所旧跡を巡り心身とも健康で楽しい会としていきたいと思ひます。

過去5年間でのイベントとしては100回目以降定期的に開催(25回ごと)しています記念一泊旅行の5回目は近く200回目を迎えますので、2019年7月に三浦半島巡りを実施しました。京急三崎口駅に集合後初日は城ヶ島一周ウォーキングです。北原白秋記念館、展望台から馬の背洞門、城ヶ島灯台を廻り、宿泊先へ。温泉で汗を流しその後懇親会をやり大いに盛り上がりしました。

二日目は横須賀港へ、船でガイドさんの説明による軍港巡り最新護衛艦、潜水艦、米軍の新鋭艦を見て大きさに皆驚いていました。その後ドブ板通り、商店街を抜け横須賀中央駅にて無事解散しました。



今年の活動内容は以下の通りです。

1月は恒例の七福神巡り、いつも通り本間さんにエスコートをお願いし、今回はJR飯田橋から東新宿までのコースです。19名が集合 神楽坂界隈から東新宿まで予定より少し長く歩きましたが最後は雪が舞う中 皆参拝され、無事七福神巡りをまわることができました。



2月、3月は新型コロナ蔓延拡大の為中止

4月は川崎二ヶ領用水から久地円筒分水まで巡るコースです。JR登戸駅に24名が集合、満開のソメイヨシノが咲く二ヶ領用水を東へ昨晩の風のせいで花びらが落ちる用水沿いを歩き、久地円筒分水へここで集合写真 無事武蔵溝の口駅近くで解散しました。



5月は国分寺史跡とお鷹の道を巡るコースです。JR西国分寺駅に集合。新加入の方2名加えて35名参加されました。史跡通りより武蔵台遺跡公園を見学後、国分寺跡へ国分寺楼門の前で集合写真を撮り、蜚が鑑賞できるお鷹の道を抜け国分寺駅近くで無事解散しました。



6月は初夏の赤坂散策コース 外苑前駅に新加入1名含め24名の方々が集合。

オリンピックミュージアムへ向かいました。整備された国立競技場の周辺を歩き絵画館を背に神宮外苑並木道を散策しました。その後青山より乃木神社を見学後 高橋是清公園で集合写真を撮り、青山通りの旧住友スリーエム本社(安田ビル)を横目に無事赤坂見附で解散しました。



7月は柿生の峰を散策するコース 小田急多摩線黒川駅に9名が集合 昨晚の雨と当日も雨模様 滑らないよう周知徹底してのスタートです。

川崎と町田の境尾根道を栗木緑地目指し真光公園へ到着後池をバックに集合写真、その後鶴川台尾根緑地から柿生駅に向かい無事到着。お天気ですと素晴らしいウォーキングコースだと思いました。



8月は渋川、加瀬を巡るコース 東急元住吉駅に16名が集合 先日ご逝去された岡野悦男さんに対して全員で黙祷後出発しました。昨日までの暑さと違う曇りの中渋川沿いを歩き矢上川に合流休憩後 夢見ヶ崎動物公園を見学ここは入場無料 レッサーパンダ、シカ、シマウマ、人気のクモザル、フラミンゴを見て皆楽しみました。その後新川崎駅にて解散いたしました。



9月は川越小江戸巡り 西武新宿線本川越駅に24名が集合 夏の暑さがまだ残る中、地元にお住いの吉川さんにエスコートをお願いし駅から東照宮中院通りから喜多院に向かいました。喜多院は創建830年、徳川家とゆかりが深く建物の多くが重要文化財に指定されております。その後市博物館に移動 ガイドさんからの川越の歴史説明を皆熱心に聞いておりました。休憩後氷川神社を見学後 蔵造りの街並みを見ながら時の鐘にて無事解散、皆市内巡りを楽しまれたようです。



10月は江の島散策 小田急片瀬江の島駅に28名が集合。その後弁天橋を渡り江の島へ。江の島神社、サミュエル植物園、灯台、展望台から島の反対側の岩屋を巡るコース。行きはエスカレーターを利用したので楽でしたが、展望台で集合写真とった後は下りの階段を歩き岩屋に向かいました。多少きつかった方もいたとおもいますが、全員無事に江の島入口で解散しました。



11月は恒例の高尾山散策 昨日の雨もやみ秋晴れの中の高尾山登山です。京王高尾山口駅に新加入1名含み18名が集合。その後、清滝駅へ移動。今日の説明と集合写真を取り、登山コースとケーブルカーコースに分かれ出発です。規制緩和されまた紅葉のシーズンなので多くの観光客また外国人も目立ちました。登山コースは6号路。暫くしてからケーブルカールートへ。ケーブルカー乗車は二重三重と並んでいたのも、リフトを使用山上駅へ。そこから頂上を目指しました。約10分後、登山ルートの方々と合流後解散。休憩せずに八王子で鰻会食する有志はリフトにて下山。八王子の鰻専門店にて会食しました。お疲れ様でした。



12月は飛鳥山と王子の旧跡散策を予定しております。

2023年も前期計画は以下のように決まりました。

2023年活動計画

- 1月 深川七福神巡り
- 2月 赤羽歴史散策
- 3月 湯島梅散策
- 4月 小田原桜散策
- 5月 三鷹天文台と深大寺散策
- 6月 川崎 紫陽花散策

来年も基本月例で、自然、名所旧跡等 都内都下近県を歩き 雨天決行で実施するつもりであります。
集合時間は現地10時です。健康で楽しいウォーキングをしましょう。

ご夫婦、新しいメンバー、お友達も大歓迎です。奮ってのご参加お待ちしております。

(鈴木 彰一 記)

江戸文化を訪ねる会

平成15年2月に根元会長の元に発足し、会の趣旨として「教養を身につけ心身の健全な増進を計る」ことを第一として、江戸時代の名所旧跡や名残の文化の探訪や、老舗の探訪・食べ歩きということで、「歩いて、見て、食べて、笑って、親睦会」をモットーに活動を続けています。当初33名だった会員も、現在では71名になっています。

コロナ禍のため、活動が停滞しています。

2022 年活動経過

実施日	実施場所	実施概要	担当者	参加人数
5月19日(木)	上野公園	横山大観記念館→上野東照宮→ 黒田記念館→上野輪王殿(大賀ハス) →正岡子規記念球場→摺鉢山(古墳) →彰義隊の墓→西郷隆盛銅像 その後希望者だけ「ライオン」にて打ち上げ		9

(岩金 靖夫 記)

G・Gフィッシング・クラブ

「この5年間の活動ふり返りと今後の活動について」

この5年間の「GGフィッシング・クラブ」の活動を振り返ってみるにあたっては、2020年から世界中に猛威を振るい日常の社会生活だけでなく、世の中の仕組みにまでもとんでない影響を与えた新型コロナ・ウィルスの大流行を思わないわけにはいきません。日本でも常に後手、後手に回るお上の対応・対策に振り回されながら、ひたすら隠忍・自粛、忍耐の日々でした。そんな中で比較的感染リスクが低いと言われていた船の魚釣りは、若者・家族連れを主にちょっとしたブームとなって、船宿によっては週末だけでなく平日でも満員御礼の活況を呈していたところもたくさんあったのが印象的でした。

一方、我がGGフィッシング・クラブはこの五年間でメンバーの高齢化がいっそう進み、後半のコロナ禍自粛生活の長期化で体調を崩す方もいて、参加メンバーが仕立船の最低人数に満たないために流会となることも度々。下記の年度別開催資料を見ても一目瞭然です。

2022年も3回の例会を計画してみましたが、わずか1回の開催で参加人数も4人とかつてない低調な活動の年となりました。



年度別例会開催状況

年度別	開催計画	開催実績	参加延人数
2018 年	8 回	7 回	32 名
2019 年	9 回	8 回	42 名
2020 年	7 回	4 回	26 名
2021 年	7 回	3 回	14 名
2022 年	3 回	1 回	4 名

さて、2022年は悠々クラブ発足20周年にあたるのですが、ということは発足と同時に開設されたGGフィッシング・クラブも20年を経過ということになります。創設メンバーはじめ釣り好きのOB会員の多数の参加を得て、楽しく美味しい親睦活動が継続されてきたのは素晴らしいことです。

ただ残念なことにコロナ禍も一つのインパクトになりましたが、この数年は新メンバーの加入もなく常連メンバーの高齢化、固定化で活動拡大の展望はひらけません。GGフィッシング・クラブの存続を含めて今後の活動方法を真剣に考えなくてはいけない時期に来ているのかもしれません。

そうはいっても当面は「安全第一、楽しく釣って美味しく食べる！」のクラブのモットーにのっとり活動をなんとか継続して行きたいと考えております。

GG フィッシング・クラブ 代表 田中 健彦
マネージャー 家近 明
(家近 明 記)

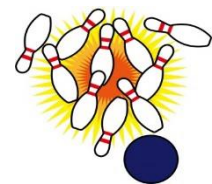
ボウリング同好会

令和4年 ボウリング同好会活動報告

令和4年もコロナの影響で、活動はできませんでした。
 会員もみな高齢化が進んでいる現状、一日も早くボウリングを行い、ストライクの感激、思いどおりにできない悔しさ等、いろいろな刺激が、皆の元気の源になっている大会が3年間もできない現実に困惑しています。
 令和5年は大会が開催できると、皆で祈っています。



会 長 白井 貞夫



会 計 佐藤 四郎



マネージャー 原 昇

(安西 信行 記)

鎌倉探索の会

鎌倉探索の会発足から長年ご尽力いただいた故根元忠弘さん(2019年にご逝去)の後を継ぎ、現在は中山裕さん中心の新しい体制で運営しています。鎌倉に精通した根元さんの説明や資料がないので、可能な限り鎌倉ガイド協会や寺社のガイドをお願いしながら、年5回の探索を計画していました。ところが一昨年以来の新型コロナウイルス蔓延のために、この2年間はそれぞれ年1回の活動に留まりました。コロナ禍はまだ続いてはいますが、2022年度は何とか3回の探索ができましたので、その内容について報告いたします。

今年はNHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」のお蔭で、鎌倉時代について改めて知ることも多く、理解を深めることができました。そこで今年後半は「鎌倉殿の13人」に関わる場所を巡ることにしました。

4月7日 第1回企画「田谷の洞窟と玉縄城跡巡り」(参加者12人)

田谷の洞窟は田谷山定泉寺の本堂裏手の舌状大地の地下に掘られたもので、全長1km余りに及びます。鎌倉初期に、神仏習合であった鶴岡八幡宮寺二十五坊の真言密教修行場(座禅道場)となり、弘法大師や厄除け大使などが祀られています。また壁面や天井には仏像・仏画がいたる所に彫られており、厳粛な空間となっています。

各自蠟燭に火をともし、その細い灯りが消えないようにゆっくりと歩み、所々頭が天井に当たらないよう腰をかがめたりしながら、洞内を30分ほど拝観しました。

次に訪れた玉縄城は、伊勢宗瑞(俗称；北条早雲)により、小田原北条氏の関東侵攻の重要拠点として修築された山城です。その後6代の城主によって守られ「東国無双の名城にして、難攻不落の堅城なり」と謳われてきました。清泉女学院敷地内の遺構を見学した後、「七曲がり」と呼ばれる高低差約30mの急坂をあえぎながら登り、大手口(馬出し)があったと思われる女学院通用口、「太鼓やぐら」などを見て、「ふあん坂」から久成寺に下り、バスで大船駅に戻りました。

**6月1日 第2回企画「鎌倉殿の13人」に関わる場所巡り その1(参加者14人)**

鎌倉駅周辺の「鎌倉殿の13人」に関わる場所を、鎌倉ガイド協会の方の説明を受けながら巡りました。

現在の鶴岡八幡宮は階段の上に本宮、下に若宮の上下両宮の形になっていますが、頼朝が建立した時は下の若宮だけで舞殿もなく、「静の舞」は若宮の回廊で行われたと思われます。

その後、頼朝の墓、義時の法華堂跡の遺構を訪れました。当時は高位の人が亡くなると土葬し、その上に法華堂を建てたそうです。しかし狭い鎌倉の地にその都度法華堂を建てるわけにはいなくなり、崖に横穴を掘った「やぐら」に火葬して納めるようになったそうです。義時の法華堂の横には三浦一族の「やぐら」がありました。

鎌倉幕府は創建時、八幡宮の東の大蔵にありましたが、政子が死んだ後、宇津宮辻に移り、さらに若宮大路に移りました。今はそれぞれに石碑が立っているだけのそれらの旧跡を巡ってから、妙本寺を訪れました。

妙本寺は北条時政に一族もろとも滅ぼされた比企氏の屋敷があった所です。当時2歳で難を逃れた能本(比企能員の末子)が後に一族の霊を弔うため建立した法華堂が始まりで、現在の建物は江戸時代に再建されたものです。

ここには比企一族の墓である五輪塔や、当時比企邸で育てられていたため6歳で殺された一番(政子の孫)の塚などがあります。政子の孫(時政のひ孫)も殺さなくてはならなかった当時の権力争いの過酷さに思いを馳せるところです。



妙本寺に

12月7日 第3回企画「鎌倉殿の13人」に関わる場所巡り その2(参加者19人)

今年は江ノ電開業120周年でもありましたので、江ノ電沿線の「鎌倉殿の13人」に関わる場所を、江ノ電一日乗車券〈のりおりくん〉を利用して巡ることにしました。

鎌倉駅から一つ目の「和田塚」で降り、和田合戦で敗死した鎌倉幕府侍所別当の和田義盛とその一族を埋葬した塚を訪れました。由比ガ浜に近い住宅街の一角に、いくつもの供養塔や五輪塔が並んでいます。

次に由比ガ浜駅で降り、安達氏ゆかりの甘縄神社を訪れました。この神社は鎌倉最古の神社で、安達氏に育てられた北条時宗の産湯に使われた井戸があります。

その後、新田義貞による鎌倉攻めの激戦地、極楽寺の切通しを見た後、稲村ヶ崎を訪れました。義貞が海に剣を投じたことにより、水が引き、海岸沿いに鎌倉に攻め入ったという伝説が「太平記」に書かれている場所です。

当日は天候に恵まれ、江の島と富士山を背景に集合写真を撮りました。

再び江ノ電に乗り、腰越駅近くの満福寺を訪れました。ここは平家追討後に鎌倉に戻ろうとした義経が、後鳥羽上皇との接近を嫌った頼朝により、鎌倉入りを拒否され逗留した寺です。弁慶が書いたといわれる腰越状のレプリカが飾られていました。

**来年度の活動計画について**

2023年も鎌倉ガイド協会にお願いしながら、8月を除く偶数月に下記の通り鎌倉探索を行う予定です。最近悠々クラブ員になられた若手の参加も増えていきますので、以前行った企画のリバイバルも考えています。初めての方のご参加大歓迎です。

- 2月28日(火) 朝比奈切通しを歩く
- 4月25日(火) 天園ハイキング(鎌倉アルプス縦走)
- 6月27日(火) 報国寺坐禅会
- 10月 検討中
- 12月 検討中

会長	中山 裕
幹事(マネージャー補佐)	清原 克郎
幹事(マネージャー・会計兼任)	若林 利則
会計監査	四方 邦晴
	(若林 利則 記)

テニス同好会

テニス同好会 2017年から2022年までのトピックスと2022年活動

2017年からのトピックス

私（竹内敏文）が3Mを退社してこの同好会に参加したのが2017年7月からでした。私より若くして既に活動していた西田さん、小谷さん以外は全て先輩諸氏でした。その後、入会された方々も私より年上の方ばかりです。平均年齢は確実にアップしています。

参加者減少により道志村での合宿は2018年を最後に開催されていません。その後のコロナ禍で、暑気払いと忘年会の飲み会も開催していません。

但し、毎週木曜日午後4時間の定例練習会は、ほぼ100%実施してきました。これがテニス同好会の誇れる実績です。また、テニス同好会の活動を継続していくために同好会会則を今年制定しました。コートマネージャ、イベントマネージャ、ボールマネージャ、会長を定義し、活動の核となるコート確保のコートマネージャに対するお礼を規定しました。

2022年度の活動概要

● メンバー

悠々クラブの会員および家族、友人、知人で構成しています。今年3月大島秀一さんが新たに加わりメンバーは27名です。新規参加者大歓迎です。

● 組織

会長:荒井 達爾

ボールマネジャー（会計とボール手配）:竹内 敏文（集金:内田（利）さん担当）

コートマネジャー（コート予約）:武安 義紀

イベントマネージャ（親睦試合）:西田 博光

● 負担費用と会計

新規入会金として¥1,000を徴収。コート代・ボール代として、参加者からその都度¥500を徴収しております。コート2面4時間で6,000円、新ボールが4個で凡そ1100円掛かりますので14人の参加が採算人数となります。参加者が少ない時はコート1面に減らして対応しています。

● 練習日、内容

毎週木曜日の午後に4時間
八王子市市営の松木公園テニス

スコートを主に、時に上柚木公園テニスコート等を抽選予約を利用し、活動しております。

今年はコロナでのコート使用禁止はありませんでした。しかしながら閉鎖空間であるクラブハウスの立入り制限、昼食は各自の車中や屋外ベンチで、またマスク着用、手洗い励行、大声での会話禁止、他の人との一定距離確保、試合後の握手・ハイタッチはなく、非接触のエルボータッチ等感染予防のための指示は今年も続いています。

毎週平均すると13人程の参加者です。今年は年内すべてお天気に恵まれたとして計42回となり、昨年の44回に比べて減少です。雪、雨、暑さで7回中止となりました。

メンバーの平均年齢も上がり、持病、怪我等で練習を休まれる方もあります。が、参加いただいた皆様は、良い汗をかき、ストレス発散、体力と健康維持に繋がり、とても満足されています。

親睦試合を6月23日に開催、18名が集まりました。2回目を12月に予定しています。



3M悠々クラブテニス同好会テニス大会
2022年6月23日 於:上柚木公園テニスコート



● コート手配

来年もコートの手配は武安さんに全面的にお願いすることになります。とても大変なことで、お時間をさいて毎週の予約を確保して頂いていることに深く感謝いたします。

● 総会

総会、親睦会は開催を見合わせております。会計状況はメール配信で報告しております。

● 新規入会歓迎

コロナ禍の要請は続きますが、オープンな木々に囲まれた環境で楽しいテニスと仲間との語らいでリフレッシュしたい皆様の参加をお待ちしております。

ビジターまたはメンバーとしてプレー参加希望の方は荒井達爾さん、武安義紀さん、または竹内に場所、時間、アクセス等を問い合わせ下さい。（悠々クラブ名簿で連絡先を確認してください。）

（竹内 敏文 記）

絵画同好会

絵画同好会15年のあゆみ

スタート時のあゆみ

1. 2009年6月に松元晴哉さん発起で「第1回悠々クラブ絵画展」が相模原市民ギャラリーで開催。出展者は本社、相模原工場OBの12名参加で水彩、油彩、日本画、パステル、合計30点の作品が展示されました。来場者は360余名でした。
2. 2009年9月に悠々クラブへ「絵画同好会」を申請し受諾。会長は松元さん、会員は第1回絵画展の出品者12名で絵画同好会が出来ました。
3. 翌年2010年6月に「第2回悠々クラブ絵画展」を開催。本社、相模原工場OBの10名が参加し、28作品が展示されました。
4. 2011年6月に写真部門のデジフォト悠々が参加。「第3回悠々クラブ美術展」と名称変更して開催されました。
5. 絵画部門は新会員3名を含め14名で26作品。写真部門は会員8名と一般応募を含め22作品が展示されました。
6. 2012年以降、絵画同好会は各自が持ち寄った作品を、基本、出品者のあいうえお順に展示しております。

最近の動向

1. 2020年6月の開催で準備した「第12回悠々クラブ美術展」はコロナ禍の感染拡大で 市民ギャラリーが閉鎖され中止となり、出品作品は会報の表紙と裏面に各人1点を掲載されました。
2. 松元会長が2020年12月29日に亡くなりました。松元会長は「第1回悠々クラブ絵画展」の創始者で美術展に大変貢献され、残念でなりません。
3. 2021年6月に2年ぶりに「第13回悠々クラブ美術展」がコロナ対策を行い、開催されました。展示作業は会場の密を避ける為、絵画、写真、書と時差で搬入。来場者は検温、消毒、また展示室は 30分毎に送風機で換気等が行われました。

絵画同好会は新会員を含め15名参加、24点の作品が展示されました。

4. 昨年2022年は5月19日から5日間、「第14回悠々クラブ美術展」が開かれました。

コロナ禍が続いている為、第13回と同様のコロナ対策で行われました。

出品者は18名、29作品でした。

5. 今年2023年度は5月18日から5日間「第15回悠々クラブ美術展」が開催されます。

最近では会員も高齢化が進み、搬入が大変な為か、会のスタートの時に比べ作品の小型化が進んでいる様に思われます。色鉛筆、パステル、アクリル画、クロッキー、精密画等、多彩なジャンルの作品と、新人の参加があれば美術展もより楽しくなると考えております。

是非、絵画を趣味にされている方の参加を希望しております。

(小林 善憲 記)

松本晴哉さんの遺作



ベニスの裏町



静物

写真同好会

昨年に続きコロナ感染症の影響で同好会活動が制限された中、3M美術展を中心にした活動に終始しました。

1) プリント会 令和4年(2022年3月31日) 於)相模原市大野中公民館

3M美術展に向けて会員希望者8名でプリント会を実施。

2) 第14回3M美術展 令和4年(2022年5月19日～5月23日)

3M美術展に12名 30作品を出展参加。 於)相模原市民ギャラリー

来年度は撮影会や写真展の参観などを企画、実施していきたいと思います。

(田熊 進 記)

京都を愛でる会

今から約20年前に京都出身・在住者により、事業部を跨ぎ、同郷の先輩後輩OB現役の垣根を越えての交流親睦を主たる目的で、「京都会 & 京都OB会」が、任意の集まりとして自主的に形成されました。2002年12月の忘年会が最初の集まりでした。

当時は忘年会や新年会等が主たる行事でしたが、2010年に名称も「京都を愛でる会」と変更し、食事会や飲み会だけではなく、広く地元京都の観光名所や寺社仏閣等を訪ね、会員どうしお互いに見聞を広めていこうということで再結成、その年の10月に一回目の例会を開催しました。その後は年1～2回のペースで開催。

観光名所等を訪れるだけではなく、京都伏見の十石舟に乗船しての水郷めぐりや酒蔵の見学、嵐山嵯峨野の観光トロッコ列車乗車、果ては「そば打ち体験」等の体験型の行事も含めた、多彩な内容の催しを行ってきました。メンバーも当初は10名足らずでスタートしました。退会される方はありませんでしたが、残念ながらこの間、メンバー3名の方が亡くなられ、直近では20名になっています。

ところが新型コロナが流行り出したため、悠々クラブ本部の指示勧告にも沿い、以後一切の会としての集まり・行事は中断中止。2019年の5月の例会を最後に今日に至るまで一度も開催されておられません。会員お互いのお顔・お姿を拝する事なく、無念にも3年半の月日が経過しております。

この「京都を愛でる会」での催し含め、悠々クラブの行事等を通して、皆さんとお会いするのを楽しみにしてきましたが、相変わらずのコロナの関係で開催できず、幹事・世話人共々、会員の皆さんも寂しい思いされている事だと心底思われます。

当面コロナが無くなることは無さそうですが、来年の春頃には幾分下火になっていることでしょうか、その時は安全な企画を立案したいと存じます。(それまでに、有効な治療薬が承認されておればと思いますが・・・)

(西堀 宗雄 記)

富士小山ハイキング同好会

平成 30(2018)年 富士小山ハイキング同好会活動報告

No	月日	行き先	コース	参加者(会員)	参加者(非会員)
1	4/21(土) 晴れ	函南散策(函南町) 参加者:会員 5 非会員 3	JR 函南駅 8:49→9:00 丹那トンネル殉職者慰霊塔 9:10→不動の滝 9:30→高源寺 10:00→10:25 七観音 10:50→11:30 月光天文台 12:30→分岐 12:50→13:40 妙法華寺 13:50→14:30 竹倉温泉 16:18→16:35JR 三島駅	山口陽一郎 松下均 深沢信吾 刈敷廣功 西川勝美	松本龍平 高谷武義 橋本一之
2	8/18(土) 晴れ	浜石岳 参加者:会員 3 非会員 3	JR 興津駅 9:25⇒(バス)但沼 9:45.→橋 9:55→タンク 10:40→薩埵峠分岐 11:15→1200 浜石岳 13:00→15:00JR 由比駅	山口陽一郎 下橋誠 西川勝美	橋本一之 高谷武義 松本龍平
3	11/3(土・祝) 曇一時小雨	細野高原	伊豆稲取駅 9:45⇒(バス)10:20 細野高原⇒(コミュニティーバス)10:40 三筋山 11:30(昼食)→12:55 細野高原 13:05→14:00 伊豆稲取駅	山口陽一郎 松下均 坂井康彦 西川勝美	松本龍平 橋本一之

平成31令和元(2019)年 富士小山ハイキング同好会活動報告

No	月日	行き先	コース	参加者(会員)	参加者(非会員)
1	4/20(土) 曇り	高草山、満 観峰(焼津 市) 参加者:会員 7 非会員 2	JR 焼津駅 9:50⇒10:10 林叟院入口→ 10:10 林叟院→11:05 笛吹段公園→ 11:55 高草山(昼食)12:30→13:55 満 観峰 14:05→14:30 日本坂峠→15:10 花沢→16:25 焼津駅	山口陽一郎 松下均 深沢信吾 刈敷廣功 坂井康彦 下橋誠 西川勝美	松本龍平 橋本一之

富士小山ハイキング同好会5年間の活動

- ・平成30(2018)年は3回のハイキングを実施しました。すべて静岡県内の低山で、4月21日の「函南散策」は月光天文台で昼食、その後下山して竹倉温泉で一風呂浴び、バスで三島駅へ行き解散しました。
- ・8月18日の浜石岳は、暑かったけど頑張りました。好天に恵まれ、頂上からの眺めは富士山と由比海岸が見渡せ、疲れを吹き飛ばしてくれました。
- ・11月3日は東伊豆の細野高原へ行きました。ススキで有名な高原で、頂上近くまでバスで行けるので、とても楽なコースでした。
- ・平成31令和元(2019)年は1回の活動でおわりました。5月ごろから「新型コロナウイルス」の感染が徐々にひろがり、外出を自粛するようになったためです。
- ・4月20日に焼津の高草山に行きました。頂上には通信施設のような建物があり、眺望はよくありませんでした。
- ・令和2(2020)年の活動は、コロナ禍ということで休止状態となり、令和3(2021)年、令和4(2022)年ともその休止状態は続いています。新型コロナの感染が収まれば、活動を再開したいと思っているのですが、まだ先になりそうです。

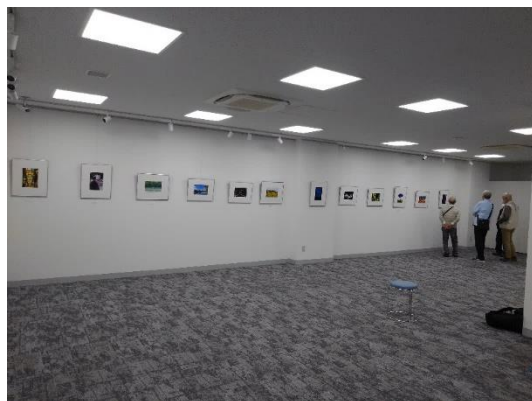
(西川 勝美 記)

フォトクラブ“悠々”

フォトクラブ悠々の課題は過去五年余りの間で大沢猛さん市丸壽雄さん北村博彦さんの3名が亡くなり参加者が減っております。

昨年から使わせていただいているNTT京都支店のギャラリーは100㎡もありJR京都駅からも近く交通の便もよく京都観光の中心地にありますので関東の方も是非出品いただいて期間中観光を兼ねて上洛いただければ歓迎したいと考えております。

関西の3名 藍川、川上、浪川も相模原の美術展に出展し会場にも見学に行かせていただいております。



2022年度 活動報告

第十二回フォトクラブ悠々写真展 添付は会場風景

10月17日から21日実施

出展者 10名 20作品

NTT京都支店“三条コラボレーションプラザ”

コロナで反省会実施できず

2021年度

第十一回フォトクラブ悠々写真展

12月13日から17日 実施

出展者 13名 24作品

NTT京都支店”三条コラボレーションプラザ

コロナで反省会実施できず

2020年度

コロナでNTT京都支店”三条コラボレーションプラザ閉鎖のため実施できず

2019年度

第十回フォトクラブ悠々写真展

10月24日から29日 実施

出展者 13名 15作品

前年まで使用した会場”繭”が閉鎖のため芦屋市の喫茶店”花”を借りて実施

近隣の居酒屋にて反省会実施

2018年度

第十一回フォトクラブ悠々写真展

10月25日から30日 実施

出展者 14名 18作品

京都烏丸ギャラリー”繭”にて

祇園”富乃井”にて反省会実施

(浪川 研吉 記)

3Mそばクラブ**●2022年度活動報告**

5名の新入会員があり、総勢17名になりました。特に女性が3名入会(計4名)され、大変賑やかになりました。毎月の蕎麦教室も、今迄7, 8名だったのが、12, 13名に増え、大盛況でした。今年度は、蕎麦教室を12回開催し、延べ参加者126名でした。



10月そば教室での食事会(11名)



町田「くに作」名店巡りの参加者

又、年3回(2・6・10月)の食事会では、メンバーが打ったお蕎麦を、皆で批評しながら、美味しく頂きました。新型コロナで2020年から中止していた名店巡りを11月に開催し、町田の“十割板蕎麦くに作”で、11名にて庭での会食を行いました。

ゲスト4名も参加し、美味しいお蕎麦と美味しいお酒で旧交を温める事が出来ました。

色々な蕎麦の名店、人気店を巡るのは、本当に楽しいですよ。

会員以外の方の参加も歓迎しますので、連絡して下さい。

今年のトピックス:

- ① 有友さんが、11月から4年ぶりに復帰され、元気にそば打ちをされました。
- ② 横浜市若葉台地区センターの自主事業の“蕎麦教室”に金子剛一さんと私(渡辺徹)が講師を依頼され、5月(12名)・11月(12名)と2回行い、蕎麦文化の普及に努めました(ボランティア活動です)。来年は、参加者の要望で毎月開催になるので当クラブとしても、全面協力したいと思います。

●2023年度の活動計画

- ① 毎月の蕎麦教室と年3回の食事会で会員の蕎麦打ち技術の向上をはかる。
- ② 年3回の名店巡り

日本蕎麦は、高齢者には最適な食べ物で、血管を丈夫にし、動脈硬化、脳溢血、高血圧の予防になり、肝機能を強化し、糖尿病や肥満の予防にもなります。

会長 渡辺 徹
マネージャー 秦 俊朗
(渡辺 徹 記)

詩吟同好会

コロナに負けず月に3回、古淵駅から徒歩5～6分の大野中市民会館会議室で元気に練習に励んでいます。昨年同様感染対策としてフェイスシールドを着用して吟じ、練習後は机や椅子をアルコール消毒しています。

一般に詩吟を楽しんでいる人は高齢者が多いので、大変残念な事にではありますが、各種吟詠大会が中止になってしまいました。

そんな中で我々が所属する碩心会は昨年創立85年を迎え、9月24日に逗子文化プラザで85周年記念吟詠大会を行うことができました。有友岳濤会長のもとおよそ130名が参加いたしました。悠々支部は女性が木戸孝允の偶成、男性は岩崎弥太郎の一身の存亡に合吟で参加しました。



今年は福原時山が4月、小田原三の丸ホールで開催の女性10名の合吟で参加、11月に神奈川岳風連合会吟詠大会に初めて独吟で参加しました。レベルの高さに意気消沈したのでした。(福原さん談)

また、12月11日はいつもお世話になっている大野中公民館祭りが開催され、メンバー全員が参加し独吟、合吟を披露しました。鍋田敏山は富山からリモートで参加しました。

詩吟は腹式呼吸で大きく息を吸い、すべて吐き出すように吟ずるので、肺の活動を活発にして血液の循環を良くします。また毎回練習前に発声練習をするので、滑舌の改善にも役立ちます。



昇段試験で吟詠の鍋田敏山。

健康維持のためにもご参加いただけましたら幸いです。

(吉田 昌之 記)

ゴルフクラブ くなごやか会

2022年6月2日、2019年11月11日から約2年半の間休眠状態になっていた名古屋のゴルフクラブ【なごやか会】が活動を再開しました。

1名が退会されましたが、2022年から自動車の中道さんとホームケアの岡田があらたになごやか会に新規参入しメンバーは計9名になりました。

2022年の開催状況です。



① 6月2日:
名古屋広幡ゴルフコース



② 9月14日:
豊田カントリークラブコース



③ 11月11日:
名古屋グリーンカントリークラブ

2023年の3月は現役時代に名古屋支店のコンペでラウンドした名門の藤岡カントリークラブでなごやか会を開催する予定です。

みんな 元気です！！

2023年は6回開催したいです！！

2022年11月24日
なごやか会幹事 岡田 直人(2021年12月退職)

3M悠々クラブ女子会

2022年もコロナ禍で活動報告はありません。2023年はコロナ感染数を見極めて開催予定です。

取り組みたいことは、「人生100歳時代」と「高齢化社会に自力で元気な暮らしをする対策」を皆さんと話し合いたいです。

(福原 トキ子 記)

囲碁同好会

残念なことです、コロナのため活動できません。

感染力は非常に高いので、コロナに対する国の指定が変更されたら再開を検討したいと思っています。

(花巻 千秋 記)

東京散策の会

令和4年度の活動報告及び今後5年間の活動指針

東京散策の会は今年6月に3M悠々クラブに所属することになりました、新しいクラブです。4～5年前より、1974年入社の同期中心で、年5回～6回、東京都周辺の史跡や名所・旧跡等をボランティアガイド付きで、会員の親睦や、東京の歴史を散策する目的として会をスタートいたしました。会員数は17名、毎回10名前後参加しています。

今年度の活動内容

1) 1月13日 浅草七福神めぐり 参加者9名

ガイドさんと浅草界隈の七福神をめぐり、昔で言う山谷、吉原中心街を歩き、「明日のジョー」で有名な商店街を通り昭和の風情を堪能しました。



2) 4月21日 鳩の巣から奥多摩トレッキングコース 参加者8名

鳩ノ巣駅から溪谷を下り、廃屋になった宿泊施設、風情のある滝、吊り橋から見る溪谷美、を堪能したあと、すぎの湯の温泉に入り、楽しい時間を過ごしました。

3) 6月28日 レインボーブリッジからお台場 参加者10名

東京ベイエリアにあるレインボーブリッジの遊歩道を歩くお台場海浜公園にいたるコースです。高層ビル群と行き交う船舶等の眺め、第三お台場の陣屋や砲台跡、自由の女神像を堪能いたしました。



4) 8月29日 等々力溪谷から二子玉川コース 参加者9名

23区唯一の渓谷で、古墳末期から奈良時代に作られた墓、や等々力渓谷の名前の由来となった不動の滝を見て、多摩川を沿って歩き二子玉川公園の清水家の庭園を散策しました。

5) 10月12日 町田尾根緑道「戦車道」 参加者7名

富士山や丹沢山を一望できる整備された道路を歩き、途中展望の良いベンチで昼食、小山内裏公園の水没林を見学、京王多摩境駅で解散しました。



6) 11月15日 文化と文学の文京区 参加者9名

ガイドさんの案内で、東大構内の建築物や銅像そして三四郎池等の説明を受け。その後、樋口一葉・石川啄木・森鷗外・夏目漱石・正岡子規等多くの文人たちのゆかりの地を訪れ、文人たちの相互交流の有様を聞き感銘を受けました。

7) 12月19日 両国歴史散策を予定しています。

今後5年間の活動指針

創立趣旨

「東京都の名所・旧跡・変貌する東京を散策することで、会員相互の親睦を図り、体力・知力の維持を目指します。」

- 1) この趣旨に沿ったコースの設定を行います。
- 2) 年8回以上のコースの設定をいたします。
- 3) 多くの会員を募集します。現在2名の女性会員がいます。

会の開催に参加するかどうかは、コース開催通知文に調整さんというアプリを添付しますので、参加予定者だけ、アプリに記載するシステムになっています。

参加不参加のハードルは低いです。(年会費 1000円)関心があり開催通知メールを受け取りたい方は、下記幹事にメールお願いします。

芳賀宗夫 stbq1653@gmail.com

内野真 uchino.makoto@nifty.com

田中康弘 ytanaka6wb2@gmail.com

清原克郎 katsuro9500@yahoo.co.jp

3M悠々クラブ 同好会リスト

同好会名	会長 (TEL)	マネージャー (TEL)
絵画同好会	小林 善憲 042-782-5548	佐野 進一郎 046-256-0983
相模OBゴルフ同好会	柳川 英一 080-4435-5210	佐藤 四郎 042-761-5363
ウォーキングの会	鈴木 彰一 080-2017-1516	(代表)清原克郎 080-6600-7447
写真同好会	角田 要 090-6158-8848	田熊 進 042-727-3951
悠々クラブテニス同好会	荒井 達爾 044-987-7109	竹内 敏文 042-733-1171
Club シャングリラ	井手 征男 03-6760-9387	大塚 伊久夫 03-3707-6789
江戸文化を訪ねる会	有友 嘉紀 046-875-0507	岩金 靖夫 03-3831-4306
船釣り同好会 G・Gフィッシングクラブ	田中 健彦 045-904-2050	家近 明 045-984-6285
3M悠々クラブ「女子会」	山本 芳子 03-3917-3913	福原 トキ子 042-768-0989
スリーエムOB ボウリング同好会	白井 貞夫 042-752-9266	原 昇 042-704-9527
京都を愛でる会	木田 紀行 075-492-4170	西堀 宗雄 075-952-5122
鎌倉探索の会	中山 裕 042-791-6203	若林 利則 0466-27-6233
富士小山ハイキング同好会	西川 勝美 055-980-0575	山口 陽一郎 080-1628-3450
フォトクラブ “悠々”	藍川 博光 078-592-1020	浪川 研吉 0797-32-4607
3Mそばクラブ	渡辺 徹 090-4007-4579	秦 俊明 070-3881-6289
ゴルフクラブ〈なごやか会〉	山下 司 090-6396-7105	鈴木 武司 0594-31-6080
詩吟同好会	有友 嘉紀 046-875-0507	吉田 昌之 090-2542-7258
囲碁同好会	西尾 美信 042-798-1232	花巻 千秋 080-3349-1101
東京散策の会	清原 克郎 043-3887-1876	田中 康弘 080-981-7813

同好会に参加を希望される方は会長またはマネージャーに直接コンタクトしてください。

詳しい連絡先は悠々クラブ会員名簿を参照するか事務局(office@3Myuuyuu.club)までお問い合わせください。

新しい同好会の発足を希望される方は、事務局または運営委員にご相談ください。
発足の人数は、5人以上集まればOKです。(関東以外は3人以上集まればOK)

本部主催イベント「3M 悠々クラブ美術展 2022」

第14回3M悠々クラブ主催の美術展が5月19日(木)～23日(月)5日間、相模原市民ギャラリー第二・三会場にて開催されました。

今年もコロナ禍での開催であり、十分な感染予防対策を実施しての開催となりました。

出展作品73作品(内訳 写真 15名32作品、絵画 16名25作品、書・篆刻 5名9作品)、来場者は延べ235名。

出展作品は例年通り、本会報の表紙として掲載させていただきました。

尚、今回より出展者1名につき1,000円の出展料を徴収させていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

(福原 記)

本部主催イベント「3M 悠々クラブゴルフコンペ 2022」

3M悠々クラブ本部主催ゴルフコンペ実行委員会 2022 年 9 月

第18回3M悠々クラブゴルフコンペが2022年9月2日に本厚木カンツリークラブにて53名の参加者のもとで開催されました。当日、開始時は曇りでしたが、雨時々豪雨と天候が悪化し、急遽、前半のラウンドのみでの変則ハーフコンペとなりました。悪天候の中、キャディさんのサポート、ゴルフ場のスタッフの協力もあり、ハーフラウンドを全員無事ホールアウトできました。後半のラウンドは各自の選択とし、中止される方、後半のラウンドを継続される方に別れました。

終了後の懇親会、表彰式は、新型コロナ禍の為、中止でしたが、朝礼では、久しぶりの再会で笑顔の挨拶があふれておりました。なお、成績算出において、通常と異なり、打数制限なし、ハンデ上限なしとしました。今回も、多くの賞を設定し、参加者の半数以上に賞品を渡すことが出来ました。後日、賞品のクオカードが郵送されました。

コンペの結果は 本戦以外に、75歳以上の1, 2, 3位、コンペ当日に80歳の方限定で特別表彰が設定されておりました。入賞が重複する場合は繰り上げとし、多くの人が入賞するよう工夫いたしました。

なお、今回のゴルフ大会の写真は3M悠々クラブのインターネットのホームページで、会員専用メニュー下のアルバム、ゴルフ大会のカメラ名と順次クリックしてゆくとみられるように設定されておりますのでお試しください。

順位	氏名
優勝	波多野 幸雄さん (グロス 52、HC16.8、NET35.2)
準優勝	渋谷 和久さん (グロス 44、HC8.4、NET35.6)
三位	庄子 庸二さん (グロス 43、HC7.2、NET35.8)
<u>ベストグロス</u>	
OUT スタート	庄子 庸二さん(グロス 43)
IN スタート	横田 三男さん(グロス 42)
<u>ロングドライブ</u>	
OUT スタート No.6	二見 道雄さん、No.14 該当なし(ハーフコンペの為)
IN スタート No.6	該当なし(ハーフコンペの為)、No.14 安井 興充さん
<u>ニアピン</u>	
OUT スタート No.4	渋谷 和久さん、No.7 若林 利則さん
IN スタート No.11	真鍋 峻さん、No.15 宮崎 静夫さん
<u>75 歳以上の部(特別表彰)</u>	
1 位	波多野 幸雄さん、2 位 庄子 庸二さん、3 位 斎藤 功さん
<u>当日 80 歳(特別表彰)</u>	

新ペリア方式によるハンデ戦の為、順位がわからないことも楽しみのひとつです。次回の開催は2023年は

9月8日(金)本厚木カンツリークラブにて行います。 多くの賞品を用意しております。
皆さんの参加をお待ちしております。また、お知り合いにも、ぜひ参加をおすすめください。

(内田 記)



2023 年の本部主催イベント

3M 悠々クラブ 第 15 回美術展

2023年第15回3M悠々クラブ主催美術展の開催は5月18日(木)~22日(月)5日間、相模原市民ギャラリー第一会場となります。

募集要項は2月中旬頃、悠々クラブHPに掲載、各同好会を通じてお知らせします。会員及びご家族様の作品をお待ちしております。

第15回美術展実行委員会

3M悠々クラブ ゴルフコンペ

2023 年 9 月 8 日(金)

会場：本厚木カンツリークラブ

- ▶ 2023 年については新型コロナの終息に対する懸念も依然としてありますが、16 組（64 名）の予約を取りました。感染防止など考慮しての開催を検討します。奮って参加をお願いします。募集案内は7月初旬に発送予定です。募集期間は7月初め~7月末を予定しております。
- ▶ 過去の参加者、悠々クラブ関連ゴルフ参加者等、新入会員のゴルフ情報に基づき、メールおよび FAX 等でご案内いたします。また、3M 悠々クラブホームページにも掲載予定です。
- ▶ 初めて参加を希望される方は、ご案内のメーリングリストに登録いたしますので、あらかじめ悠々クラブ事務所あて参加登録希望の旨、ご連絡ください。(担当；内田英世)

新会員・ご長寿会員の紹介

◎ 2021年1月から2022年12月までの新規加入者

2022年1月	岡田 直人	田中 慎	財津 修			
2022年2月	星野 麗奈	山本 茂樹				
2022年3月	菊池 保雅	鈴木 友紀	萩生田 聡			
2022年5月	池上 智和	高山 良明	飯塚 仁	村上 成紀	前島 実	
	坂下 由紀子	中道 靖也	鈴木 茂	角町 和久	三宅 良郎	
	矢崎 繁	古田 明彦	佐藤 公俊	安中 由美子	藤村 卓哉	
	飯田 裕一	大畑 里佳	佐藤 忍	町田 武志	藤沢 了二	
	山田 一博	熊谷 連多朗	細井 一茂	志賀 伸之	中山 宗彦	
	村上 圭子	中村 達也	高橋 里奈	大西 進		
2022年6月	栗田 治夫	金平 幸子				
2022年7月	久保田 雅己	高木 茂				
2022年9月	岩井 法子	大屋 亮平	渋谷 和久	三村 昇二	渡瀬 稔彦	
2022年12月	大坂 忠孝	古村 俊一	本田 雅章			

◎ 今年のご長寿の方々です。今回から満年齢での対象者を紹介することになりました。生年月日を登録された方が対象です。

百寿(1923年生)

無し

卒寿(1933年生)

浅井 一蓮 猪俣 賢司 遠藤 武志 笠作 募 紙谷 義和 羽賀 正治

米寿(1935年生)

岩崎 行雄 小野寺 弘隆 川崎 嘉昭 楠田 浩二 柴崎 良一 鈴木 孝
友田 留義 中島 弘之 山本 泰彦

喜寿(1946年生)

浅野 直康 有坂 敬忠 安藤 俊二 市側 祐司 浦田 昌伸 浦野 義之
大橋 学 大宮 直行 岡部 和香 開 隆嗣 金子 千賀子 金平 貫二
川合 紀子 木田 紀行 喜田 稔 黒田 和義 小池 岑昭 古藤 健二郎
齋藤 滋 斉藤 静夫 清水 歳夫 仙石 幸一 武田 良一 塚元 修
野澤 聡 野村 順子 原 和平 松岡 秀忠 松永 敏夫 松本 三津夫
三木 茂 三宅 敏弘 宮森 幸雄 棕梨 隆 村川 賢 山口 庸寿
山口 好孝 山本 一成 山森 慶昭 結城 庸三 横 成之 横田 三男
横溝 逸男 吉田 昌之 和田 久世

古希(1953年生)

黒田 宗隆 古瀬 浩史 五味 清貴 小酒井 雅人 舛崎 久夫 寺田 嘉之
内山 昌彦 渡辺 章夫 佐々木 良一 井上 誠 佐藤 樹一 唐澤 文男
小林 巳喜雄 秋吉 孝則 大森 隆志 岡本 陽一 奥泉 信吾

90歳以上の方

上野 静子	浦上 昭一	川端 武雄	神作 敏男	桑島 忠孝	笹田 稔夫
神保 誠一	時崎 賢二	羽賀 正治	福田 義昭	溝口 鑄夫	村瀬 純一
山口 房勇	吉田 弘一	吉田 行廣			

◎物故者についてはご遺族の要望もあり掲載を取りやめております。ご確認になりたい場合はホームページを参照するか、悠々クラブ事務局までご連絡ください。

新入会員の自己紹介(順不同)

2022 年に加入された会員の自己紹介です。以下の質問に従って回答して頂きました。

氏名	読み	退職月	業務履歴	目標、抱負	同好会	活動参加
古田明彦	ふるたあきひこ	4 月	マイクロエレ、電気電子、ディスプレイ	全国釣り歩き	釣り関係	いいえ
中村達也	なかむらたつや	4 月	テープ技術部、生活用品技術部、ディスプレイ製品技術部	ゆっくりとマラソンを楽しみながら、全国各地を巡ってみたいと思っています。また古き良き日本を取り戻すために何かできることがないか、考えています	(無回答)	いいえ
細井一茂	ほそいかずしげ	4 月	研磨材製品事業部、シックスシグマ、工業用マーケットグループ、コマースリアルアクティベーション本部、研磨材製品事業部	体が動くうちは、国際協力・人道支援の分野で働きます。	ゴルフ。それ以外は仕事に落ち着いてから考えます。	いいえ。(仕事があるうちは、参加不可でお願いします。)
角町和久	つのみちかずひさ	4 月	デコラ-CG-CSD	退職理由が母の介護ですので、当面はそれを最優先に。時間が出来たら、身体を動かしたり、旅行するなり、健康的にのんびりと過ごしたいです。	今のところはありません。	いいえ。日々介護で時間を取られていますので、申し訳ありませんが、参加難しいです。
岡田直人	おかだなおと	12 月	磁気製品事業部 11 年→テープ・接着剤製品事業部 13 年→コンシューマー13 年、28 歳～65 歳 37 年間勤務。	身体的&経済的に楽しく GOLF ができたり、定期的に旅行(できれば海外)に行ける環境を継続したいと思っています。	名古屋のゴルフクラブに参加させていただいてます。	名古屋のゴルフクラブの幹事をやらせていただいております。
渡瀬稔彦	わたせとしひこ	8 月	昔とは随分と業務編成が異なっていると思います。電子用製品事業部 (Electronic Materials System Division=EMSD)	目標、抱負のない人生	特にありません	いいえ
財津修	さいつおさむ	12 月	ディスプレイマーケット事業部→テープ接着剤製品事業部	①ゴルフスコア 100 切り、 ②1 級ファイナンシャルプランニング技能士資格取得を目指して頑張っています	ゴルフイベントと、関西で参加できる同好会がありましたら参加させて頂きたいと思っています	はい

氏名	読み	退職月	業務履歴	目標、抱負	同好会	活動参加
中山宗彦	なかやま むねひこ	4月	磁気製品事業部を振り出しに財務本部に長く在籍しました。	在職中に税理士資格を取得しましたので、税理士事務所として独立するのが目標です。残された時間次第ではありますが。	登山が趣味ですのでウォーキングの会に興味があります。先日の高尾山ハイキングに参加させていただきました。	会計事務所に勤務しているためあまり時間が取れないのですが、出来る範囲でお手伝いしたい気持ちはあります。
金平幸子	かねひら さちこ	5月	情報システム部、コールセンター	高卒から65歳まで47年間働いたので、当分の間のんびりします。姉の介護支援もあるため、落ち着いてから働くか好きな旅行やドライブに行きたい。人生の目標や抱負等は・・・今の所無いです。	既にウォーキング会に参加。鎌倉散策会や東京散策会にもハードでないコースで予定が無ければ参加したいです（12/7参加予定）	今は、姉の介護（通院支援等）が頻繁にあるので、落ち着いてからならば検討させていただきます。
熊谷連多朗	くまがい れんたろう	4月	主に 磁気製品→化学製品	まだまだ色々野心がございます。	飲み会	（無回答）
三村昇二	みむら しょうじ	8月	ECP→コンストラクションマーケット事業部→インサイドセールス部	53歳での退職及び転職をいたしました。新たなチャレンジを開始しています。充実した人生を送れるように頑張ります。	当面参加できませんがゴルフ、ランニング	いいえ
大畑里佳	おおはた りか	4月	接着材製品事業部 東京支店セールスサービス ホームケア製品事業部 歯科用製品事業部	recuere という屋号で個人事業主になりました。コンサルティングやカウンセリングをやっています。	今は特になし	いいえ。
萩生田聡	はぎうだ さとし	2月	入社後 IT6年→財務26年→sap導入1年	現在資格取得を目指し勉強中。取得後就職の予定です。	今のところありません。	いいえ、来年になったら就職するつもりなので、すみませんが参加できないと思います。
岩井法子	いわい のりこ	7月	東京支店業務部、本社コンシューマー製品事業部	あと数年で80歳になりますので「終活」中です。ついでに余談ですが「推し活」もやっており、海外のコンサートにも行く予定です。	数年前に退職した方からのお誘いで悠々クラブに入会しました。今一緒に「そば打ちサークル」で活動中です。	千葉県に移転する予定があり、「いいえ」です。申し訳ありません。

氏名	読み	退職月	業務履歴	目標、抱負	同好会	活動参加
菊池保雅	きくち やすまさ	2月	接着剤製品事業部、 テープ接着剤製品事業 部、MRO、総務部仙 台支店	家族(妻と5匹のミニチュ アダックス)と楽しく、健 康にのんびりやっていきま す。	特にありませ ん。	できる範囲で 参加します。
三宅良郎	みやけ よしお	4月	IATD(テープ接着 剤)19年/MSD(医療 用)13年計32年勤 務	特別早期退職制度により55歳で3Mを卒業。ア クティブシニア目指して頑 張ります。	(空白)	いいえ
星野麗奈	ほしの れいな	1月	DMSD→FSD	一日一日を丁寧に生き る！	ウォーキング	暫くしたら検 討したい
高橋里奈 (旧姓 鈴木)	たかはし りな(旧 姓すずき)	4月	2015-2017 自動車 産業システム技術部、 2017-2018 Corporate Product Platform Laboratory、2018- 2022 ホームケア & CHIM 技術部	今は新しい職場(メーカ ー)で働いておりますので、 自分の開発した機能が 搭載された製品をたくさん 出したいです！	文化系統で 何があるのか 知りたいで す。	いいえ、暫くし たら検討しま す。
鈴木茂	すずき しげる	4月	EMD Lab (電力マー ケット技術部、旧電気 マーケット事業部技術 部) (3M 入社後、退 職までの33年と4ヶ月 間、EMD Lab 一筋で 過ごしました。なお、この 約33年間、一部の製 品については継続して 製品開発や技術サービ ス業務を担当しました)	今は義母の在宅介護で 毎日忙しいで、特に目標 などについては深く考えて いませんが、今までの経 験を生かせる仕事や社会 に貢献できるボランティア などができれば、と思っ ています。	現在、どのよ うな同好会が ありますでしょ うか。	いいえ (今は 義母の世話 や通院で忙 しいので、今 はちょっと参 加は無理かと 思います)
久保田雅 己	くぼた まさみ	6月	医療用製品事業部	できる限り自活できる環 境と考え方の近い仲間を 整えつつ、なにか社会貢 献活動を行いたい！ ※ まだ何も決まっていませ んが… (笑)	まだ現同好 会がよく理解 できていない ため、よくわ かりません。	暫く様子見さ せてください。
志賀伸之	しが のぶゆき	4月	相模原工場・化学製 品事業部 接着剤製 造部に入社 本社・情 報システム部 運用グ ループに配属 本社・ 情報システム部 シス テム開発グループに配 属 (4/30 時点では、 TTW EES AREA SUPPORT)	体力低下を予防する為 に、スポーツジムでのトレ ーニングを週3~4回を継 続する。	特にありませ ん。	いいえ。(申 し訳ありませ ん。)
安中由美 子	あんなか ゆみこ	4月	人事本部、だいたい IT 本部 (途中、シックスシ グマ、GBP 推進 PMO を経由)	ゆったり、楽しみながら、 暮らしていきたい。	現在、検討 中です。	しばらくした ら、検討しま す。

氏名	読み	退職月	業務履歴	目標、抱負	同好会	活動参加
坂下由紀子	さかした ゆきこ	4月	人事本部	活き活きとした生活を過ごすために、健康管理に気をつけたいと思います。	特にありません。	就職する予定ですので、参加できません。
大西進	おおにしすすむ	4月	①製造工務本部 生産技術部、工務部 ②シックスシグマ推進部 BB ③製造工務本部 製造サービス部 ④フィルター製品事業部 キュノ茨城工場 ⑤インダストリアル マーケット MOM(製造担当) ⑥工務本部	健康安全第一で充実した毎日過ごす事	ゴルフコンペ(9/2/2022のコンペに参加しました)	いいえ、当面忙しくしており難しい状況です。
町田武志	まちだ たけし	4月	1981年入社。工業用製品(事)化学製品技術部、電子用製品(事)技術部	猫と一緒に健康に過ごす。妻と旅行に行く。	特になし	いいえ
藤沢了二	ふじさわ りょうじ	4月	コマーシャルソリューション事業部(旧 コンストラクションマーケット事業部)	社会貢献、ぴんぴんコロリ	特にありません	いいえ(働きはじめるので、申し訳ありませんが無理だと思っています。)
佐藤忍	さとうしのぶ	4月	(テープ製品技術部)、自動車産業製品技術部、テープ接着剤製品技術部、(APAC IATD Technical)、(コーポレートプロダクトプラットフォーム技術部)、コーポレート R&D サービス部 * () の経歴は省略可です。	天真爛漫、愉快的な毎日過ごしたい。人に迷惑を掛けない範囲でチョイ悪爺を目指す。	考え中です。	時間はありますのでお手伝いはできます。頭、口より手足を使う仕事が好きです。
飯田裕一	いいた ひろかず	4月	1988年:デコラティブ・グラフィックス事業部第一営業部入社、2004年:コマーシャル・グラフィックス事業部マーケティング部長、2010年:トランスポーターション セーフティ事業部長 ※M&A等でBU名称が4回変わりました(交通安全システム事業部→トラフィック セーフティ事業部→トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部→トランスポーターション セーフティ事業部)	目標:悠々クラブに入会しましたが、早期退職ですので、今の目標は、「65までは働くこと!」です。抱負:苦しく辛く長かった12年間の事業部長時代を乗り切れたのは、職場や学生時代の仲間、先輩後輩達とのゴルフのおかげです。ですので、今の抱負は「ゴルフ! 家族! 先輩や友人! お世話になった方々への感謝!」です。	下手の横好きなゴルフです。子供の頃からの興味は、戦史と艦艇ですが、長年手を付けられずにいます。でも、そんな同好会はありませんよね?	いいえ、完全にリタイアして、余裕ができたら検討します。

氏名	読み	退職月	業務履歴	目標、抱負	同好会	活動参加
高木茂	たかぎしげる	6月	1982年入社 電気技術部に配属、その後通信 MKTG、通信営業、大阪支店で電力営業、東京支店で電力営業。	退職後は、仕事と趣味、家事の時間をバランスよく使いたいと思っています。	ウォーキング？	仕事を完全にやめてから検討したいと思います。
山本茂樹	やまもとしげき	1月	ヘルスケア 医療用製品事業部	当面、次の職場にて就労しており、そちらを退職後に検討予定。孫への小遣い稼ぎに、奮闘しています。	当面は不参加。	いいえ
田中慎	たなかまこと	12月	製造サプライチェーン（所属は工務及びソーシング）	健康第一に豊かな時間をすごす	ウォーキング等気楽に参加でき、健康維持によさそうな活動	すみません、今のところ「いいえ」でお願いします。

3M 悠々クラブの歩み

- 2002年 4月 3M 悠々クラブ発足 会長：一柳 肇、代表幹事：仁科康彦
7月 旅行サービス契約 健保レジャーセンター、ラフォーレ倶楽部
会員名簿第一号発行 以後年一回発行
10月 ホームページ開設
11月 第1回定例会 用賀本社にて開催 以後毎年開催
12月 本部主催行事第1回ゴルフコンペ開催 以後毎年開催
第1号会報発行 以後年一回発行
2003年 1月 同好会創立 首都圏 10、関西地区 2、計 12 同好会
4月 医療サービス契約 人間ドック PL 健康管理センター他
10月 第2回定例会 第2代 金子剛一会長就任
2004年 11月 本部主催 紅葉の高尾山を歩く
2005年 5月 第1回関西地区懇親会開催
10月 第1回相模原地区懇親会開催
11月 本部主催 高尾山ウォーキング
2006年 1月 地域別懇親会補助規定新設
40 ホームページ改善プロジェクトチーム発足
2007年 4月 第1回富士小山懇親会開催
11月 本部主催 秋の鎌倉探索
2008年 10月 本部主催 相模原北公園散策とサツマイモ堀り
2009年 1月 第3代 杉井新治会長就任
6月 第1回絵画展 相模原市民ギャラリーにて開催
10月 本部主催 サツマイモ堀りと芋煮会
2010年 6月 レクリエーション傷害保険を本部にて一括加入
10月 本部主催 餅つき&芋煮会
2011年 1月 第2代 有友嘉紀代表幹事就任
4月 東日本大震災義捐金に 100 万円寄付
10月 創立 10 周年記念懇親会各地区にて開催 総参加者 416 名
11月 悠々クラブ事務局を相模原事業所内に移転
2012年 9月 同好会&地区活動強化のため同好会アンケート実施

- 11 月 用賀本社最後の定例会開催
- 2013 年 9 月 スマホ用ホームページ開設(2014年PC版に統合)
- 10 月 第4代 昆政彦会長就任
- 11 月 御殿山新本社にて第12回定例会開催
- 2014 年 1 月 ホームページのトップページリニューアル
- 3 月 会員数1,000名突破
- 4 月 会社総合福祉センターが新保養所リゾートトラストと契約 会員も利用可能に
- 2015 年 1 月 長寿お祝いカード発送開始
- 1 月 ホームページ新ドメイン設定
- 11 月 奥田名誉会長ご逝去により、田村亮司名誉会長就任
- 2016 年 11 月 創立15周年記念定例会および懇親会を本社にて開催
- 10-11 月 各地区にて15周年記念パーティ開催
- 12 月 各地区15周年記念行事で熊本地震への寄付を募り70,047円を寄付
- 2017 年 9 月 “誕生日メール”の配信開始
- 10 月 超大型台風の上陸により第16回定例会および懇親会の中止
- 11 月 会員住所録の見直し・修正
- 2018 年 1 月 第3代 古藤健二郎代表幹事就任
- 10 月 17回定例会(本社)を初めて平日に開催
- 2019 年 5 月 本部一括のレクリエーション傷害保険が満期終了
- 10 月 18回定例会(本社)を昨年に続き平日に開催
- 2020 年 新型コロナウィルス感染拡大の為に、役員会、本部主催美術展、ゴルフコンペ、定例会、地区懇親会が中止された
- 12 月 会社よりクラブ事務所退去要請に伴い、返還した
- 2021 年 新型コロナウィルス感染拡大の為に、役員会、本部主催、ゴルフコンペ、定例会、地区懇親会が中止された(美術展のみ開催)
- 4 月 3M悠々クラブ規約を改訂(会社支援金の打ち切りに伴う改訂)
- 第5代 古藤健二郎会長就任
- 2022 年 新型コロナウィルス感染拡大の為に、定例会、地区懇親会が中止された(名古屋地区懇親会のみ開催)
- 幹事会、運営委員会、プロジェクト会議などの会議は、リモート形式で開催することとなった
- 運営協力金の開始
- 5 月 美術展 5月19日(木)~23日(月) 於:相模原市民ギャラリー
- 9 月 本部主催ゴルフ大会 9月2日(金) 於:本厚木CC

幹事の自己紹介

内田英世（うちだ ひでよ）

1949年9月24日生まれ、埼玉県出身

入社 1973/04、退職 2009/09

社歴は 相模原工務部入社、安全衛生担当に始まり、設備導入、メンテナンス、製造業務改善、総務部、工場工務部。本社勤務は本社工務部の1年間。相模原36年間勤務です。

スリーエム悠々クラブの幹事は2015年1月より。幹事を通じて、3MOBの色々な方と出会い、3Mの社員の多様性をつくづく感じております。

現在の趣味は ゴルフ（目標：週2回ラウンド、健康維持を兼ねて）、テニス（悠々クラブテニス同好会で時々）。写真、スポーツ観戦（TVにて）、庭木の世話、社会観察など多忙？な毎日過ごしています。

これからもよろしくお願いします。



合田 昌弘（ごうだ まさひろ）

1952年2月3日生まれ

メールアドレス mgoda@jcom.home.ne.jp

スリーエム悠々クラブの幹事を2018年から務めています。

1979年4月に入社し情報システム本部（元計数部）に25年、カスタマーサービス本部（元業務部）に12年、サプライチェーン本部に5年勤め2016年1月で退職しました。

趣味はゴルフ、旅行、ジム通いです。同好会はウォーキングの会と、東京散策の会に所属しています。その他杉並区のボランティア活動に登録し時々活動をしています。

ラグビーを見るのが好きで2019年のワールドカップでは大枚をはたいて7試合見に行きました。来年はフランスでワールドカップが開催されますが、是非現地で試合を見たいと考えています。

これからもよろしくお願いします。

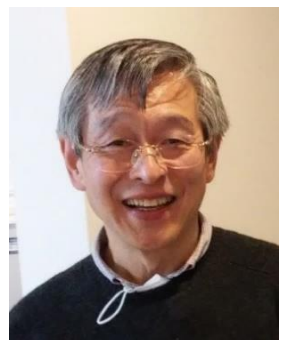


成田隆人（なりた たかと）

2009年に早期退職しました。悠々クラブをやらないかと誘われ、今に至ります。担当は、Webページと相模原親睦会を担当しています。Webページは、時代の変遷に伴い、HTMLだけの時代から、プログラム言語としてのPHPが加わり、セキュリティ上の問題を抱えるに至り、PHPを改め、現在のASP.netへと変化してきました。今では、名簿管理や、様々な会員サービスがこうしたプログラムに支えられています。その裏方をプログラミングで担当しています。

ビジョンを持てと言われ、「悠々クラブの会員がネットに親しみ、新聞・テレビだけでなく、ネットを通して正しく世界を知ってもらおう」と言うのが、Webチームのビジョンです。

趣味は、今は、読書です。2022年の2月に始めた「編集長のつぶやき」で、毎日1冊読破を目指しています。悩みは、「編集長のつぶやき」を継続するための100円で買える本が無くなってきたことです。他に、ドライブ、旅行、庭いじり、電気工作、大工、スポーツなどが好きです。趣味とは言えませんが、株式、経済や時事問題にも強い関心が有ります。



【氏名】安田 宣広 (YASUDA NOBIUHIRO)

【出身】茨城県

【趣味】DTM(Desktop Music) パソコンで音楽を作ります)

【プチ自慢】DTM 作品を YouTube に公開しています (500 曲以上)

【最近のお気に入り】胡麻麦茶、マルチビタミン

【宝くじが当たったら?】とりあえず貯金する

【チャレンジしたいこと】自作パソコンを作る



相模原工場で生産管理、本社の IT 部門でプログラムを多数作成。学生時代に初めてコンピュータを使ってから、いろいろな言語でプログラムを作成してきた。Web、インターネットが発達してからはHTML言語を使ったホームページ作成が中心となった。最近はスマホ用のホームページを作ることに集中している。

木田 朗 (きだ あきら)

1956年6月25日生まれ

1982年入社 自動車機装製品研究所 (ATC) 開発課に配属 (後に富士小山工場に移転)

その後、自動車産業製品事業部営業部 (日産自動車担当)、デコラティブグラフィックス事業部技術サービス部、ディスプレイマーケット事業部開発部、スリーエムヘルスケアQCに配属。2009年退職。

趣味は、スキューバダイビング、旅行 (ダイビングに絡んだ旅行が多いです。そのため殆どが、沖縄や海外の海や島です。)、写真 (大学の専攻が写真でしたので、写真についての知識だけはあります)、クラシックコンサート等の録音 これは学生時代にコンサートの裏方 (ステージマネージャー、照明、録音) を行なうグループを作り活動していたことから始まったことで、現在も年に数回アマチュアオーケストラ等からの依頼で録音を行っています。現在は、成田さんのもとWebページを担当しています。ただ、成田さんや安田さんのようなプログラムは全くできないので、Webページの内容についての打ち合わせに参加しています。また、今まさに この会報の編集を担当しております。



万膳義太郎 (まんぜん よしたろう)

メールアドレス: ymanzen1222 @gmail.com

誕生日: 1948年12月22日

1972年(昭和47年)4月、新卒で住友スリーエムに入社し、原価部に配属されました。その後、磁気製品製造部製造計画に異動し、1996年イメージに移りました。悠々クラブは、2014年から幹事で会計を担当しており、今に至ります。(途中3年間、家庭の事情でお休みしました。) 現在、所属している同好会は、詩吟同好会です。

好きなことは、旅行、ドライブ、ポタリング (自転車)、友人との飲み会です。誘われれば、ハイキング、ウォーキングにも参加します。よろしくお願いします。



小酒井雅人（こざかい まさひと） 誕生日：1953年1月27日 新人高齢者

1982年6月中途入社

1. 計装制御技術部 10年（5年相模原、5年本社で山形担当）
2. 岩手3M出向 13年
3. 相模原プラントエンジニアリング部 13年

趣味：写真撮影 カメラ歴50年だが上達せず。
撮影することが好きなだけ。
：サイクリング ゴルフで腰痛になると坂道を走行してます。



会員の皆さまへのお願いとお知らせ

3M悠々クラブホームページ <https://3myuuyuu.club/>
 e-mailアドレス: office@3myuuyuu.club
 会員専用のWebページを利用するには、認証が必要です。
<https://3myuuyuu.club/Approve/Cookie.aspx> で
 ご確認ください。

1. 生年月日を登録しませんか？

生年月日を登録していただきますと、数え年で古希、喜寿、米寿、卒寿(数え年)になった月ごとにご長寿お祝いカードをお送りします。

2. 住所、電話、ファックス、メールアドレスを変更した場合の変更申請手続き

ご自分の会員登録情報は、「会員名簿の参照」から本人であればWeb上で修正する事が出来ます。

E-Mailで修正依頼を事務局宛にお送り頂く事も可能です。

E-Mailをお持ちでない方はハガキでご連絡ください。

事務局では原則として受領後2週間以内に名簿を改訂します。

3. 訃報受付窓口

ご葬儀の日程が決まり次第3M悠々クラブ宛にE-Mail、または、ホームページの「ご遺族からの訃報連絡」に入力して連絡してください。

週末や祭日に受けた訃報連絡は、会員各位への連絡が遅れることもありますのでご容赦ください。

3M悠々クラブ E-Mail: office@3myuuyuu.club

当クラブ会員のご逝去につきましては、ご遺族の同意がある場合にはホームページのトップページに訃報を1か月程度掲載いたします。

4. 皆様からの情報・写真をお待ちしております。

ホームページの中に会員投稿のコーナーがあります。会員の皆さまの色々な活動やエッセーをご紹介しますことができます。「一言近況」や「写真の広場」、「会員投稿サイト」、「会員のフォト日記」、「あげます・ください」、「自由の広場・ご意見」などをご利用ください。「誰々がこんな活動をしているよ」という情報があれば当クラブから取材をすることもできます。ぜひ、ご一報ください。

5. 古い会報について

悠々クラブの会報は、アーカイブとしてホームページで見ることができます。トップページの「会員専用メニュー」から「会報」選択してご覧ください。

6. 3M悠々クラブ運営に関するご意見・ご要望

当クラブは会員の皆さまのボランティア活動で運営しておりますが、より良いクラブにしていきたいため、会員の皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。どうぞお気軽に事務局へE-Mail、郵便でご意見・ご要望をお寄せ下さい。

7. 事務局について

事務局は事務所の場所を持っていません。連絡を必要とするときは、E-Mail、郵便でお願いします。

8. ラフォーレ倶楽部、リゾートトラストの利用について

ラフォーレ倶楽部およびリゾートトラストと会社の間で保養所契約をしています。OBもこれらの施設を使用することができます。利用方法の詳細についてはホームページの「医療・保養・葬儀支援」の「ラフォーレ倶楽部の利用」、「リゾートトラスト」をご覧ください。

9. この会報には個人情報も含まれていますので、取り扱いにはご注意ください。

10. 「フォト日記」、「写真の広場」をご利用下さい。

日々の暮らしのちょっとした出来事を写真に収め、皆さんに見て頂く、それが「フォト日記」です。感動した場面に出会えば、ぜひ「写真の広場」でご紹介ください。

編集後記

会報21号（創立20周年記念号）を、お届けします。創立20周年の特集を組みましたが、当時の事を思い出して頂けたでしょうか。コロナ禍も3年になり、今回も定例会を開催出来ませんでしたし、同好会活動も制限を受けていると思います。2023年度こそ、通常の活動が出来るようになって欲しいと願っています。今号の編集委員は、安田宣広、合田昌弘、木田朗、成田隆人、内田英世、小酒井雅人、福原トキ子、万膳義太郎の8名でした。

会員の皆さんからの“一言近況便り”追加分

本文に一部記載漏れがありましたのでここに掲載します。

あ行	
安西 信行	今年もコロナの影響で、限られた中でのボランティア活動が続けています。最近の活動の一つが、市内の子どもに呼び掛けての さつま芋堀り体験活動 を親子参加で行いました。みんな笑顔が絶えず、楽しいひと時を過ごすことができました。その他、紙飛行機教室を地元の大沢公民館と津久井公民館で実施して、子供たちからまたやりたいなどの声を聴くことができました。早く皆さんと懇親会ができることを希望しています。
石郷岡 勲	軽くおさらいをしますと、2020年の7月に2匹の狸がマンションの裏庭に初登場。前回の投稿が2021年10月で一匹が疥癬病になった事をご報告。イベルメクチンの投与をスタートさせました。二ヶ月に一度ほど実施しました。悪化はしませんでした。2022年7月になっても背中の中帯の禿は改善されませんでした。8月になって急に改善し、9月の上旬ではすっかりもと通りになりました。ワクチン接種の代りに治療薬として入手したイベルメクチンですが、その後もこの薬の世話にならずに過ごしていますが偽薬ではないことをタヌちゃんが証明してくれました。インド、アフリカだけでも新型コロナから数百万人の命を救ってくれたイベルメクチンの開発者 北里大学大村智特別栄誉教授 に感謝、感謝。
糸園 哲二	スリーエムOBの皆さん、皆さんおげんきですか？小生も喜寿を迎えましたが、なんとか頑張ってます。今年は町内会の会長をやらされ、結構仕事が殖えました。お陰で病気にもなれず、忙しく働いています。
さ行	
島田 正志	元気に過ごしております。最近、一緒に仕事をしたSt.Paulの人間から、3M退職の連絡をいただきました。だんだん、St.Paulにも知っている人間が少なくなり、少し寂しさを感じている今日この頃です。コロナの感染影響がなくなったら、ミネソタに行って友達に会いたいと夢を描いています。
な行	
名倉 寛充	昨2021年の10月末に、18年間住んだ用賀から小田急線沿線に引越しました。昭和の香りのする街で、のんびり静かに暮らしています。
は行	
藤野 雅也	事務方の方々にはお世話になります。当地区もめっきり涼しくなり、琵琶湖にも白鳥が飛来。冬野菜も身の丈栽培で、今年もミニ耕耘機で耕し、残りは玉葱の植え付けのみ。唯念寺の男講の役、講長も今年で無事終了。暇な日は仲間達とグランドゴルフや道の駅に出かけ四季折々の土地の食材に舌づつみが楽しみです。
や行	
矢野 美久	長年の不摂生が原因で、変形性股関節症となりとなとしました。5年間テニス、スポーツジム等で騙し騙しで生活していましたが、もう手術の方が良いと主治医に言われ、8月26日に手術を行いました。手術は無事終わり現在リハビリ中です。1人で歩けるようになったら退院だそうです。約2週間の入院生活です。リハビリは午前と午後にビシバシ実施すると思ったら、1日約30分で緩いものでした。非常に時間を持て余し、本を読んでいます。矢野美久でした。
山森 慶昭	御蔭さまで元気に過ごしています。退職後、横浜市の初心者弓道教室で弓道をスタート。現在も近くの弓道場で多くの会員と交流し緊張、静寂を楽しんでいる毎日です。